

令和7年度

# 教育要覧



下関市立はまゆう図書館  
(令和7年1月開館)

下関市教育委員会

# 下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日 制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

- わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。
- わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。
- わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。
- わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。
- わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の花「ハマユウ」



市の動物「クジラ」



市の鳥「ペンギン」



市の木「クスノキ」



市の花木「ツツジ」



市の花木「サクラ」



市の魚「フク」



市の虫「ホタル」

## はじめに

下関市では、「可能性を築くまち」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。教育の分野においては、子供たち一人ひとりに「生き抜く力」を養うため、「地域とともにある学校」を目指すとともに、人生100年時代を見据え、生涯学び、活躍できる環境づくりを進める必要があります。

本市教育委員会では「CHANCE（可能性）CHALLENGE（挑戦）CREATE（創造）～ふるさと下関に誇りと愛情 未来を拓く 一人ひとりの学び～」を教育理念とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。下関教育の基盤にあるのは、「ふるさと下関」への誇りと愛情を育む教育の充実です。下関には歴史・伝統・文化において、すばらしいものがたくさんあり、これらを最大限に活用できる環境整備を進め、幼児から大人まで魅力的な学びと教育活動のある街下関を発信していきます。

私は、「学校は、魅力ある、わくわくする場所でなければならない」と考えています。子供を真ん中において、子供を見る視点と、真ん中にいる子供から見る景色を大切にし、わくわくが止まらない学びを展開していきます。そして、地域と連携しながら、ふるさと下関に誇りと愛情を持ち、下関が心の拠り所となるよう下関教育の実現に向けて力を尽くしてまいります。

このたび刊行いたします本書は、教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会  
教育長 磯部 芳規



# 目 次

## ～ 本 編 ～

### ◆ 下関市の教育

1 下関市の概要	1
(1) 下関市の概況	1
(2) 人口・世帯数の推移	1
2 教育委員会	2
(1) 教育長・教育委員	2
(2) 教育委員会議決事項等	3
3 下関市教育理念	5
4 令和6年度教育施策の実施状況	6
(1) 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます	6
(2) 学校の教育力を高めます	13
(3) 社会全体の教育力を高めます	19
(4) 生涯を通じて学ぶ機会を提供します	23

## ～ 資料編 ～

### I 学校教育関連資料

1 下関市学校教育指導上の努力点	35
2 市立学校一覧	36
(1) 幼稚園	36
(2) 幼保連携型認定こども園	38
(3) 小学校	40
(4) 中学校	42
(5) 高等学校	42
3 令和7年度研修計画(中核市研修)	44
4 令和7年度研究事業一覧	45
5 外国語指導助手派遣推進事業	45
6 特別支援教育	45
(1) 特別支援学級設置状況	45
(2) 通級指導教室活動実態	49
(3) 令和7年度就学支援状況	49
(4) 特別支援学級生徒の進路状況	50
(5) 下関市特別支援教育支援員配置状況	50
(6) 令和7年度に新設された特別支援学級	50
7 就学援助	50
(1) 就学援助費	50
(2) 特別支援教育就学奨励費	50
(3) 令和6年度就学援助費(給食費)	50
8 下関市奨学金制度	51
9 園・学校訪問	51
10 学校保健	52
(1) 令和6年度健康診断における疾患・異常	52
(2) 令和6年度負傷・疾病の種類別災害発生状況	53

(3) 令和6年度児童・生徒の体位比較	54
11 学校給食	54
(1) 学校給食実施状況	54
(2) 献立の作成から実施まで	54
(3) 学校給食共同調理場・学校給食センター	55
12 生徒指導	56
13 教育相談	57
(1) 相談体制	57
(2) 令和6年度教育相談受理状況	57

### II 生涯学習関連資料

1 社会教育委員	58
2 図書館	58
(1) 中央図書館	58
(2) 彦島図書館	59
(3) 長府図書館	59
(4) はまゆう図書館	59
(5) 菊川図書館	60
(6) 豊田図書館	60
(7) 豊浦図書館	60
(8) 豊北図書館	61
3 公民館活動	61
(1) 公民館運営審議会	61
(2) 公民館設置状況	61
(3) 公民館利用状況	62
4 下関市生涯学習プラザ	63
5 生涯学習センター	64
(1) 豊田生涯学習センター	64
(2) 豊北生涯学習センター	64
6 菊川ふれあい会館	65
7 その他社会教育施設	65
(1) 豊浦ふれあいセンター	65
(2) 宇賀ふれあいセンター	66
(3) 小野ふれあいセンター	66
8 成人教育	66
(1) 生涯学習まちづくり出前講座	66
(2) 市民文化セミナー	70
(3) 関門海峡・温故知新塾	70
(4) 市民学級	70
(5) 社会教育関係団体	72

9	家庭教育	72
	(1)令和6年度地域ふれあい活動	72
	(2)家庭教育学級【幼稚園・こども園】	73
	(3)家庭教育学級【小学校】	74
	(4)女性団体の育成	75
10	青少年教育	75
	(1)青少年健全育成事業	75
	(2)青少年非行防止対策業務	77
	(3)青少年教育施設	78

### Ⅲ 学術文化関係資料

1	美術館	79
2	歴史博物館	81
3	東行記念館	83
4	考古博物館	85
5	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	88
6	烏山民俗資料館	90
7	豊北歴史民俗資料館	92
8	豊田ホタルの里ミュージアム	94
9	文化財保護	96
	(1)下関市文化財保護審議会	96
	(2)施設	96
	(3)調査・保存修理	97
	(4)市内の文化財	98
10	埋蔵文化財調査	108
	(1)埋蔵文化財調査実績	108
	(2)周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)件数	108
	(3)愛護・普及活動	108
	(4)主な埋蔵文化財発掘調査成果概要	108
	(5)史跡等管理・保存活用	110
11	文化財総合調査(日本遺産)	112

### Ⅳ その他資料

1	教育委員会	114
	(1)機構及び事務分掌	114
	(2)職員配置	115
	(3)教育費予算	116
2	教育年譜	117

#### 表紙

#### 「はまゆう図書館」

令和7年1月に下関市安岡地区複合施設「やすらガーデン」内に「はまゆう図書館」がオープンしました。はまゆう図書館は、緑の眺望が楽しめるくつろぎ型の図書館で、「一般図書エリア」「こどものほんエリア」及び「静かな部屋」があり、多くの市民の方が利用しています。

## ◆ 下関市の教育

## 1 下関市の概要

## (1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

本市は、明治22年全国で初めて市制が施かれた31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化したのが、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

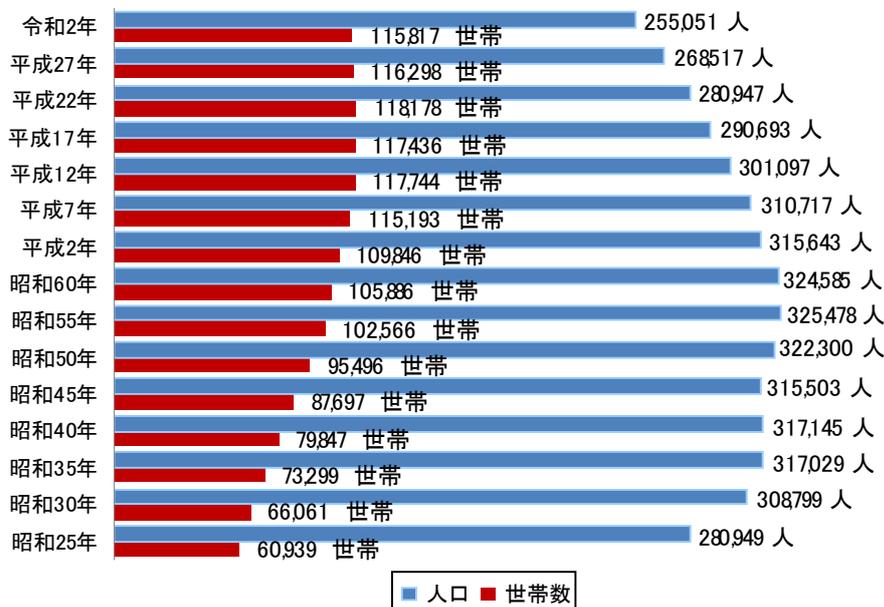
平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ輝き海峡都市」を目指して躍進している。

【面積】	716.28 k㎡	(令和7年1月1日現在)
【人口】	238,459人	(令和7年5月1日現在)
【世帯】	113,598世帯	(令和7年5月1日現在)

## (2) 人口・世帯数の推移

国勢調査



## 2 教育委員会

### (1) 教育長



教 育 長  
磯 部 芳 規

### 教育委員



教育長職務代理者  
佐々木 猛



委 員  
吉 村 邦 彦



委 員  
川 畑 誠 治



委 員  
畚 野 美 香 子

(令和7年5月1日現在)

役 職 名	氏 名	職 業	任 期
教 育 長	磯 部 芳 規	公 務 員	自 令和6年4月15日 至 令和9年4月14日
教 育 長 職 務 代 理 者	佐 々 木 猛	保 険 代 理 店 代 表 者	自 令和6年4月20日 至 令和10年4月19日
委 員	吉 村 邦 彦	会 社 役 員	自 令和4年4月20日 至 令和8年4月19日
委 員	川 畑 誠 治	私 立 高 等 学 校 副 校 長	自 令和7年4月20日 至 令和11年4月19日
委 員	畚 野 美 香 子	薬 剂 師	自 令和5年4月20日 至 令和9年4月19日

## (2) 教育委員会議決事項等（令和6年度）

開催日	会議区分	議 案 件 名
R6. 4. 22	定例会	下関市指定文化財の名称変更について
R6. 5. 22	定例会	令和6年度教育予算の補正（6月）について
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市生涯学習プラザの設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		令和7年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		下関市立学校適正規模・適正配置検討委員会委員の委嘱等について
		令和6年度下関市教育支援委員会委員の委嘱について
		下関市社会教育委員の解嘱及び委嘱について
		下関市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
		土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム運営協議会委員の解嘱及び委嘱について
下関市豊北歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について		
R6. 6. 28	定例会	令和6年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について
		下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市立公民館運営審議会委員の解嘱について
		教育委員会の職員の併任について
R6. 7. 29	定例会	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について
		下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則
		令和7年度使用下関市立中学校教科用図書の採択について
		下関市生涯学習プラザの設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
		下関市立図書館協議会委員の委嘱について
		下関市立美術館協議会委員の解嘱及び委嘱について
豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について		
R6. 8. 28	定例会	令和7年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について
		令和7年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		工事請負契約の締結について（下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事）
		工事請負契約の締結について（下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事）
		工事請負契約の締結について（下関市立安岡中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事）
		下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）委員の委嘱及び任命について
R6. 9. 26	定例会	教育功労者表彰について
R6. 10. 28	定例会	指定管理者の指定について

開催日	会議区分	議 案 件 名
R6. 11. 27	定例会	令和6年度教育予算の補正（12月）について
		教育功労者表彰（篤行表彰）について
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		下関市職員の勤務時間等の特例に関する規則の一部を改正する規則
		財産の取得について
		下関市学校給食費に関する条例
		下関市立公民館の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		第4次下関市子どもの読書活動推進計画について
		下関市ふれあいセンターの設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
R6. 12. 23	定例会	教育機関の職員の任命について
		令和7年度下関市立幼稚園教職員人事異動方針について
		下関市立学校教材審査会委員の委嘱について
R7. 1. 22	定例会	令和6年度教育予算の補正（2月）について
		令和7年度教育予算について
		教育功労者表彰（篤行表彰）について
		工事請負契約の締結について（勝山中学校校舎（14）長寿命化改良建築主体工事）
		下関市立歴史博物館協議会委員の委嘱について
		製造請負契約の一部変更について
R7. 2. 27	定例会	下関市立公民館運営審議会規則等の一部を改正する規則
		下関市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則
R7. 3. 3	臨時会	令和7年度小・中学校教職員の人事異動について
		令和7年度幼稚園教員の人事異動について
R7. 3. 26	定例会	教育委員会及び教育機関の職員の任免について
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		下関市教育委員会表彰規則の一部を改正する規則
		下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
		下関市指定文化財の追加指定について
		土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則

### 3 下関市教育理念

チャンス      チャレンジ      クリエイト  
**CHANCE** (可能性)   **CHALLENGE** (挑戦)   **CREATE** (創造)  
 ～ふるさと下関に誇りと愛情 未来を拓(ひら)く 一人ひとりの学び～

下関教育の基盤にあるのは「ふるさと下関」への誇りと愛情を育む教育の充実です。

自分の住むまち、育ったまちの自然や人々、伝統・文化のすばらしさを感じるとともに、課題を理解することが、自ら未来を拓いていこうとするエネルギーになります。

人生100年時代やSociety 5.0の到来、DXの急速な進展など社会は劇的に変化し、将来の予測が困難な時代の中で、人づくりと、多様な人々と協働しながら持続可能な社会、地域コミュニティを維持・発展させていくための基盤づくりの重要性が増しています。

その実現に向けては、生涯学習の理念を大切に、乳幼児期から高齢期までの各段階において学び続けることができる環境を整えることが必要です。

次代を担う子供たちの権利利益の擁護を図り、最善の利益を実現し、多様な才能を伸ばすための教育を行い、「生き抜く力」と「豊かな心」を育むとともに、市民一人ひとりが「学び」を通じて自分の良さや可能性を認識し、新しいものを創り出す創造力を身に付けていくことが求められています。

新たに下関教育では、「わくわく」が止まらない「学び」の充実・発展を目指して、成長のサイクルを「3つのC」として基本理念に掲げ、未来を拓く人づくりを進めていきます。

#### 「CHANCE」

自分の可能性に気づき、前に向かう意欲を育む学び

#### 「CHALLENGE」

失敗を恐れず自分の可能性へ挑戦し続ける意欲を育む学び

#### 「CREATE」

挑戦し続けることで「わくわく」を創造し、新たな可能性を見つめる意欲に繋がる学び

## 4 令和6年度教育施策の実施状況

### (1) 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます

基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	①基礎・基本の定着と学力の向上
主な取組	主な内容
①学習指導の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学校における授業改善を推進し、授業力を向上させるため、「<u>下関スタンダード～授業を振り返る～</u>」を配布、効果的な活用方法などの研修会を開催</li> <li>○指導主事による計画的な学校訪問、研修支援訪問の実施</li> <li>○若手育成1000日プラン（たんぼぼ作戦）の実施による、定期的な助言指導</li> </ul> <p>【補足】 ・「下関スタンダード～授業を振り返る～」：①これまでの指導観を見直し、新しい視点を意識する、②市内の児童生徒の実態から最低限身に付ける力を再確認する、③「学びが好きな子ども」の育成の視点から「下関市らしさ」の視点を共通理解する、という3つの目的を踏まえて作成</p>
②学力調査の活用  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査については、予定どおり4月18日に実施した。山口県確認問題（4月）と山口県学力定着状況確認問題（10月）は例年どおりの時期に実施した。</li> <li>○調査結果を活用して、各校で実情に応じて学力向上に向けた取組を行っており、県教育委員会と協力しながら支援を行っているところである。</li> </ul>
③学力向上プランの活用  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教員の授業力向上を目指し<u>下関市学力向上プラン</u>を作成し、各学校における活用について、年間2回の検証・改善のサイクルを確立</li> </ul> <p>【補足】 ・下関市学力向上プラン5つの柱：①学習指導の充実、②校内研修の活性化、③「教職員の資質向上」に向けた取組の推進、④校種間連携の推進、⑤地域・家庭との連携</p>
④家庭学習の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学びの習慣化に向けて指導の工夫・改善を図るため、各校における「家庭学習の手引き」の作成とその活用の奨励</li> <li>○家庭学習の習慣化に向けた中学校区共通の取組の推進</li> </ul>
主要施策	②時代の進展に対応した教育の推進
主な取組	主な内容
①小中連携の促進  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ・スクールの取組がより一層進み、小・中学校の共通課題に応じ各中学校区での協議会設置や合同の研修会、熟議を開催</li> <li>○小・中学校間における「乗り入れ授業」や「出前授業」を実施</li> <li>○県教育委員会の小中連携に関わる指定事業を受け、授業力向上の面での連携と研修会等による情報の共有化</li> </ul>
②へき地・複式教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○へき地及び複式学級を有する学校（13校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校研究協議会を開催し、公開授業及び部会ごとの研究協議、研究の取組紹介を実施した。令和6年度は、室津小学校が市の研究大会を実施した。</li> <li>○蓋井小学校と吉母小学校では、外国語活動のオンライン授業を定期的実施した。また、蓋井中学校と吉見中学校では、道徳の交流授業を毎週金曜日に実施した。</li> </ul> <p>【補足】 ・令和6年度複式学級を有する学校（12校） 関西小学校、吉母小学校、蓋井小学校、吉田小学校、内日小学校、内日中学校、本村小学校、檜崎小学校、豊田下小学校、室津小学校、小串小学校、宇賀小学校</p>

<p>③情報教育の推進</p> <p>(教育研修課/学校支援課)</p>	<p>○「教科指導におけるICTの活用推進」及び「校務の情報化の推進」等を図るため、ICT推進委員会を開催</p> <p>○1人1台のタブレット端末の環境整備に伴い、教職員のICT活用スキル向上を図るため、ICT推進委員を講師とした研修会を実施</p> <p>○ICT機器を活用した授業の推進に向け、外部業者に委託したICT支援研修員の派遣やヘルプデスクの設置</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度ICT活用推進研修会〔64人参加〕</li> <li>日時 令和6年6月28日(金)</li> <li>会場 下関市教育センター</li> <li>研修内容 講義「学校教育における効果的な一人一台端末の活用について～A I型ドリル教材の活用を中心に～」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度の主な環境整備</li> <li>タブレット端末年次更新作業(卒業児童生徒分)</li> <li>ネットワークのクラウド化</li> <li>授業支援アプリ</li> </ul>
<p>④外国語教育の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○外国語指導助手(以下「ALT」という。)を下関商業高等学校、小・中学校、こども園及び幼稚園に派遣</p> <p>○小・中・高等学校教諭を対象としたALTとのイングリッシュ・チャットルームの開催</p>

<p>主要施策</p>	<p>③キャリア教育の推進</p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①心身の成長過程に応じたキャリア教育の推進</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○「フォローアップ(2年次)研修」及び「中堅教諭等資質向上研修」において、令和2年度から実施となった「キャリア・パスポートの活用」をテーマに講義を開催</p> <p>○受講者は、採用2年目の若手教員や学校の中核を担う年代の教員であり、学校のキャリア教育の充実に寄与するために、「キャリア・パスポート」の意義の理解や知識等を修得</p> <p>○「キャリア・パスポート」について各校への周知を行い、全ての学校での実施を確認</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「キャリア・パスポート」：児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心とし、各教科等と自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたもの</li> </ul>

<p>主要施策</p>	<p>④ビジネス教育の推進</p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①ビジネス教育の推進</p> <p>(下関商業高等学校)</p>	<p>○ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得、保護者・地域との連携、学校行事・部活動の活性化</p> <p>○公認会計士試験や税理士試験、日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会主催簿記能力検定上級試験合格又はこれに準ずる専門知識の習得を目的とした学習の推進</p> <p>【補足】</p> <p>特色ある授業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下商チャレンジショップ</li> <li>生徒が実際に模擬株式会社を設立し、事業発案から配当までの商品仕入れ、販売、収支等を体験することで株式や会社等の制度・仕組みを学習</li> <li>高大連携授業(スーパー・アカウンティング・ハイスクール)</li> <li>日商簿記を始め難易度の高い検定等に合格を目指す生徒に対し、これに対応できる学習支援環境を提供</li> </ul>

<p>②情報処理教育の充実</p> <p>(下関商業高等学校)</p>	<p>○ 校内コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワークを導入し、1人1台タブレット端末を調達</p> <p>○ これらを生徒の学びの場に積極的に活用することで情報活用能力等の資質向上を図る</p> <p>【補足】</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="4">コンピュータ環境整備状況</td> </tr> <tr> <td>総合実践室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビジュアルデザイン室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マルチメディア室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビジネスアプリケーション室</td> <td>パソコン</td> <td>34台など</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">1人1台タブレット端末等調達状況</td> </tr> <tr> <td>タブレット端末</td> <td>… 生徒学習用</td> <td>491台</td> <td>指導者用 52台</td> </tr> <tr> <td>大型提示装置</td> <td>…</td> <td>16台</td> <td></td> </tr> </table>	コンピュータ環境整備状況				総合実践室	パソコン	34台		ビジュアルデザイン室	パソコン	34台		マルチメディア室	パソコン	34台		ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など		1人1台タブレット端末等調達状況				タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用 52台	大型提示装置	…	16台	
コンピュータ環境整備状況																																	
総合実践室	パソコン	34台																															
ビジュアルデザイン室	パソコン	34台																															
マルチメディア室	パソコン	34台																															
ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など																															
1人1台タブレット端末等調達状況																																	
タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用 52台																														
大型提示装置	…	16台																															

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>2 豊かな心の育成</b></p>
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①思いやりのある豊かな心を育む教育の推進</b></p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①道徳教育の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○ 各小・中学校における、学校の道徳教育の目標や重点内容項目の明確化、「考え、議論する道徳」の授業づくり</p> <p>○ 道徳教育推進教師の役割や特色ある道徳教育の実践事例・取組の啓発</p> <p>○ 「子供にとっても教師にとっても楽しみになる～下関市版～『考え、議論する道徳』の授業づくり」の活用の奨励</p> <p>○ 県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト（令和5・6年度指定：日新中学校、令和6・7年度指定：勝山小学校）の指定を受けるとともに、道徳教育研修会を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度道徳教育パワーアップ研究協議会【道徳教育推進教師対象】R6. 7. 23実施</li> <li>・道徳授業セミナー（下関地区） 日新中学校でR6. 11. 7午後開催（公開授業、全体発表、ワークショップ、講演） 参加者69人</li> </ul>
<p>②人権教育の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○ 各学校における人権教育の現状及び課題を調査・把握するとともに、改善に向けた指導を実施</p> <p>○ 「山口県人権推進指針」、「山口県人権教育推進資料」、県教育委員会作成の「学習展開例」を活用</p> <p>○ 全ての義務研修において人権教育に関する研修講座を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数 62人</li> <li>・小・中学校等管理職人権教育研究協議会 5月28日教育センターで実施</li> <li>・小・中学校等管理職人権教育担当教員等研究協議会 6月25日教育センターで実施</li> </ul>
<p>③いのちの教育の充実</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 「下関市いのちの日」における「命の尊厳」について考える取組の充実として、外部講師を招いた講演会を実施するなど、保護者、地域関係機関と連携した取組の推進</p> <p>【補足】</p> <p>令和6年度「下関市いのちの日」取組実施校 認定こども園・幼稚園14園 小学校42校 中学校23校 高等学校1校</p>
<p>④特別活動の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○ 9年間を通した自然体験活動やボランティア活動等、体験活動の充実やAFPY等、人間関係づくりのプログラムを計画的に実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「AFPY」：他者と関わり合う活動を通して個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う山口県独自の体験学習法</li> </ul>
<p>⑤読書活動の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○ 朝読書や図書ボランティア等による読み聞かせなど、家庭や地域と連携しながら継続した読書活動を実施</p> <p>○ 学校司書20人を市内全小中学校に兼務配置</p> <p>○ 学校司書の資質向上を図るため、研修会を年間3回実施。ニーズに応じたブロック別研修会を年間延べ46回実施</p>

<p>⑥姉妹校交流</p> <p>(下関商業高等学校)</p>	<p>○ 11月に鹿児島商業高等学校を訪問し、1日目は生徒会、バスケットボール部との交流を行った。2日目は両校野球部の交歓試合を、平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場）で行い、盛大に姉妹校交歓会が行われた。</p> <p>【補足】 姉妹校 鹿児島商業高等学校（昭和36年より姉妹校。令和6年度：69回目の相互訪問） 韓国 開成高等学校（昭和61年より姉妹校。令和2年度以降相互訪問（休止）） トルコ共和国 カバタシュ高等学校（平成29年より姉妹校。相互訪問なし）</p>
---------------------------------	---

<p>主要施策</p>	<p>②ふるさと学習の推進</p>
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>
<p>①ふるさと学習に対する支援</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○ 下関市の名所・名跡をまとめた下関歴史マップ（2,200部）を作成し、小学校6年生児童全員に配付</p> <p>○ 夏季休業中の自由課題として「大すき ふるさと下関 歴史マップ」の作品募集を行った。令和3年度までの「維新の部」・「歴史の部」に加えて、令和4年度より下関市内の日本遺産に関わる「ノスタルジックの部（デジタル専用）」を設けている。37校1221点の応募あり。入賞作品は、ゆめシティなど7会場において展示</p> <p>○ 総合支所管内の小中学校を対象に、美術館、歴史博物館、考古博物館のいずれかを行程に入れた校外学習の実施の支援として、バス借上げ事業「わくわくバスツアー」を実施。小学校11校が活用。</p> <p>【補足】 下関歴史マップ 扱う時代や地域が偏ることなく、調べ学習の意欲を引き出すものとして作成（内容については、歴史博物館学芸員、文化財保護課主任と相談） 表面：高杉晋作の業績やゆかりのある場所を紹介 裏面：古墳や遺跡、神社・仏閣、西洋建築物など歴史の舞台を紹介</p>

<p>主要施策</p>	<p>③つながりを基盤とした青少年健全育成の推進</p>																																																								
<p>主な取組</p>	<p>主な内容</p>																																																								
<p>①生徒指導推進体制の充実</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 問題行動、不登校、児童虐待、学校事件・事故など、学校だけでは対応できない事案への支援の充実</p> <p>○ 登下校時を含む児童生徒の安全確保、学校教育に対する保護者からの指摘等に対して、生徒指導推進室等が積極的に学校を訪問し、きめ細やかな学校への指導・支援を実施する。</p> <p>【補足】 ・指導主事や教育支援教室専門指導員、ガイダンスアドバイザーによる学校訪問 令和6年度 延べ2,996校（問題行動・事故対応等含む。） 令和5年度 延べ2,854校（問題行動・事故対応等含む。） 令和4年度 延べ2,557校（問題行動・事故対応等含む。） ・いじめ認知件数 令和6年度 916件（小学校600件、中学校316件） 令和5年度 902件（小学校645件、中学校257件） 令和4年度 791件（小学校597件、中学校194件） ・暴力行為発生件数 令和6年度 152件（小学校73件、中学校79件） 令和5年度 65件（小学校34件、中学校31件） 令和4年度 49件（小学校19件、中学校30件）</p>																																																								
<p>②青少年補導センターにおける補導、相談の実施</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>○ 青少年補導センターにおける補導、相談の実施</p> <p>【補足】</p> <table border="1"> <tr> <td>・街頭補導回数</td> <td>R6</td> <td>225回</td> <td>R5</td> <td>221回</td> <td>R4</td> <td>234回</td> </tr> <tr> <td>・合同補導回数</td> <td>R6</td> <td>46回</td> <td>R5</td> <td>49回</td> <td>R4</td> <td>45回</td> </tr> <tr> <td>・校区補導回数</td> <td>R6</td> <td>1,395回</td> <td>R5</td> <td>1,357回</td> <td>R4</td> <td>1,170回</td> </tr> <tr> <td>・補導件数</td> <td>R6</td> <td>3,404件</td> <td>R5</td> <td>1,950件</td> <td>R4</td> <td>1,980件</td> </tr> <tr> <td>・街頭補導従事者数</td> <td>R6</td> <td>403人</td> <td>R5</td> <td>420人</td> <td>R4</td> <td>436人</td> </tr> <tr> <td>・合同補導従事者数</td> <td>R6</td> <td>399人</td> <td>R5</td> <td>455人</td> <td>R4</td> <td>428人</td> </tr> <tr> <td>・校区補導従事者数</td> <td>R6</td> <td>5,438人</td> <td>R5</td> <td>5,460人</td> <td>R4</td> <td>5,001人</td> </tr> <tr> <td>・ヤングテレホン相談件数</td> <td>R6</td> <td>1,145件</td> <td>R5</td> <td>1,118件</td> <td>R4</td> <td>1,028件</td> </tr> </table>	・街頭補導回数	R6	225回	R5	221回	R4	234回	・合同補導回数	R6	46回	R5	49回	R4	45回	・校区補導回数	R6	1,395回	R5	1,357回	R4	1,170回	・補導件数	R6	3,404件	R5	1,950件	R4	1,980件	・街頭補導従事者数	R6	403人	R5	420人	R4	436人	・合同補導従事者数	R6	399人	R5	455人	R4	428人	・校区補導従事者数	R6	5,438人	R5	5,460人	R4	5,001人	・ヤングテレホン相談件数	R6	1,145件	R5	1,118件	R4	1,028件
・街頭補導回数	R6	225回	R5	221回	R4	234回																																																			
・合同補導回数	R6	46回	R5	49回	R4	45回																																																			
・校区補導回数	R6	1,395回	R5	1,357回	R4	1,170回																																																			
・補導件数	R6	3,404件	R5	1,950件	R4	1,980件																																																			
・街頭補導従事者数	R6	403人	R5	420人	R4	436人																																																			
・合同補導従事者数	R6	399人	R5	455人	R4	428人																																																			
・校区補導従事者数	R6	5,438人	R5	5,460人	R4	5,001人																																																			
・ヤングテレホン相談件数	R6	1,145件	R5	1,118件	R4	1,028件																																																			

主要施策	<b>④ 不登校児童生徒の適応指導の充実</b>
主な取組	主な内容
①不登校児童生徒への個別支援の実施	<p>○ 教育支援教室「かんせい」、「あきね」における体験活動や学習支援、フリースクールとの連携による個に応じた学びの場の提供、「教育相談室」における相談活動等を実施</p> <p>※ 令和3年度2学期から教育支援教室「あきね」を開設</p> <p>○ 学校だけでは対応が困難なケースは「<u>カウンセリングアドバイザー</u>」や「<u>スクールソーシャルワーカー</u>」を派遣</p> <p>○ 「学びの多様化学校」設置に向けた運営方針や支援策の検討及び実証を行った。</p> <p>○ 小・中学校の校内教育支援教室への「<u>こころのアシスタント</u>」の配置や簡易エアコン設置等の人的・物的支援を行い、不登校児童生徒の「<u>学び場（居場所）</u>」の拡充を図った</p>
(学校教育課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「カウンセリングアドバイザー」：緊急に市教育委員会から派遣する公認心理士</li> <li>・「スクールソーシャルワーカー」：不登校や児童虐待等で家庭環境・生活環境を要因として学校の対応だけでは改善が困難な事案に対して学校に配置・派遣される社会福祉士や精神保健福祉士等の専門家</li> <li>・不登校児童生徒数 令和6年度 小学生：308人 中学生：405人 令和5年度 小学生：295人 中学生：501人 令和4年度 小学生：224人 中学生：454人</li> <li>・教育支援教室「かんせい」、「あきね」通級者数、訪問支援者数 令和6年度 小学生：5人 中学生：46人 訪問支援：小学生0人 中学生2人 令和5年度 小学生：6人 中学生：42人 訪問支援：小学生9人 中学生2人 令和4年度 小学生：12人 中学生：60人 訪問支援：小学生1人 中学生2人 (令和6年度 文洋中学校分教室 通級生12人) (令和5年度 文洋中学校分教室 通級生11人)</li> <li>・校内教育支援教室設置状況 令和6年度 小学校：30校 中学校：19校 市全体：49校</li> <li>・こころのアシスタント 令和6年度 小学校：9校 中学校：7校 計16校に16人を配置 支援した児童生徒数：198人</li> </ul>
②ふれあいDAYキャンプの実施	<p>○ 夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して集団や社会に適応する力を養うために「ふれあいDAYキャンプ」を実施</p>
(学校教育課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年8月1日（木）「深坂自然の森」にて実施 参加者数：59人</li> <li>・令和5年8月3日（木）「深坂自然の森」にて実施 参加者数：62人</li> <li>・令和4年8月5日（金）「深坂自然の森」にて実施 参加者数：43人</li> </ul>

基本方針	<b>3 健やかな体の育成</b>																											
主要施策	<b>①体力の向上</b>																											
主な取組	主な内容																											
①体力向上プログラムの充実	<p>○ 新体力向上レポートを作成し、体育科及び保健体育科の授業について改善を図る</p> <p>○ 体力向上レポートに基づいた「準備運動」、「おうちで運動」、「新体力テスト」など、児童生徒や学校の実態に応じた継続的な取組を実施</p>																											
(教育研修課)	<p>【補足】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">令和6年度</th> <th colspan="2">比較増減</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>52.0点</td> <td>53.6点</td> <td>49.5点</td> <td>49.7点</td> <td>-2.5点</td> <td>-3.9点</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>41.7点</td> <td>47.8点</td> <td>49.4点</td> <td>50.7点</td> <td>+8.2点</td> <td>+2.9点</td> </tr> </tbody> </table> <p>・資料は、「令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」より抜粋 ・小学校5年生、中学校2年生が対象</p>		令和5年度		令和6年度		比較増減		男	女	男	女	男	女	小学校	52.0点	53.6点	49.5点	49.7点	-2.5点	-3.9点	中学校	41.7点	47.8点	49.4点	50.7点	+8.2点	+2.9点
	令和5年度		令和6年度		比較増減																							
	男	女	男	女	男	女																						
小学校	52.0点	53.6点	49.5点	49.7点	-2.5点	-3.9点																						
中学校	41.7点	47.8点	49.4点	50.7点	+8.2点	+2.9点																						

②スポーツ大会の運営・支援 (教育研修課)	○ 中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行い、生徒の体力・競技力の向上を推進 【補足】 ・ 中学校体育連盟補助金 6,240千円
③選手派遣の支援 (教育研修課)	○ 中学校体育連盟への補助事業を通して選手派遣を支援することで、保護者の負担を軽減。多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境づくりを進めていく。

主要施策	②健康教育の推進																																				
主な取組	主な内容																																				
①健康教育に関する研修会・調査研究の実施 (教育研修課)	○ 各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭等を対象とした研修会を開催 【補足】 ・ 保健体育科担当教諭対象に、小学校1回、中学校1回の研修会を実施 ・ 栄養教諭、学校栄養職員、各学校食育担当教諭対象の研修会を実施 ※食育研修会(隔年実施) R5年9月25日実施、57人参加(次回はR7年実施予定)																																				
②望ましい生活習慣形成の啓発 (教育研修課)	○ 「早寝、早起き、朝ごはん」など、望ましい生活習慣を形成するために、各校での生活アンケートの活用など、校長会や校内研修会等において指導助言を実施 【補足】 令和4年度、5年度、6年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より(いずれも「している・どちらかといえばしている」児童生徒の割合) (質問項目1)朝食を毎日食べていますか。 <table border="1" data-bbox="603 947 1110 1059"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R6</th> <th>R5</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>92.7%</td> <td>93.7%</td> <td>94.1%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>91.4%</td> <td>91.7%</td> <td>92.2%</td> </tr> </tbody> </table> (質問項目2)毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。 <table border="1" data-bbox="603 1099 1110 1211"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R6</th> <th>R5</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>82.0%</td> <td>81.4%</td> <td>79.8%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>81.2%</td> <td>79.6%</td> <td>80.3%</td> </tr> </tbody> </table> (質問項目3)毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 <table border="1" data-bbox="603 1252 1110 1364"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R6</th> <th>R5</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>90.2%</td> <td>89.3%</td> <td>88.9%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>92.1%</td> <td>91.9%</td> <td>93.7%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	R6	R5	R4	小学校6年生	92.7%	93.7%	94.1%	中学校3年生	91.4%	91.7%	92.2%	対象	R6	R5	R4	小学校6年生	82.0%	81.4%	79.8%	中学校3年生	81.2%	79.6%	80.3%	対象	R6	R5	R4	小学校6年生	90.2%	89.3%	88.9%	中学校3年生	92.1%	91.9%	93.7%
対象	R6	R5	R4																																		
小学校6年生	92.7%	93.7%	94.1%																																		
中学校3年生	91.4%	91.7%	92.2%																																		
対象	R6	R5	R4																																		
小学校6年生	82.0%	81.4%	79.8%																																		
中学校3年生	81.2%	79.6%	80.3%																																		
対象	R6	R5	R4																																		
小学校6年生	90.2%	89.3%	88.9%																																		
中学校3年生	92.1%	91.9%	93.7%																																		

主要施策	③食育の推進																		
主な取組	主な内容																		
①地場産給食の推進 (学校保健給食課)	○ 地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成を推進 【補足】 ・ 地場産食材の地域品目別使用割合 <table border="1" data-bbox="552 1664 1315 1749"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内産品</td> <td>48%</td> <td>58%</td> <td>55%</td> <td>58%</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>市内産品</td> <td>20%</td> <td>24%</td> <td>24%</td> <td>24%</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table> ・ 地場産食材を使用した給食のほか、ふく給食、くじら給食を実施		令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	県内産品	48%	58%	55%	58%	45%	市内産品	20%	24%	24%	24%	23%
	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度														
県内産品	48%	58%	55%	58%	45%														
市内産品	20%	24%	24%	24%	23%														
②食育推進ボランティアの活用 (学校保健給食課)	○ 小・中学校へ食育推進ボランティアを派遣し、食育教室を実施 ○ 市内の生産者等に対して、食育推進ボランティアへの参加協力を依頼 【補足】 <table border="1" data-bbox="552 1939 1315 2024"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育教室参加者数(延べ)</td> <td>393人</td> <td>578人</td> <td>497人</td> </tr> <tr> <td>食育推進ボランティア(延べ)</td> <td>4人</td> <td>7人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>		令和6年度	令和5年度	令和4年度	食育教室参加者数(延べ)	393人	578人	497人	食育推進ボランティア(延べ)	4人	7人	5人						
	令和6年度	令和5年度	令和4年度																
食育教室参加者数(延べ)	393人	578人	497人																
食育推進ボランティア(延べ)	4人	7人	5人																

<p>③食に関する指導の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○市内全小・中学校において、栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や指導を実施</p> <p>○栄養教諭や学校栄養職員の資質向上、授業力向上につながる研修を実施</p> <p>○食に関する指導研修会（栄養教諭配置校訪問）では、授業研究や参加者のグループ協議などを通して、学校の実態に応じた食育推進の取組を支援</p> <p><b>【補足】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食に関する指導研修会 R6年8月29日実施、14人参加</li> <li>食育研修会(隔年実施) R5年9月25日実施、57人参加 ※次回R7実施予定</li> <li>R6の栄養教諭、学校栄養職員の巡回訪問 187回</li> <li>地場産食材を給食に使用した「下関産を集めた給食の日」R6年7月に、市内全小・中学校で実施</li> </ul>												
<p>④学校給食の充実</p> <p>(学校保健給食課)</p>	<p>○時節に応じた食材や献立を採り入れた行事食を毎月実施し、給食を通じて季節感の醸成や食文化の普及に努め、食育を推進</p> <p>○平成25年度から全国各地の郷土料理を紹介する取組を開始し、令和6年度は大阪府の郷土料理を給食献立として実施</p> <p>○食物アレルギーを有する児童生徒の保護者に対して、要望に基づき、学校給食における取組として、使用食材が詳細にわかる献立表を事前配布</p> <p><b>【補足】</b></p> <p>詳細献立表配布人数（全児童生徒数に対する割合）</p> <table border="1" data-bbox="550 772 1093 862"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>304人(2.8%)</td> <td>263人(2.4%)</td> <td>228人(2.0%)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>108人(2.0%)</td> <td>105人(1.8%)</td> <td>94人(1.6%)</td> </tr> </tbody> </table>		令和6年度	令和5年度	令和4年度	小学校	304人(2.8%)	263人(2.4%)	228人(2.0%)	中学校	108人(2.0%)	105人(1.8%)	94人(1.6%)
	令和6年度	令和5年度	令和4年度										
小学校	304人(2.8%)	263人(2.4%)	228人(2.0%)										
中学校	108人(2.0%)	105人(1.8%)	94人(1.6%)										

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>4 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進</b></p>																																										
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①特別支援教育の推進</b></p>																																										
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>																																										
<p>①下関市教育支援委員会の開催</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○障害のある子どもの状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸ばされる適切な就学先や必要な教育支援について審議するため、下関市教育支援委員会を開催</p> <p>○教育支援委員会前に実施する就学相談会を含め、児童生徒及び保護者への丁寧な聞き取りや、一人ひとりの状況に即した審議を実施</p> <p><b>【補足】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下関市教育支援委員会開催回数と審議した幼児児童生徒数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="550 1288 1204 1377"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>238人</td> <td>256人</td> <td>271人</td> </tr> </tbody> </table>		令和6年度	令和5年度	令和4年度	開催回数	4回	4回	4回	審議した幼児児童生徒数	238人	256人	271人																														
	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																								
開催回数	4回	4回	4回																																								
審議した幼児児童生徒数	238人	256人	271人																																								
<p>②小・中学校への特別支援教育支援員の配置</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○特別な支援を必要とする子どもが就学する小・中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員を配置。学校との情報共有を密に行いながら児童生徒の状況把握に努め、支援の必要性の高い学校へ順次、追加配置を行う等、きめ細かな支援体制を構築</p> <p><b>【補足】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学級数、児童生徒数推移</li> </ul> <table border="1" data-bbox="550 1612 1204 1780"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和6年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>学級数</th> <th>人数</th> <th>学級数</th> <th>人数</th> <th>学級数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校特別支援</td> <td>118</td> <td>577</td> <td>120</td> <td>565</td> <td>120</td> <td>562</td> </tr> <tr> <td>中学校特別支援</td> <td>59</td> <td>213</td> <td>60</td> <td>219</td> <td>55</td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>177</td> <td>790</td> <td>180</td> <td>784</td> <td>175</td> <td>778</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育支援員数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="550 1803 774 1892"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援員数</td> <td>143人</td> <td>143人</td> <td>143人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育支援員の業務概要</li> </ul> <p>学習指導の補助、生活指導の補助、日常生活における介助業務等</p>		令和6年度		令和5年度		令和4年度		学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	小学校特別支援	118	577	120	565	120	562	中学校特別支援	59	213	60	219	55	216	計	177	790	180	784	175	778		令和6年度	令和5年度	令和4年度	支援員数	143人	143人	143人
	令和6年度		令和5年度		令和4年度																																						
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数																																					
小学校特別支援	118	577	120	565	120	562																																					
中学校特別支援	59	213	60	219	55	216																																					
計	177	790	180	784	175	778																																					
	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																								
支援員数	143人	143人	143人																																								

<p>③特別支援学級就学に対する助成</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 児童生徒の特別支援学級への就学について、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減</p> <p>【補足】 特別支援教育就学奨励費</p> <table border="1" data-bbox="576 353 1278 488"> <thead> <tr> <th colspan="3">令和6年度 対象者数・事業費</th> <th colspan="3">令和5年度 対象者数・事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>532人</td> <td>8,498千円</td> <td>小学校</td> <td>540人</td> <td>8,898千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>143人</td> <td>4,524千円</td> <td>中学校</td> <td>151人</td> <td>5,050千円</td> </tr> </tbody> </table>	令和6年度 対象者数・事業費			令和5年度 対象者数・事業費			小学校	532人	8,498千円	小学校	540人	8,898千円	中学校	143人	4,524千円	中学校	151人	5,050千円
令和6年度 対象者数・事業費			令和5年度 対象者数・事業費																
小学校	532人	8,498千円	小学校	540人	8,898千円														
中学校	143人	4,524千円	中学校	151人	5,050千円														
<p>④特別支援学級や通級指導教室の充実</p> <p>(学校支援課)</p>	<p>○ 小・中学校の特別支援学級や通級指導教室における教育活動に必要な教材や備品などを整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1" data-bbox="571 667 1353 813"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校特別支援学級設備整備</td> <td>5,365千円</td> <td>5,450千円</td> <td>5,548千円</td> </tr> <tr> <td>中学校特別支援学級設備整備</td> <td>2,895千円</td> <td>3,029千円</td> <td>3,101千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,260千円</td> <td>8,479千円</td> <td>8,649千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	小学校特別支援学級設備整備	5,365千円	5,450千円	5,548千円	中学校特別支援学級設備整備	2,895千円	3,029千円	3,101千円	計	8,260千円	8,479千円	8,649千円		
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度																
小学校特別支援学級設備整備	5,365千円	5,450千円	5,548千円																
中学校特別支援学級設備整備	2,895千円	3,029千円	3,101千円																
計	8,260千円	8,479千円	8,649千円																

## (2) 学校の教育力を高めます

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>1 学校の組織力の向上</b></p>																																
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①組織力を高める取組</b></p>																																
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>																																
<p>①評価を生かした組織的な取組</p> <p>(学校教育課／教育研修課)</p>	<p>○ 各小・中学校において、学校評価、教職員評価、授業評価及び各調査結果を基に学校の状況を明らかにし、学校全体で課題を共有するとともに、学校運営協議会委員等、学校関係者からの意見・要望等を取り入れ、実効性のある重点目標を設定</p> <p>○ 学校通信やWebページ、保護者会等を通して学校評価の結果を公表し、学校の課題を家庭、地域と共有した上で、保護者や地域の意見を反映させながら協働的・組織的な取組を推進</p>																																
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>②教職員の適切な配置</b></p>																																
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>																																
<p>①教職員の適切な人事管理</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 教職員一人ひとりがそれぞれのモチベーションやキャリアステージに応じた資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成や体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進等の諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、全市的な視野に立った人事配置を実施</p> <p>○ 学校の人員不足を解消するため、非常勤講師の追加配置を県に要望し実現した。</p>																																
<p>②非常勤講師等の活用</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 県教育委員会と連携し、学校の実情に応じた、よりきめ細やかな指導が行えるよう非常勤講師を配置</p> <p>【補足】</p> <table border="1" data-bbox="539 1809 1294 2042"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 小学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    学力向上等支援員</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>    一般非常勤（複式解消）</td> <td>9人</td> <td>10人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>    一般非常勤（特別支援教育）</td> <td>4人</td> <td>2人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>・ 中学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    一般非常勤（許可免解消）</td> <td>22人</td> <td>8人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>    一般非常勤（特別支援教育）</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>		令和6年度	令和5年度	令和4年度	・ 小学校				学力向上等支援員	3人	5人	4人	一般非常勤（複式解消）	9人	10人	9人	一般非常勤（特別支援教育）	4人	2人	4人	・ 中学校				一般非常勤（許可免解消）	22人	8人	10人	一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人
	令和6年度	令和5年度	令和4年度																														
・ 小学校																																	
学力向上等支援員	3人	5人	4人																														
一般非常勤（複式解消）	9人	10人	9人																														
一般非常勤（特別支援教育）	4人	2人	4人																														
・ 中学校																																	
一般非常勤（許可免解消）	22人	8人	10人																														
一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人																														

主要施策	③校種間の連携の推進
主な取組	主な内容
①なめらかな接続のための体制づくり  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こ幼保小連携を図るための研修会を開催し、幼児教育長期研修生による報告や校種を越えた意見交流を行い、同じ中学校区の小学校と各園が、取組についての情報交換や連携の在り方について再確認する場を提供</li> <li>○ 小中連携の取組として、小・中学校の共通課題に応じた協議会の設置や合同研修会の開催などにより、小・中学校教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てる意識を醸成</li> <li>○ 中高連携を図るため、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児教育長期研修生配置校（過去3年）</li> <li>令和6年度 山の田小学校→泉幼稚園</li> <li>令和5年度 川中小学校→川中幼稚園</li> <li>令和4年度 勝山小学校→もみじ幼稚園</li> </ul>
②小中一貫教育の推進  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成27年度に「下関市新しい学校づくり推進委員会小中一貫教育部会」を立ち上げ、本市の実情に合った小中一貫教育を研究</li> <li>○ 平成28年度から2年ごとに「小中一貫教育研究推進校」を指定し、よりよい小中一貫教育の在り方を研究</li> <li>○ 平成28年度から小中連携・一貫教育に関する中核市研修を実施</li> <li>○ 施設一体型の小中一貫教育校蓋井小中学校を令和5年4月に開校 施設一体型の小中一貫教育校うつい小中学校を令和6年4月に開校</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中一貫教育研究推進校</li> <li>令和5・6年度 吉見中学校区、玄洋中学校区</li> <li>令和4・5年度 内日中学校区</li> <li>令和2・3年度 豊北中学校区</li> <li>平成30・令和元年度 長成中学校区</li> <li>平成28・29年度 名陵中学校区</li> <li>・ 小中一貫教育研究推進校（吉見中学校区）の取組</li> <li>①小中共通のランドデザイン作成</li> <li>②中学校教員による小学校への乗り入れ授業</li> <li>③吉見中校区合同学校運営協議会の開催</li> </ul>

基本方針	2 教職員の資質能力の向上
主要施策	①指導力を高める研修の実施
主な取組	主な内容
①教職員の経験に応じた研修の実施  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「山口県教員育成指標」に基づいて、教職員一人ひとりの資質向上を図るため、「基本研修」・「専門研修」・「希望研修」等、5つの研修体系・研修計画を整え、研修と育成指標の対応関係を意識した「育成指標対応表」を作成</li> <li>○ 教職員のキャリアステージに対応するため、初任者、2年次、3年次、6年次及び中堅教諭を対象に、職務に関する専門的知識と実践上の課題について、それぞれの経験に応じた研修を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初任者（7回）、2年次（2回）、3年次（1回）、6年次（2回）、中堅教諭（4回）</li> </ul>
②教職員の専門性を高める研修の実施  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員の資質向上を図り、より質の高い教育を提供するため、認定こども園、幼稚園・小・中・高等学校教職員に対して、中核市として市独自に教職員研修講座を全52講座開催</li> <li>○ 研修内容を整理し、教職員のニーズや学校における様々な教育問題に対応した研修会を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員研修</li> <li>基本研修…悉皆研修（5講座）、専門研修（17講座）</li> <li>希望研修…24講座</li> <li>派遣研修（2講座）、支援研修（4講座）</li> </ul>

③指導主事の派遣による校内研修等への支援体制の充実  (教育研修課)	○ 全ての小・中学校に、年1回研修支援訪問を行うとともに、認定こども園・幼稚園については幼児保育課と連携して、研修支援訪問を行っている。また、園・学校からの要請に応じて、その都度校内研修等に指導主事等を派遣した。 ○ 担当園・学校や専門分野を決めて日常的に指導主事等が園・学校訪問を行うことにより、学力向上や生徒指導、特別支援教育、学習指導要領に関する情報提供、ICT機器の活用等、園・学校の課題に応じたきめ細かな支援を推進している。 ○ 県教育委員会の学校訪問にも同行し、県市が協力して、児童生徒の学力向上、学校の研修の充実、教員の授業力向上に向けての支援を実施している。
--	---

<b>主要施策</b>	<b>②教育センターの運営</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①教育センターの運営  (教育研修課)	○ 教育センター研修室等全体の令和6年度の稼働率は約73.4%、利用延べ人数は40,945人。各種研修・会議等を実施しており、教職員の研修拠点として有効に活用  【補足】 (教育センター施設概要) ・ 下関市幡生新町1番1号(幡生操車場跡地) ・ 敷地面積 7,997.52㎡ ・ 建築面積 1,104.24㎡ ・ 延床面積 2,916.63㎡ ・ 構造 鉄筋コンクリート構造 3階+ペントハウス階1階 ・ 主要機能 教職員研修、教育相談、教育委員会事務局  【主な研修会・会議等】 市内公立園長会、小・中校長会、小・中教頭会、下関市教育研究会各教科 ・ 領域部会、県教育委員会主催各種研修会、下関市主催各種研修会、教員自主研修会等

<b>基本方針</b>	<b>3 教育環境の整備</b>
<b>主要施策</b>	<b>①市立学校の適正規模・適正配置の推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①市立小・中学校の適正規模・適正配置の推進  (教育政策課)	○ 第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画(計画期間：令和2年度～令和6年度)に基づき学校統合に向けた合意形成を進めるため、「学校統合に関する意見交換会」を4回開催 ○ 本計画に示す適正化モデルのうち、吉見小学校と吉母小学校が統合し、新たな小学校である吉見小学校と吉見中学校による施設分離型の小中一貫教育校が令和7年4月に開校した。 ○ 玄洋中学校区において、令和6年7月24日に「玄洋中学校区小中一貫教育校開校準備協議会」による協議において、本村小学校と西山小学校を統合し、統合後の小学校と玄洋中学校による施設一体型小中一貫教育校の開校を目指すことが確認され、確認書が提出された。 ○ 第4期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画(計画期間：令和7年度～令和11年度)の策定のため、「下関市立学校適正規模・適正配置検討委員会」が設置され、計3回委員会を開催した。  【補足】 「第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画(令和2年11月策定)」 少子化に伴い、市立小中学校の小規模化が進行する中、将来にわたって義務教育の教育水準の維持・向上を図り、子どもたち一人ひとりの「生き抜く力」を育てることができる、よりよい教育環境を実現することを目的として策定された計画 ※「第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画 変更計画(令和4年11月策定)」

<b>主要施策</b>	<b>②私学教育の振興</b>												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>												
①私学に対する助成  (教育政策課／学校教育課)	<p>○ 私立学校等の特色ある教育事業を促進し、本市の学校教育の発展を図るため、私立中学校、私立高等学校及び私立専修学校に対し、事業の実施等に係る経費の一部を助成</p> <p>【補足】 私学助成実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象別</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私立中・高</td> <td>6,568千円</td> <td>6,469千円</td> <td>6,645千円</td> </tr> <tr> <td>私立専修学校</td> <td>597千円</td> <td>600千円</td> <td>500千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象別	令和6年度	令和5年度	令和4年度	私立中・高	6,568千円	6,469千円	6,645千円	私立専修学校	597千円	600千円	500千円
対象別	令和6年度	令和5年度	令和4年度										
私立中・高	6,568千円	6,469千円	6,645千円										
私立専修学校	597千円	600千円	500千円										

<b>主要施策</b>	<b>③学校給食施設の管理運営</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①学校給食施設の衛生管理  (学校保健給食課)	○ 子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、学校給食従事者の研修や衛生機器の更新を図り、衛生管理の徹底を推進
②給食施設の管理運営  (学校保健給食課)	○ 子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、厨房機器の更新を行うとともに、給食施設の維持管理や食材調達円滑化を推進

<b>主要施策</b>	<b>④安全な施設、教材教具等の整備</b>																																								
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																																								
①学校施設の耐震化  (学校支援課)	<p>○ 「下関市立小・中学校耐震化計画」に基づき、安心・安全な学校づくりに向けて、計画的かつ効率的に学校施設の耐震化を進める。</p> <p>【補足】 耐震化状況（令和7年4月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校数</th> <th>全棟数</th> <th>昭和56年以前建設の棟数</th> <th>うち耐震性のある棟数</th> <th>昭和57年以降建設の棟数</th> <th>耐震化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>41校</td> <td>185棟</td> <td>119棟</td> <td>109棟</td> <td>66棟</td> <td>94.6%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>23校</td> <td>115棟</td> <td>56棟</td> <td>54棟</td> <td>59棟</td> <td>98.3%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>64校</td> <td>300棟</td> <td>175棟</td> <td>163棟</td> <td>125棟</td> <td>96.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※内日中学校、蓋井中学校については、学校数は中学校、棟数は小学校に含める。</p> <p>事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>18,072千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>0千円</td> <td>60,785千円</td> <td>253,737千円</td> </tr> </tbody> </table>		学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	うち耐震性のある棟数	昭和57年以降建設の棟数	耐震化率	小学校	41校	185棟	119棟	109棟	66棟	94.6%	中学校	23校	115棟	56棟	54棟	59棟	98.3%	計	64校	300棟	175棟	163棟	125棟	96.0%	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	委託料	18,072千円	0千円	0千円	工事費	0千円	60,785千円	253,737千円
	学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	うち耐震性のある棟数	昭和57年以降建設の棟数	耐震化率																																			
小学校	41校	185棟	119棟	109棟	66棟	94.6%																																			
中学校	23校	115棟	56棟	54棟	59棟	98.3%																																			
計	64校	300棟	175棟	163棟	125棟	96.0%																																			
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																						
委託料	18,072千円	0千円	0千円																																						
工事費	0千円	60,785千円	253,737千円																																						
②学校施設の長寿命化  (学校支援課)	<p>○ 老朽化により劣化の進行した学校施設の構造体（柱、梁、壁、床等）の耐久性と建物の安全性を向上させながら、内外装を改修し、機能や性能を現在の学校が求められる水準まで引き上げる。</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>6,413千円</td> <td>14,897千円</td> <td>33,905千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>894,181千円</td> <td>261,015千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	委託料	6,413千円	14,897千円	33,905千円	工事費	894,181千円	261,015千円	0千円																												
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																						
委託料	6,413千円	14,897千円	33,905千円																																						
工事費	894,181千円	261,015千円	0千円																																						
③学校施設の整備  (学校支援課)	<p>○ 小・中学校の約9割が建築後30年を経過し老朽化が進む中、安全で安心な教育環境を維持するため学校施設の修繕、改修工事等を実施する。</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕・工事</td> <td>597,327千円</td> <td>482,083千円</td> <td>644,878千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和6年度 うち体育館照明LED化事業 10,681千円 うちトイレ快適化事業 181,279千円 うち学校遊具整備事業 29,995千円 うち中学校特別教室空調整備事業 288,694千円</p>	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	修繕・工事	597,327千円	482,083千円	644,878千円																																
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																						
修繕・工事	597,327千円	482,083千円	644,878千円																																						

<p>④教材教具の整備</p> <p>(学校支援課)</p>	<p>○ 小・中学校における教材教具を整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1" data-bbox="547 320 1321 398"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材整備推進業務</td> <td>112,858千円</td> <td>102,614千円</td> <td>103,078千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	教材整備推進業務	112,858千円	102,614千円	103,078千円
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度						
教材整備推進業務	112,858千円	102,614千円	103,078千円						
<p>⑤学校図書の実績</p> <p>(学校支援課)</p>	<p>○ 小・中学校の図書室における学校図書を整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1" data-bbox="547 544 1321 622"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校図書整備推進業務</td> <td>12,559千円</td> <td>12,003千円</td> <td>11,131千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	学校図書整備推進業務	12,559千円	12,003千円	11,131千円
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度						
学校図書整備推進業務	12,559千円	12,003千円	11,131千円						

主要施策	⑤就学に対する支援																																																																										
主な取組	主な内容																																																																										
<p>①奨学金の貸付</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 有用な人材育成のため、向学心があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸し付け、支援を実施</p> <p>【補足】 貸付状況 (単位：人、円)</p> <table border="1" data-bbox="547 909 1321 1111"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">合 計</th> <th colspan="2">大 学</th> <th colspan="2">高 校</th> </tr> <tr> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度</td> <td>14</td> <td>5,598,000</td> <td>10</td> <td>5,040,000</td> <td>4</td> <td>558,000</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14</td> <td>5,616,000</td> <td>9</td> <td>4,320,000</td> <td>5</td> <td>1,296,000</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10</td> <td>4,368,000</td> <td>7</td> <td>3,720,000</td> <td>3</td> <td>648,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	合 計		大 学		高 校		人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	令和6年度	14	5,598,000	10	5,040,000	4	558,000	令和5年度	14	5,616,000	9	4,320,000	5	1,296,000	令和4年度	10	4,368,000	7	3,720,000	3	648,000																																								
年度	合 計		大 学		高 校																																																																						
	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額																																																																					
令和6年度	14	5,598,000	10	5,040,000	4	558,000																																																																					
令和5年度	14	5,616,000	9	4,320,000	5	1,296,000																																																																					
令和4年度	10	4,368,000	7	3,720,000	3	648,000																																																																					
<p>②学用品費等の援助</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 経済的理由によって就学が困難な市立学校（山口県立下関中等教育学校を含む。）の児童生徒の保護者へ就学援助を実施</p> <p>【補足】</p> <table border="1" data-bbox="547 1267 1321 1603"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">令和6年度</th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">学用品</td> <td>小学校</td> <td>1,630 人</td> <td>36,893 千円</td> <td>1,788 人</td> <td>40,849 千円</td> <td>2,027 人</td> <td>44,499 千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,052 人</td> <td>61,201 千円</td> <td>1,158 人</td> <td>61,299 千円</td> <td>1,226 人</td> <td>68,116 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,682 人</td> <td>98,094 千円</td> <td>2,946 人</td> <td>102,148 千円</td> <td>3,253 人</td> <td>112,615 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">給食費</td> <td>小学校</td> <td>1,503 人</td> <td>31,765 千円</td> <td>1,648 人</td> <td>34,242 千円</td> <td>1,890 人</td> <td>48,122 千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,004 人</td> <td>20,987 千円</td> <td>1,102 人</td> <td>23,069 千円</td> <td>1,176 人</td> <td>30,623 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,507 人</td> <td>52,752 千円</td> <td>2,750 人</td> <td>57,311 千円</td> <td>3,066 人</td> <td>78,745 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費</td> <td>小学校</td> <td>0 人</td> <td>0 千円</td> <td>52 人</td> <td>400 千円</td> <td>99 人</td> <td>786 千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>0 人</td> <td>0 千円</td> <td>27 人</td> <td>150 千円</td> <td>46 人</td> <td>458 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0 人</td> <td>0 千円</td> <td>79 人</td> <td>550 千円</td> <td>145 人</td> <td>1,244 千円</td> </tr> </tbody> </table>			令和6年度		令和5年度		令和4年度		学用品	小学校	1,630 人	36,893 千円	1,788 人	40,849 千円	2,027 人	44,499 千円	中学校	1,052 人	61,201 千円	1,158 人	61,299 千円	1,226 人	68,116 千円	合計	2,682 人	98,094 千円	2,946 人	102,148 千円	3,253 人	112,615 千円	給食費	小学校	1,503 人	31,765 千円	1,648 人	34,242 千円	1,890 人	48,122 千円	中学校	1,004 人	20,987 千円	1,102 人	23,069 千円	1,176 人	30,623 千円	合計	2,507 人	52,752 千円	2,750 人	57,311 千円	3,066 人	78,745 千円	医療費	小学校	0 人	0 千円	52 人	400 千円	99 人	786 千円	中学校	0 人	0 千円	27 人	150 千円	46 人	458 千円	合計	0 人	0 千円	79 人	550 千円	145 人	1,244 千円
		令和6年度		令和5年度		令和4年度																																																																					
学用品	小学校	1,630 人	36,893 千円	1,788 人	40,849 千円	2,027 人	44,499 千円																																																																				
	中学校	1,052 人	61,201 千円	1,158 人	61,299 千円	1,226 人	68,116 千円																																																																				
	合計	2,682 人	98,094 千円	2,946 人	102,148 千円	3,253 人	112,615 千円																																																																				
給食費	小学校	1,503 人	31,765 千円	1,648 人	34,242 千円	1,890 人	48,122 千円																																																																				
	中学校	1,004 人	20,987 千円	1,102 人	23,069 千円	1,176 人	30,623 千円																																																																				
	合計	2,507 人	52,752 千円	2,750 人	57,311 千円	3,066 人	78,745 千円																																																																				
医療費	小学校	0 人	0 千円	52 人	400 千円	99 人	786 千円																																																																				
	中学校	0 人	0 千円	27 人	150 千円	46 人	458 千円																																																																				
	合計	0 人	0 千円	79 人	550 千円	145 人	1,244 千円																																																																				
<p>③遠距離通学に対する援助</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 片道の通学距離が小学校は4キロメートル以上、中学校は6キロメートル以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を実施</p> <p>【補足】 遠距離通学の対象者数</p> <p>令和6年度 123人（小学校108人、中学校15人） 令和5年度 130人（小学校113人、中学校17人） 令和4年度 134人（小学校114人、中学校20人）</p>																																																																										
<p>④スクールバスの運行</p> <p>(学校教育課)</p>	<p>○ 豊田、豊浦、豊北地区において、スクールバスの運行を実施</p> <p>【補足】 スクールバス運行台数</p> <p>豊田 3台（西市小学校、豊田中学校） 豊浦 2台（川棚小学校1台（リース車両）、夢が丘中学校1台（リース車両）） 豊北 11台（豊北小学校、豊北中学校（うちリース車両1台））</p>																																																																										

<b>基本方針</b>	<b>4 ICT教育の推進</b>												
<b>主要施策</b>	<b>①情報教育の推進に向けた整備</b>												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>												
①児童生徒1人1台端末等の整備  (学校支援課)	<p>○国の「GIGAスクール構想」及び「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」における目標水準の達成に向け、児童生徒及びその指導者に1人1台のタブレット端末の運用実施</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通信運搬費等</td> <td>40,923千円</td> <td>39,547千円</td> <td>39,222千円</td> </tr> <tr> <td>電子黒板導入</td> <td>29,733千円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度	通信運搬費等	40,923千円	39,547千円	39,222千円	電子黒板導入	29,733千円	-	-
事業名	令和6年度	令和5年度	令和4年度										
通信運搬費等	40,923千円	39,547千円	39,222千円										
電子黒板導入	29,733千円	-	-										
②学習支援ソフトウェアを活用した授業の推進  (教育研修課)	<p>○教員が児童生徒の学習課題への興味関心を高め、学習内容をわかりやすく説明したり、児童生徒が一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムで共有し、双方向で意見交換する協働的な学びを進めたりするために、学習支援ソフトウェアを活用した授業の充実を図る。</p> <p>○端末を活用して個別最適な学びを推進するため、無償の学習者用アプリの活用</p> <p>【補足】 ・端末を活用した双方向的な学びを推進するため、学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を導入</p>												
③研修環境の整備  (教育政策課／教育研修課)	<p>○ICT機器の操作や学習支援ソフトの利活用のための実践研修だけでなく、形態を工夫しながら様々な研修会を実施するために、オンラインツールのアカウントを取得し、状況に合わせた研修会を実施する。</p> <p>【補足】 ・研修室のWi-Fiアクセスポイント設置によるネットワーク環境整備 ・研修用大型提示装置の配備 ・オンラインツール（Zoom）のアカウントを取得</p>												

<b>基本方針</b>	<b>5 働き方改革の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①学校における働き方改革の推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①業務の見直し・効率化  (学校教育課)	○学校行事・学習活動の精選や内容の見直しを図りながら、事務処理等においてICTを積極的に活用することによって、効率化を推進
②勤務体制等の改善  (学校教育課)	<p>○時間外在校等時間を適切に把握し、教職員の意識改革を進め、柔軟な勤務体制の整備や業務・活動時間のルール化等の取組を推進</p> <p>○応答機能付き留守番電話装置を活用し、業務改善を推進</p> <p>○学校閉庁日や時差出勤、ノー残業デー等の取組を実施し、メリハリのある働き方を推進</p>
③学校支援人材の活用  (学校教育課)	○学校の教育活動における地域の人材活用等、校務や地域連携活動、部活動等を支援する外部人材の更なる活用

**(3) 社会全体の教育力を高めます**

基本方針	1 家庭の教育力の向上
主要施策	①家庭への学習支援
主な取組	主な内容
①家庭の教育力を高めるための講座の実施  (生涯学習課)	○ 家庭教育の充実を図るため、こども園、幼稚園及び小学校において保護者を対象に家庭教育学級を開催  【補足】 ・家庭教育学級（こども園、幼稚園）の開催状況 令和6年度 14会場 開催回数27回 参加者数 1,363人 令和5年度 15会場 開催回数24回 参加者数 1,230人 令和4年度 14会場 開催回数23回 参加者数 671人  ・家庭教育学級（小学校）の開催状況 令和6年度 「子どもたちに伝えたい！親として、大人として、地域として」 5回 参加者数 609人 「ゲーム・ネット・スマホとの上手な付き合い方（情報モラル教室）」 4回 参加者数 354人 「いのちが喜ぶとき～あなたがいるだけで～」1回 参加者数 44人 「個性をのばして生きる」3回 参加者数 485人 「子供たちのこころの成長に大切なこと」5回 参加者数 311人
主要施策	②家庭教育を支える組織の育成
主な取組	主な内容
①社会教育団体の育成  (生涯学習課)	○ 下関市PTA連合会及び下関市連合婦人会に補助金を交付  【補足】 ・令和6年度補助金 下関市PTA連合会 616,000円 下関市連合婦人会 730,000円 ・令和5年度補助金 下関市PTA連合会 690,000円 下関市連合婦人会 730,000円 ・令和4年度補助金 下関市PTA連合会 690,000円 下関市連合婦人会 730,000円
②家庭教育支援チームの育成  (生涯学習課)	○ 家庭教育支援チームの活動の支援 新たな家庭教育支援チーム設立に向けての支援  【補足】 ・令和6年度 家庭教育支援チーム 6チーム(2チーム新設) ・令和5年度 家庭教育支援チーム 4チーム ・令和4年度 家庭教育支援チーム 4チーム(1チーム新設)
主要施策	③関係機関等との連携強化
主な取組	主な内容
①行政機関内での連携  (生涯学習課)	○ こども施策調整会議の開催による部局間の情報共有と連携の強化 ○ 子育て関係課との情報共有や互いが開催する研修会への参加 ○ 児童家庭支援センターや子育て支援センターとの連携に向けた情報共有を実施  【補足】 学校内子育て広場として児童・生徒と乳幼児、保護者との交流会 令和6年度 4校（中学校2校、高等学校2校） 令和5年度 4校（中学校2校、高等学校2校）

②関係団体との連携  (生涯学習課)	○ P T Aの活動を生かして、家庭教育支援の啓発を実施 ○ 子育て支援を行う N P O法人等との情報共有を実施  【補足】 P T Aと連携した家庭教育支援チーム 令和6年度 3チーム 令和5年度 3チーム N P O法人等による家庭教育支援チーム 令和6年度 3チーム 令和5年度 1チーム
--------------------------	---

<b>基本方針</b>	<b>2 地域の教育力の向上</b>
<b>主要施策</b>	<b>① 青少年健全育成の体制づくり</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
① 青少年健全育成のための体制整備と啓発  (生涯学習課)	○ 青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を実施  【補足】 ・ 下関市青少年健全育成市民会議 総会72人参加 推進大会154人参加 ・ 健全育成及び非行防止啓発「習字」募集 最優秀5点、優秀10点、佳作15点 ・ 健全育成功労者表彰 個人2人表彰 ・ 成人の日記念事業 対象者：平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ 開催場所：J：COMアリーナ下関
② 青少年団体への支援  (生涯学習課)	○ 青少年団体の育成を図るため、補助金を交付 ○ 海洋少年団育成会に出資（育成会から海洋少年団に補助金）  【補足】 ・ 令和6年度補助金 下関市子ども会連合会事業補助金 760,000円 下関スカウト育成協議会事業補助金 285,000円 ・ 令和5年度補助金 下関市子ども会連合会事業補助金 760,000円 下関スカウト育成協議会事業補助金 285,000円 ・ 令和4年度補助金 下関市子ども会連合会事業補助金 760,000円 下関スカウト育成協議会事業補助金 285,000円 ・ 海洋少年団育成会出資金 20,000,000円

<b>主要施策</b>	<b>② 青少年の交流活動の場づくり</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
① 多様な体験活動の実施  (生涯学習課)	○ 青年の家で、自主性と思いやりの心、規範意識を養い、心身ともに成長することを目的とした野外活動等を実施し、延べ235人が参加 ○ 深坂自然の森「森の家下関」において、市内の小学校4年生から6年生を対象にして、「生き抜く力を身につけること」を目的とした「しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ」を実施した。  【補足】 令和6年度 ・ 野外活動クラブ（青年の家） 参加者延べ54人（全6回登録者19人） ・ 星の観察学習会（青年の家） 参加者延べ125人 ・ 親子星の観察学習会（青年の家） 28人（14家族） ・ 通学合宿（青年の家）（通学合宿 28人） ・ しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ 参加者47人
② 青少年交流施設の活用の促進  (生涯学習課)	○ 青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年を育成  【補足】 ・ 青年の家 令和6年度 宿泊研修 737人 日帰り研修 3,111人 令和5年度 宿泊研修 872人 日帰り研修 3,976人 令和4年度 宿泊研修 744人 日帰り研修 4,091人

主要施策	③地域活動を支える指導者の育成
主な取組	主な内容
①指導者に対する研修の実施  (生涯学習課)	○子どもの指導者として活動している人や青少年の健全育成に関心を持つ人を対象に、活動する上で役立つ情報や体験活動・スポーツ等について学ぶことによる指導者の資質向上  【補足】 ・子ども指導者研修会 参加者30人
基本方針	3 学校・家庭・地域の連携・協働
主要施策	①地域とともにある学校づくりの推進
主な取組	主な内容
①学校における生徒指導に対する地域連携・協働体制の強化  (学校教育課)	○児童生徒の問題行動等に係る実態を把握し、保護者や地域、児童相談所や警察等の関係機関との連絡調整も踏まえ、学校とともに対応策を多角的に検討するなどの適切な支援を実施 ○取組の一つとして学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応  【補足】 ・令和6年度 事業費：3,512,000円、派遣回数：549回、派遣時間：延べ732時間 ・令和5年度 事業費：3,342,000円、派遣回数：582回、派遣時間：延べ730時間 ・令和4年度 事業費：2,822,000円、派遣回数：456回、派遣時間：延べ600時間
②学校運営協議会の活性化  (教育研修課)	○学校や地域の「願い」を実現するために、全小・中学校が家庭・地域と一体となり、学校運営・学校支援・地域貢献の充実を目指して学校運営協議会を実施 ○CSチーフとの連携により、各地域の活動の様子を把握し、その情報を更に各地域に伝達 ○小・中学校が合同で学校運営協議会を実施  【補足】 CSチーフ：県立学校の学校運営協議会に対する助言・支援及び、地域学校協働活動推進委員との連絡調整・情報共有、市教育委員会への助言・支援を行うため、県が任用している。
③学校応援団の組織化  (教育研修課)	○公民館、ボランティア団体、PTA、地域住民、地域企業、自治会、地域学校協働本部、まちづくり協議会、民生委員等多くの団体や個人が学校応援団として活動。団体同士の連携・協働した取組も増えてきている。  【補足】 いずれの小・中学校においてもおおむね5～10程度の学校応援団が組織化されている。(20団体以上の学校応援団が組織されている学校もある。)
④学校と地域との連携・協働体制の強化・促進  (教育研修課)	○学校と学校応援団、地域をつなぐ地域学校協働活動推進員を全小・中学校、下関商業高等学校に配置し、スムーズな連携、効果的な取組を促進 ○地域学校協働活動推進員及び地域連携担当教職員の資質向上及び活動充実のための研修会を開催  【補足】 ・令和6年度 下関市立学校における地域学校協働活動推進員配置率 100% ・令和6年度 地域連携担当者合同研修会(下関地域) 10月7日(月)実施 参加者 教職員、地域学校協働活動推進員等 100人

主要施策	②地域の子どもを地域で育てる活動の促進
主な取組	主な内容
①「地域学校協働本部事業」及び「放課後子供教室」の実施  (生涯学習課)	○ 地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画による地域学校協働本部事業及び放課後子供教室を実施  【補足】 ・地域学校協働本部事業 令和6年度 小学校41校、中学校22校 令和5年度 小学校42校、中学校22校 令和4年度 小学校42校 中学校22校 ・放課後子供教室 令和6年度 18教室 令和5年度 20教室 令和4年度 21教室
②「放課後子供教室」の「放課後児童クラブ」との連携の推進  (生涯学習課)	○ 放課後子ども総合プランに基づき、一体型の放課後子供教室の放課後児童クラブとの連携に向けての調整  【補足】 ・令和6年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 2教室 ・令和5年度 一体型 11教室、連携型 4教室、その他 5教室 ・令和4年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 5教室
③部活動改革の推進  (教育研修課)	○ 下関市部活動地域移行推進委員会において、市の方針や取組に対して、有識者、関係団体等からの意見聴取を行った。 ○ 下関市の部活動地域移行の方針を決定し、リーフレットを通して学校及び保護者へ周知した。
④「こどもみまもり隊」との連携の推進  (生涯学習課)	○ 子どもたちが安心して学校へ行くことができるよう、学校・家庭・地域が連携して登下校時等の安全確保のため実施している「こどもみまもり隊」活動と「地域学校協働本部」の連携を推進する。

**(4) 生涯を通じて学ぶ機会を提供します**

<b>基本方針</b>	<b>1 図書館の充実</b>																																												
<b>主要施策</b>	<b>① 図書館の充実</b>																																												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																																												
① 図書館サービスの向上	○ 図書館資料の整備 図書館資料の整備・拡充、利用者への貸出																																												
	所蔵数の推移 (冊)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td>797,922</td> <td>808,408</td> <td>849,490</td> </tr> <tr> <td>うち児童書</td> <td>223,571</td> <td>226,243</td> <td>240,165</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td>38,751</td> <td>39,448</td> <td>41,100</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R4年度	R5年度	R6年度	所蔵数	797,922	808,408	849,490	うち児童書	223,571	226,243	240,165	うち地域資料	38,751	39,448	41,100																												
	区分	R4年度	R5年度	R6年度																																									
	所蔵数	797,922	808,408	849,490																																									
	うち児童書	223,571	226,243	240,165																																									
	うち地域資料	38,751	39,448	41,100																																									
	数値は各年度末																																												
	館別の所蔵数(令和6年度末) (冊)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>はまゆう</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td>449,537</td> <td>14,149</td> <td>73,886</td> <td>115,820</td> <td>35,583</td> <td>33,523</td> <td>52,535</td> <td>50,851</td> <td>23,606</td> </tr> <tr> <td>うち児童書</td> <td>114,663</td> <td>4,098</td> <td>24,753</td> <td>20,385</td> <td>10,892</td> <td>14,851</td> <td>19,534</td> <td>19,628</td> <td>11,361</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td>21,487</td> <td>0</td> <td>2,567</td> <td>10,142</td> <td>1,003</td> <td>1,535</td> <td>1,336</td> <td>1,877</td> <td>1,153</td> </tr> </tbody> </table>	区分	中央	移動	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北	所蔵数	449,537	14,149	73,886	115,820	35,583	33,523	52,535	50,851	23,606	うち児童書	114,663	4,098	24,753	20,385	10,892	14,851	19,534	19,628	11,361	うち地域資料	21,487	0	2,567	10,142	1,003	1,535	1,336	1,877	1,153				
区分	中央	移動	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北																																				
所蔵数	449,537	14,149	73,886	115,820	35,583	33,523	52,535	50,851	23,606																																				
うち児童書	114,663	4,098	24,753	20,385	10,892	14,851	19,534	19,628	11,361																																				
うち地域資料	21,487	0	2,567	10,142	1,003	1,535	1,336	1,877	1,153																																				
※1/14開館																																													
貸出件数・冊数の推移 (件・冊)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>259,964</td> <td>257,217</td> <td>247,285</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>1,104,008</td> <td>1,073,232</td> <td>1,026,613</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R4年度	R5年度	R6年度	貸出件数	259,964	257,217	247,285	貸出冊数	1,104,008	1,073,232	1,026,613																																	
区分	R4年度	R5年度	R6年度																																										
貸出件数	259,964	257,217	247,285																																										
貸出冊数	1,104,008	1,073,232	1,026,613																																										
館別の貸出件数・冊数(令和6年度) (件・冊)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>はまゆう</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>119,302</td> <td>10,746</td> <td>26,274</td> <td>31,959</td> <td>10,394</td> <td>14,671</td> <td>7,541</td> <td>21,295</td> <td>5,103</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>486,031</td> <td>60,127</td> <td>111,803</td> <td>117,931</td> <td>42,549</td> <td>66,235</td> <td>31,025</td> <td>93,496</td> <td>17,416</td> </tr> </tbody> </table>	区分	中央	移動	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北	貸出件数	119,302	10,746	26,274	31,959	10,394	14,671	7,541	21,295	5,103	貸出冊数	486,031	60,127	111,803	117,931	42,549	66,235	31,025	93,496	17,416															
区分	中央	移動	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北																																				
貸出件数	119,302	10,746	26,274	31,959	10,394	14,671	7,541	21,295	5,103																																				
貸出冊数	486,031	60,127	111,803	117,931	42,549	66,235	31,025	93,496	17,416																																				
※1/14開館																																													
開館1日当たりの貸出件数・冊数の推移 (件・冊)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>912</td> <td>890</td> <td>993</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>3,903</td> <td>3,739</td> <td>4,138</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R4年度	R5年度	R6年度	貸出件数	912	890	993	貸出冊数	3,903	3,739	4,138																																	
区分	R4年度	R5年度	R6年度																																										
貸出件数	912	890	993																																										
貸出冊数	3,903	3,739	4,138																																										
各館の開館1日当たりの数値を合計したもの。 移動図書館の巡回1日当たりの数値を含む。																																													
電子図書館タイトル数の推移 (タイトル)	電子図書館利用回数の推移 (回)																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイトル数</td> <td>1,222</td> <td>2,747</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R5年度	R6年度	タイトル数	1,222	2,747	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ログイン回数</td> <td>63,894</td> <td>51,316</td> </tr> <tr> <td>貸出回数</td> <td>11,307</td> <td>20,695</td> </tr> <tr> <td>閲覧回数</td> <td>94,650</td> <td>80,143</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R5年度	R6年度	ログイン回数	63,894	51,316	貸出回数	11,307	20,695	閲覧回数	94,650	80,143																										
区分	R5年度	R6年度																																											
タイトル数	1,222	2,747																																											
区分	R5年度	R6年度																																											
ログイン回数	63,894	51,316																																											
貸出回数	11,307	20,695																																											
閲覧回数	94,650	80,143																																											
○ 図書館施設の整備 はまゆう図書館が令和7年1月に開館した。																																													
【補足】																																													
レファレンス受付件数(令和6年度) (件)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>はまゆう</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受付件数</td> <td>13,912</td> <td>2,533</td> <td>2,380</td> <td>390</td> <td>880</td> <td>588</td> <td>1,010</td> <td>607</td> </tr> </tbody> </table>	区分	中央	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北	受付件数	13,912	2,533	2,380	390	880	588	1,010	607																											
区分	中央	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北																																					
受付件数	13,912	2,533	2,380	390	880	588	1,010	607																																					
※1/14開館																																													
クイックレファレンス(所在確認や書誌事項の確認等)を含む。																																													
職員体制(令和7年4月1日現在) (人)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>はまゆう</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> <td>兼務1</td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>34</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td>25</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	区分	中央	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北	職員	4	0	0	兼務1	兼務1	兼務1	兼務1	兼務1	うち司書	3	0	0	0	0	0	0	0	会計年度任用職員	34	5	6	6	4	4	5	2	うち司書	25	4	5	6	4	4	5	2
区分	中央	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北																																					
職員	4	0	0	兼務1	兼務1	兼務1	兼務1	兼務1																																					
うち司書	3	0	0	0	0	0	0	0																																					
会計年度任用職員	34	5	6	6	4	4	5	2																																					
うち司書	25	4	5	6	4	4	5	2																																					
※1/14開館																																													
年間資料購入費の推移 (千円)																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料購入費</td> <td>36,263</td> <td>38,757</td> <td>96,156</td> </tr> </tbody> </table>	区分	R4年度	R5年度	R6年度	資料購入費	36,263	38,757	96,156																																					
区分	R4年度	R5年度	R6年度																																										
資料購入費	36,263	38,757	96,156																																										
※はまゆう図書館開館に伴う資料購入費を含む																																													
(中央図書館)																																													

<b>主要施策</b>	<b>②子どもの読書活動の推進</b>																												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																												
①学校貸出用図書の実施と人材の育成              (中央図書館)	○貸出用図書等の整備及び団体貸出の実施 学校貸出用図書等の整備を行い、学校等へ貸出  学校等への貸出冊数の推移 (冊) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>39,568</td> <td>37,012</td> <td>37,815</td> </tr> </table> 館別の学校等への貸出冊数(令和6年度) (冊) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>はまゆう</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>21,461</td> <td>0</td> <td>41</td> <td>334</td> <td>0</td> <td>2,519</td> <td>2,428</td> <td>10,234</td> <td>798</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※1/14開館</p>	区分	R4年度	R5年度	R6年度	貸出冊数	39,568	37,012	37,815	区分	中央	移動	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北	貸出冊数	21,461	0	41	334	0	2,519	2,428	10,234	798
区分	R4年度	R5年度	R6年度																										
貸出冊数	39,568	37,012	37,815																										
区分	中央	移動	彦島	長府	はまゆう	菊川	豊田	豊浦	豊北																				
貸出冊数	21,461	0	41	334	0	2,519	2,428	10,234	798																				

<b>基本方針</b>	<b>2 生涯学習の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①公民館等生涯学習拠点施設の整備と活用の促進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①公民館等の整備と管理運営              (生涯学習課)	○生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館等（公民館34館その他社会教育施設6施設）及び生涯学習プラザの管理運営  【補足】 ・公民館等利用状況 令和6年度利用件数 40,461件 利用者数 496,887人 令和5年度利用件数 41,605件 利用者数 496,606人 令和4年度利用件数 39,847件 利用者数 445,673人 ・生涯学習プラザ利用状況（中央図書館を除く。） 令和6年度 利用件数 5,696件 利用者数 138,059人 令和5年度 利用件数 5,417件 利用者数 131,755人 令和4年度 利用件数 4,868件 利用者数 109,500人
②公民館学級の実施と地域づくり              (生涯学習課)	○各公民館で地区市民学級や地域ふれあい活動を開催  【補足】 ・地区市民学級の参加者状況 令和6年度 36会場 参加者数 4,027人 令和5年度 35会場 参加者数 4,214人 令和4年度 36会場 参加者数 4,079人 ・地域ふれあい活動の参加者状況 令和6年度 33会場 参加者数 3,435人 令和5年度 32会場 参加者数 3,394人 令和4年度 31会場 参加者数 3,078人
③各種講座の開催と人づくり              (生涯学習課)	○市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催 ○成人向けに継続的な学習を通じて市民の文化的な教養・知識を高める「市民文化セミナー」を開催  【補足】 ・出前講座の開催状況 令和6年度 415回 受講者数 17,106人 令和5年度 353回 受講者数 16,631人 令和4年度 248回 受講者数 11,161人 ・関門海峡・温故知新塾の開催状況 令和6年度 「未来へつなぐ関門の宝物」 全4回 受講者数246人 令和5年度 「未来へつなぐ関門の宝物」 全4回 受講者数173人 令和4年度 「未来へつなぐ関門の宝物」 全4回 受講者数200人 ・市民文化セミナーの開催状況 令和6年度 「観て 聴いて 下関の再発見」 全3回 受講者数106人 令和5年度 「夢を馳せる しものせき」 全5回 受講者数164人 令和4年度 「学ぶ 見つける 下関の魅力！」 全5回 受講者数181人

<b>基本方針</b>	<b>3 芸術・学術文化活動の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①美術館の環境整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①美術館の環境整備  (美術館)	○美術館展示部門の空調設備を改修するための実施設計業務を行った。  【補足】 ・令和6年度実績 美術館空調機(展示部門)改修実施設計業務 事業費 13,310,000円 ・令和5年度実績 美術館建具改修工事 事業費 9,625,000円 美術館展示部門空調設備改修計画策定 事業費 3,850,000円 ・令和4年度実績 美術館監視カメラ設備改修工事 事業費 12,100,000円 美術館直流電源装置更新工事 事業費 10,936,200円 美術館展示室LED化委託業務 事業費 16,500,000円 美術館展示室LED化委託業務(2) 事業費 3,845,600円
<b>主要施策</b>	<b>②博物館等学術文化拠点の環境整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①旧長府博物館の改修  (歴史博物館)	○新博物館建設計画は、博物館資料の収集保管、調査研究、展示活動を行う新館の建設と、教育普及・学習支援活動を行う旧長府博物館の改修とで構成されている。新館は、平成28年11月18日に開館し、順調に運営している。しかしながら、旧長府博物館改修については、改修費用等の課題があり進捗していない。 ○令和2年度・令和3年度に、旧長府博物館の活用方法について、教育普及施設としてだけでなく観光事業との連携も視野に入れたサウンディング調査(民間事業者から広く意見や提案を求める対話型の調査)を行い、民間活力を活用する手法を検討したが、用途地域等の問題や旧長府博物館単独での活用は困難等の理由から進捗していない。 ○令和4年度からは、民間事業者の利用について他部局と協議の上、利用希望者の発掘を依頼するも進展なし。
②共通収蔵庫の整備と土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムのリニューアル  (文化財保護課/土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)	○資料の収蔵に当たっては、民俗資料の整理を進めるとともに、一部資料の収蔵場所として廃校の校舎を活用しているが、共通収蔵庫の整備に係る基本計画策定に向け、建設場所や規模など引き続き検討した。 ○令和3年度に策定した土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム個別施設計画に基づいて、施設の適切な維持と大規模改修を含めた長寿命化について引き続き検討した。  【補足】 ・平成5年5月1日開館
③日清講和記念館の改修  (歴史博物館)	○令和2年度に、インフラ長寿命化基本計画及び下関市公共施設マネジメント基本方針に基づき、永続的な保存活用に向けた修繕計画について検討した。 ○令和6年度に、日清講和記念館耐震診断・補強計画業務を実施した。この結果に基づき、改修に向けて保存活用計画の策定を進めていく。  【補足】 ・日清講和記念館入館者 令和6年度 98,518人 令和5年度 94,568人 令和4年度 50,292人
④考古博物館のリニューアル等  (文化財保護課)	○社会変化やライフスタイルの多様化による市民ニーズに対応し、学校教育から生涯学習まで市民の学びに寄与し、多様な利用者と共に歩む博物館となるよう、将来の博物館の方針を含めたリニューアル計画を立案するための現況把握と試験的取組を引き続き行った。具体的な取り組みとして、昨年度に継続して、リニューアルの中核をなすユニバーサルミュージアムの取組を推進し、3Dプリンター造形資料を活用した触覚を重視したワークショップや出前授業の実践、九州産業大学との共催として博物館浴実証実験を開催するなど博物館機能の社会的役割に関する最先端の取組に寄与し、今後のリニューアルに向けた実践的活動に努めた。 ○令和3年度に策定した考古博物館個別施設計画に基づき、計画に沿って施設の適切な維持管理と更新に努め、展示室照明のLED化を実現した。  【補足】 ・平成7年5月13日開館

<p>⑤豊田ホテルの里ミュージアムの展示リニューアル</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○開館後21年を経過した豊田ホテルの里ミュージアムの常設展示のリニューアルを職員の手で進めているが、令和7年度には開館以来はじめて業者委託により常設展示1ブースのリニューアルを行う予定である。</p> <p>【補足】 ・平成16年6月5日開館</p>
<p>⑥積極的な学術資料の収集</p> <p>(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>○美術館では、令和6年度に寄贈84件、保管転換1件の合計85件の美術資料（作品及び資料）を収集した。</p> <p>○歴史博物館では、令和6年度は、448件の寄贈と14件の寄託があった。主な寄贈資料には、馬廻通家芸本莊家資料、田中隆関係資料がある。</p> <p>○考古博物館では、昨年に引き続き触覚を重視したワークショップ等で活用するため、3Dプリンターによる考古資料レプリカ作製を資料の収集の一環ととらえて各種レプリカを作製するとともに、それらを館蔵資料として位置付けるための整理に努めた。</p> <p>○豊北歴史民俗資料館では、陶器6点の寄贈があった。</p> <p>○烏山民俗資料館では、大正期に室津地区で大敷網漁を経営した阿部家資料259点の寄贈があった。</p> <p>○豊田ホテルの里ミュージアムでは、市域の生物調査及び化石・岩石調査を行い、多数の標本を直接収集し、市民からの自然史（動物、植物、化石、岩石）標本の提供により、合わせて数千点程度の標本を収集し、研究資料としての活用を進めた。</p> <p>【補足】 ・作品資料収集状況 [美術館] 令和6年度 寄贈84件 寄託 0件 所管替1件 合計85件 令和5年度 寄贈56件 寄託13件 所管替0件 合計69件 令和4年度 寄贈13件 寄託 2件 所管替0件 合計15件 [歴史博物館] 令和6年度 寄贈 448件599点 寄託 14件14点 合計 462件613点 令和5年度 購入 400件720点 寄贈 305件480点 寄託 158件174点 合計 863件1,374点 令和4年度 寄贈 852件863点 寄託 95件95点 合計 947件 958点</p>
<p>⑦調査研究の充実と関係機関との連携</p>	<p>○美術館では、歴史博物館との共同企画展「菊舎 旅と友を愛したひと 一旅編一」を実施し、展覧会図録を作成した。特別展「グライズデル・アーツと下関」の展覧会冊子、研究紀要を発行した。</p> <p>○考古博物館では、九州産業大学が取り組む博物館浴の実証的研究に実行委員として参画し、最先端の博物館研究に寄与した。その他、施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（令和6年度）を作成した。</p> <p>○歴史博物館では、施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（令和4年度・令和5年度）を作成し、ホームページにて公開した。</p> <p>・山口県博物館協会が主催する総会及び研修会、日本博物館協会中国支部が主催する総会及び研修会に参加した。</p> <p>○東行記念館では、山口県博物館協会が主催する総会及び研修会に参加した。</p> <p>○豊田ホテルの里ミュージアムでは、下関地域及び山口県内の自然史に関する調査・研究を行い、それらの研究成果の一部をまとめた「豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書第17号」を刊行した。</p> <p>・下関市の自然史を調査して、一般にわかりやすく説明した小冊子「自然ガイドシリーズ」をこれまで131シリーズ刊行し、本年度はNo.132 下関の淡水生の付着藻類、No.133 身近なマメ科植物と根粒、No.134 ヤゴからトンボへ、No.135 葉緑体と光合成を知る、No.136 当館敷地内のクマムシと5冊新たに刊行し、電子書籍として有償頒布した。</p> <p>・新たな試みとして身近な自然を小さな子と親と一緒に考えながら学べる絵本「なんかよくわからない」を電子書籍と電子ブックで刊行した。</p>
<p>⑦調査研究の充実と関係機関との連携</p>	<p>・生物（昆虫類や貝類など）や化石の研究サンプルを複数の大学や研究者に提供し、調査や研究の補助を実施した。</p> <p>・共創イノベーション課と共催ですみっこまちコラボ in 下関市スマホでスタンプラリー関連イベントとして「すみっこまちコラボ化石発掘体験」を実施した。</p>

<p>(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>○ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、山口大学埋蔵文化財資料館との研究連携に基づき、蓋井島にある筏石遺跡出土遺物の共同研究を継続している。また、九州大学アジア埋蔵文化財研究センターと古人骨資料の研究連携・協力に関する覚書に基づき共同研究を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年度から新たに参加した国立科学博物館が主催する「教員のための博物館の日」事業として、市内の小学校教員への博物館活動や人類学ミュージアムの研究活動などを紹介し、学校教育での博物館の利用促進に努めた。</li> <li>・ 動物考古学の調査成果と土井ヶ浜遺跡出土土器の研究成果及び自然人類学の調査成果を掲載した「研究紀要第20号」を編集した。</li> <li>・ 令和7年4月に開催される豊北町の民俗祭礼行事「浜出祭」について、実行委員会や各自治会、神社で行われる祭りの準備や練習の様子の記録と調査を行った。</li> </ul> <p>○ 豊北歴史民俗資料館では、民俗及び歴史調査（田上菊舎関係調査、近代建築物調査、浜出（殿）祭文献調査、北浦のサバー送り調査、阿内八幡宮風鎮祭聞き取り及び記録、豊北町元寇由来地調査、二見浦大敷網調査）を実施した。</p> <p>○ 烏山民俗資料館では、宇賀地区の政治家湯浅倉平関連資料の調査、涌田地区での藁細工職人諏訪音松関連資料の調査、市内各地の神社注連縄に関する調査を実施した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山口県博物館協会総会 令和6年5月15日 山口市</li> <li>・ 山口県博物館協会研修会 令和6年11月29日 柳井市</li> <li>・ 日本博物館協会中国支部総会 令和6年5月30日～31日 防府市</li> <li>・ 日本博物館協会中国支部研修会 令和6年11月21日～22日 松江市</li> </ul> <p>各館職員数データ R7. 4. 1現在 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">職員</th> <th colspan="2">会計年度任用職員</th> </tr> <tr> <th>うち学芸員有資格者</th> <th>うち学芸員有資格者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>美術館</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>考古博物館</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>歴史博物館</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>東行記念館</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>人類学ミュージアム</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>豊北歴史民俗資料館</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>烏山民俗資料館</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ホタルの里ミュージアム</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		職員	会計年度任用職員		うち学芸員有資格者	うち学芸員有資格者	美術館	5	3	2	考古博物館	4	3	3	歴史博物館	7	4	0	東行記念館	3	1	2	人類学ミュージアム	3	2	5	豊北歴史民俗資料館	1	0	1	烏山民俗資料館	1	1	2	ホタルの里ミュージアム	1	1	1
	職員			会計年度任用職員																																			
		うち学芸員有資格者	うち学芸員有資格者																																				
美術館	5	3	2																																				
考古博物館	4	3	3																																				
歴史博物館	7	4	0																																				
東行記念館	3	1	2																																				
人類学ミュージアム	3	2	5																																				
豊北歴史民俗資料館	1	0	1																																				
烏山民俗資料館	1	1	2																																				
ホタルの里ミュージアム	1	1	1																																				
<p>⑧魅力的・効果的な展示</p>	<p>○ 美術館では、令和6年度中に企画展1本、特別展2本、所蔵品展4本を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画展「菊舎 旅と友を愛したひと ー旅編ー」は、下関市豊北町出身の俳人・田上菊舎を特集し、旅を通じた交流とその創作活動を紹介した。</li> <li>・ 特別展「漫画家生活60周年記念 青池保子展 Contrail 航跡のかがやき」では、下関市出身で今も現役を続ける漫画家の画業を紹介した。特別展「グライズデル・アーツと下関」では、イギリスの現代アート団体による下関市菊川町での取り組みと、現代アートの最前線を紹介した。</li> <li>・ 所蔵品展では、韓国の現代美術、アールヌーヴォーの工芸、没後50年を迎えた香月泰男など、多様な切り口で特集した。</li> </ul> <p>○ 考古博物館では、山口県埋蔵文化財センター巡回展「発掘された山口」、発掘速報展「掘ったほ！下関2024」を開催。また、常設展示の「さわる展示」コーナーは目の不自由な来館者でも触察可能なユニバーサルな展示として稼働させている。</p>																																						

- 歴史博物館では、常設展示のほか、企画展示として、「幕末群雄伝—下関に集った志士たち—」、「菊舎 旅と友を愛したひと—ふるさと編—」、「毛利元敏—趣味と郷土を愛した最後の殿様—」、「神と仏の物語—長府寺社巡り—」を開催した。
- ・ 特別展示として、「攘夷と海峡」、「天下人との邂逅—海峡の戦国史 第3章—」を開催した。
- ・ 関連イベントとして、特別展及び企画展関連講座、歴史講座、展示解説、俳句相撲、クイズ等のイベントを開催。
- 東行記念館では、「高杉晋作伝」、「奇兵隊の歩み」、「晋作と同志たち—伊藤博文・山縣有朋・井上馨—」、「晋作と女性たちの縁」の常設企画展を開催した。
- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、企画展示として①「ホネver. 2024」、②「出土遺物が語る古代・中世の土井ヶ浜」、③「発掘調査の成果から「浜出祭」を考える」を計画し、展示会を開催した。
- 烏山民俗資料館においては、企画展3回、小企画展3回、季節展2回、施設外での出張展覧会2回、合計10回の展覧会を実施した。  
そのうち、烏山民俗資料館の開館15周年記念として川棚の杜の施設すべてを民俗資料館に見立てたイベント「藁細工展2025」を開催した。イベントでは地域の手仕事文化をテーマとした藁細工ワークショップや関連企画展、特別講演会、仮想ミュージアムショップなどがあり、五日間の開催ながら4,000人を超える来館者が訪れた。
- 豊北歴史民俗資料館では、企画展示として「旧滝部小学校本館・東教室竣工100周年記念 学舎が見ていた100年展」、「浜出祭～絵巻でたどる浜出祭」、「郷土の文人 田上菊舎展」、「小学校3年生社会科授業対応展 明治からの暮らし」を計画し、展覧会を行った。
- ・ 太翔館の歴史や建造物としての特徴を解説しながら館内見学を行う「太翔館の秘密ツアー」を実施した。
- ・ エントランス、復元教室、和室にて、季節の変化や民俗行事の開催時期に沿って選んだ収蔵資料を展示した。
- 豊田ホタルの里ミュージアムでは、企画展として、①春季企画展 「下関の淡水生の付着藻類」、②夏季企画展「昼間も見れる光るホタル」、③夏季企画展「ヤゴからトンボへ」、④秋季企画展「葉緑体と光合成を知る」、⑤冬季企画展「当館敷地内のクマムシ」を開催。
- ・ テーマ展として、⑥春季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、⑦春季テーマ展「身近なマメ科植物と根粒」、⑧夏季テーマ展「収蔵標本 カミキリムシ」、⑨夏季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、⑩秋季テーマ展「豊浦層群のアンモナイト」を開催。

**【補足】**

・美術館 入館者

令和6年度 27,700人  
令和5年度 45,528人  
令和4年度 27,587人

・歴史博物館 観覧者

令和6年度 22,258人  
常設展示 12,095人  
企画展示 6,219人  
特別展示 3,944人  
令和5年度 20,810人  
令和4年度 19,406人

・東行記念館 観覧者

令和6年度 5,406人  
令和5年度 4,404人  
令和4年度 4,047人

・考古博物館 入館者

令和6年度 25,385人  
令和5年度 22,808人  
令和4年度 21,669人

・土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 入館者

令和6年度 9,173人  
令和5年度 11,660人  
令和4年度 11,124人

・烏山民俗資料館 入館者

令和6年度 31,703人  
令和5年度 35,866人  
令和4年度 24,709人

・烏山民俗資料館開館15周年記念展示

開催日：令和7年2月7日（金）～2月11日（火：祝日）  
5日間合計入館者数：4,017人

<p>(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊北歴史民俗資料館 入館者 令和6年度 3,542人 令和5年度 4,023人 令和4年度 3,301人</li> <li>・豊田ホテルの里ミュージアム 入館者 令和6年度 29,354人 令和5年度 29,113人 令和4年度 29,778人</li> </ul>
<p>⑨普及活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美術館では、小中学校等への出前授業を行い、地域ゆかりの作家について、また美術についての関心を高めた。また市内中学校と連携して研究授業を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み期間中には、複数の児童クラブ等でワークショップの指導を行った。館内講座では、こども造形教室として、夏休み期間中に「野菜スタンプでハガキを作ろう!」、「飛び出すカードを作ろう!」、「美術館で額縁を作ろう!」を、冬休み期間中に「ぼよんツリーをつくろう」を実施した。</li> <li>・一般講座としては、特別展と連動して「藍染講座」(全4回)を実施した。</li> <li>・所蔵品展及び企画展会期中にギャラリートークを実施した。また企画展に関連したトークショー、サイン会などのイベントを実施した。特に「グライズデール・アーツと下関」展では、展覧会会期前に「美術館で夜活!」(全4回)を実施し、会期中に参加者によるイベントを実施した。</li> </ul> <p>美術館公式ウェブサイト及びSNS(X(旧Twitter)、Facebook、Instagram、YouTube)での情報発信を行った。</p> <p>市役所本庁舎西棟展示ケースでの出張展示を行った。</p> </li> <li>○考古博物館では、体験学習や講演会、出前授業等を積極的に開催し、幅広い普及活動を展開した。加えて、史跡綾羅木郷遺跡のガイダンス施設としての役割も果たすべく、昨年度に続き地元まちづくり協議会やNPO法人と連携し、史跡指定日を記念し、周知する夜間臨時開館とキャンドルイベントを開催した。また、普及活動の一環として、公式ホームページやFacebook、Xによる情報発信を積極的に行い、より広域に当館の博物館活動の周知に努めた。</li> <li>○歴史博物館では、特別展示及び企画展示の関連イベントとして、関連講座、歴史講座、展示解説、俳句相撲、クイズ等を開催した。また、夏休み特別イベントとして「歴史博物館学芸員の一日体験」を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公式X(旧Twitter)、Facebook及び動画(YouTube)にて、所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏等の情報発信を行った。</li> </ul> </li> <li>○土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、学校や公民館などへ出向いて出前講座を実施し、来館者には館内で体験できる学習キットやブース(土井ヶ浜遺跡から出土した貝輪を実際に作る体験や人骨模型の発掘体験、弥生時代の服装を着る体験)を用意して、体験学習を通じて教育普及活動を行っている。企画展示やイベントのポスターやチラシの掲示と配布、HPによる積極的な情報提供を行っている。</li> <li>○豊北歴史民俗資料館では、豊北小学校及び菊舎顕彰会と共同で田耕出身の俳人田上菊舎にちなんで俳句を読んで競う大会(俳句相撲)を開催した。ほかにも、地域の歴史を学ぶ団体、コスプレ撮影、ジャズライブ、豊北地域のまちづくり事業での貸室を積極的に行った。</li> <li>○烏山民俗資料館では、途絶えてしまった下関地域の端午の節句飾り「さるのぼり」の屋外展示を行うことで、道行く人たちに伝統文化に触れる機会を創出した。またミニ講演会を2回開催、豊浦地域の伝統行事で使用される稲わらを使用した「とへ馬」づくりのワークショップを5回開催、開館15周年記念イベント開催に伴い菓文化や郷土食についての特別講演会を2回開催した。</li> <li>○下関市内には多数の歴史系博物館があるが、自然史系博物館は豊田ホテルの里ミュージアムだけなので、下関市立唯一の自然史系博物館として自然史に関する調査・研究、更に市民向けに様々な体験学習講座(観察会、夏休み講座等)を実施し、館内イベントや研究者を招待して講演いただく特別講演会、学校等での出前講座を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別講演会として「第42回 豊浦層群(中生代ジュラ紀)化石の最新知見 /講師:桃崎瑛弘先生(九州大学)、河端康佑(山口大学)」、「第43回 いろんなクマムシをいっぱい知ろう /講師:藤本心太先生(山口大学)」を対面で開催した。</li> </ul> </li> </ul>

- ・ 自然史に関する様々な体験講座（12講座、昆虫の翅と羽ばたく仕組みを学ぶやリトマス試験紙をつくるなど）を1日で体験できる「第5回自然史体験の日」を大雪の中開催し、午前と午後各40組（1組5人まで）の完全予約の人数制限で実施し、211人の参加を得た。このイベントのために毎回教材を作成し、これまで約35種類の当館オリジナルの教材を作成することができた。
- ・ すみっこまちコラボin 下関市スマホでスタンプラリー関連イベント「すみっこまちコラボ化石発掘体験」を共創イノベーション課と共催で実施し、豊田町の本物の化石（アンモナイトなど）を採集体験して頂き、3回実施して全国から357人の参加があった。
- ・ 公式X(旧Twitter)のフォロワーは1.3万人、さらにYouTubeやnote、Peatixなども利用した情報発信を積極的に実施した。
- ・ 新たな試みとして、noteを利用して身近な自然史に興味を持ってもらうために当館オリジナルの小説「妄想アマガエル日記」と「京助くんは今日も考える」を連載し、さらに、シアノバクテリアについて紹介した絵本「なんかよくわからない」を作成した。

【補足】

・ 美術館

来館授業等受入

8回（開催日数延べ11日）／312人

職場体験・インターンシップ受入

8校（実施日数延べ17日）／28人

造形教室・ワークショップ

9講座（開催日数延べ21日）／414人

ギャラリートーク

6講座（開催日数延べ14日）／211人

美術講座（講演会、サイン会、トークイベント、ギャラリートーク）

9講座（開催日数延べ9日）／346人

講師派遣（出前授業、研修会、講座、講話等）

20講座（開催日数延べ22日）／695人

・ 歴史博物館

関連講座 27回／878人、歴史講座 8回／157人

展示解説 25回／411人、俳句相撲選手権 1回／16人

出前講座 18回／1,195人

協力連携事業

下関市立しものせき水族館、高知県立坂本龍馬記念館、公益社団法人下関法人会、株式会社地域情報新聞しものせき、K R Y ラジオ、下関海響マラソン実行委員会、山口県立下関中等教育学校、広報戦略課、共創イノベーション課など

・ 東行記念館

出前講座 4回／136人

協力連携事業 光市教育委員会

・ 考古博物館

学校見学の受入

市内学校： 37校／1,823人

市外学校： 14校／719人

出前授業 6回／525人

職場体験 6回／19人

文化財講座 5回／133人

勾玉づくり教室 9回／116人

土笛づくり教室 12回／137人

竪穴住居模型づくり教室 5回／50人

土器文様ペンダントづくり教室 3回／29人

さわるワークショップ 4回／33人

・ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

ベンケイガイの腕輪づくり 1回／17人

花卉状貝製品の腕輪づくり 50人

マガキガイの指輪づくり 30人

人骨模型の発掘体験 ホネホネウォッチング 471組／1,849人

コスプレ企画「弥生人に大変身!？」 149組／491人

出前授業 7回／286人

・ 豊北歴史民俗資料館

俳句相撲 1回／51人

・ 烏山民俗資料館

ミニ講演会（開催2回）参加者 25人

「とへ馬」製作ワークショップ 5回／40人

特別講演会 2回 90人

<p>(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>・豊田ホテルの里ミュージアム          学校等見学の受入 24校／925人          観察会 33回／291人 ※観察会は春の星空観望会、スマイルの観察会、化石の観察会など、すべて内容が異なる。          夏休みの教室 6回／94人 ※昆虫の教室、貝類の教室          第5回自然史体験の日 211人          特別講演会 2回／43人          出前講座 43回／1,343人 ※学校等見学时に講座を開いたものを含む。          すみっこまちコラボ化石発掘体験 3回／357人</p>
<p>⑩ 博学連携の強化</p> <p>(文化財保護課／美術館／歴史博物館／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>○ 学校の授業に役立つ学習資源を豊富に有する博物館に幅広い層の教員に来館してもらい、博物館に親しみをもってもらうこと、また、学習資源としてのポテンシャルを知ってもらうことをねらいとして国立科学博物館が全国の博物館に呼びかけ実施している「教員のための博物館の日」に本市として初めて参加。今年度は、一層の博学連携の推進を目的に、市内の5つの博物館が趣向を凝らしたプログラムを各館ごとに準備し、「教員のための博物館の日2024 in 下関」として実施。</p> <p>○ 美術館では、学芸員養成課程に係る学生の博物館実習を実施したほか、市内大学の学芸員資格取得の科目の実習への協力、中学生の職場体験（6件）、市内高校の生徒のインターンシップ（2件）、教員社会体験研修（4件）、「教員のための博物館の日」として市内教員を対象とした事業で6名を受入れた。</p> <p>・ 市内の大学等高等教育機関との連携においては、下関市立大学との間では、同大学の後援を得て特別展「グライズデール・アーツと下関」を実施した。同展では、市内の東亜大学の学生が特別展のテーマにちなんだ作品を制作・展示し、会期中トークイベントを行った。下関商業高等学校の英語科では美術館に来館しての対話型鑑賞を授業に取り入れる試みがなされた。          市内の中学校では、下関ゆかりの日本画家 狩野芳崖についての授業プログラムを共同で形成し、美術館所有の複製画を用いた鑑賞授業を行った。</p> <p>○ 考古博物館では、昨年度に引き続き下関南総合支援学校の視覚障害のある児童・生徒をはじめ、晴眼者の市内学校の児童・生徒、さらには教員を対象に視覚に頼らない触察授業を展開した。加えて、市内中学校や高校の職場体験や教職員の研修を実施するなど、堅実に実績を残した。また、「教員のための博物館の日」を初開催し、博物館の博物館利用の推進に寄与した。</p> <p>○ 歴史博物館では、学校行事による来館の際に展示の解説を行ったほか、小学校・中学校・大学での出前講座を実施した。また、下関中等教育学校の総合的学習において、生徒からの質問に回答した。さらに、高校の職場体験学習や学芸員資格取得のための博物館実習の受入れも積極的に行った。その他、小学校で活用できるデジタル動画の作成、川中中学校での博物館資料のパネル展示を引き続き実施した。また、市内教員を対象とした「教員のための博物館の日」の事業を実施した。</p> <p>○ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、豊北小学校とのふるさと学習での赤米の田植えと稲刈りを実施し、県内外の修学旅行等の学校行事での来館時に展示の解説を行ったほか、下関西高等学校の地域探求授業の実施、下関商業高等学校からのインターンシップの受入れを行った。その他、下関北高等学校の地域探求授業を通年で行っている。また、山口大学埋蔵文化財資料館と下関市蓋井島に所在する筏石遺跡の出土遺物の調査、国内外の大学等研究機関との共同研究、川中中学校での博物館情報の展示は引き続き継続した。</p> <p>○ 豊北歴史民俗資料館では、豊北小学校及び菊舎顕彰会と共同で田耕出身の俳人田上菊舎にちなんで俳句を読んで競う大会（俳句相撲）を開催した。また、豊北小学校3年生の授業での見学や豊北こども園の遠足での来館で展示や建物の解説を行った。その他、川中中学校での博物館情報の展示は継続中。</p> <p>○ 烏山民俗資料館では、市内外小学校の施設見学を受入れるほか、豊浦地域の中学校の職場体験の受入れを行った。</p> <p>○ 豊田ホテルの里ミュージアムでは豊田下小学校と連携し、クラブ活動の一環として地元の化石の採集・調査などを実施し、西市小学校と連携してホテルの生感を学習する協力をし、ホテルや昆虫に関する出前展示を実施した。さらに、下関西高等学校の地域探究授業や小中学校に勤務する現役の教諭を対象に「教員の日」を実施した。さらに学芸員養成課程に係る学生の博物館実習（2大学3人 延べ17人）、教諭研修（2人）を受入れた。大学等研究機関と共同研究や調査補助を行ったほか、学校等の出前授業、教諭及び学生個人からの問い合わせに対応し、指導を行った。</p>

<p>⑪博福連携の検討</p> <p>(文化財保護課／土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)</p>	<p>○ 考古博物館における博福連携の一環として、引き続き下関南総合支援学校や下関点訳するべの会といったボランティア団体の障害当事者や支援者との意見交換や協力により視覚障がい者の博物館利用を推進するとともに、市内福祉施設の要望により施設利用者の活動と関連した出前ものづくり体験を実施した。また、NPO法人下関子ども・子育てネット“こどもはらっぱ”（旧・休憩所弥生の里内）の施設利用者の児童と保護者には考古博物館への来館を促すため、昨年に引き続き様々なコラボレーションイベントを実施した。</p> <p>○ 烏山民俗資料館では、高齢化社会に対応した新たな博物館像を目指して「博物館と福祉」連携を目的に活動を実施している。令和6年度は、前年度に引き続き、高齢者の認知症予防に効果があるとされる「回想法」を取り入れた展覧会「懐かしき昭和の暮らし」を実施した。また年間を通じて積極的に福祉施設デイサービス等の見学を受け入れることで、令和6年度は合計27回の見学、304人の来館があった。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>考古博物館休憩所 弥生の里の活用推進 平成28年4月 地域子育て支援拠点施設「こどもはらっぱ」開設</li> <li>コラボレーションイベント 「赤米を育てよう」 「古墳の森ウォークラリー」</li> <li>キャンドルナイト2025 in 下関市立考古博物館への協力</li> </ul>
--	--

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>4 文化財保護・活用の推進</b></p>									
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①歴史的・文化的資源を活かしたまちづくり</b></p>									
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>									
<p>①指定文化財及び登録文化財の管理状況の把握</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 本市が所有者又は管理団体となっている建造物、史跡、名勝、天然記念物等の指定文化財の適切な維持管理を行った。</p> <p>○ 指定文化財の文化財保護指導員などによる定期的な巡視を行った。</p> <p>○ 重要文化財旧下関英国領事館について、平成26年7月18日の再開館後、指定管理者による公開活用を行い、令和6年度は、前年度に続き再開館以降最多となる入館者数を記録した。また、ふるさと下関応援基金を活用して館内の展示機器のリニューアルを行い、情報の更新と多言語化を図った。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧下関英国領事館 平成11年5月13日 国指定重要文化財</li> <li>令和6年度入館者 87,690人（再開館後累計669,408人）</li> <li>指定管理者によるイベント件数（指定管理業務） 14件</li> <li>附属屋ギャラリー及び中庭利用件数 166件（延べ125日。指定管理業務を除く。）</li> <li>文化財保護指導員 2人</li> <li>指定文化財等説明板等の更新及び補修を1件行った。</li> </ul>									
<p>②指定文化財に対する保護措置の強化</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 文化財の保存修理を行う所有者及び指定文化財の定期的な維持管理を行っている所有者に対して、必要に応じて補助金を交付した。</p> <p>○ 国庫補助事業を活用する所有者に対し事業の円滑な実施を援助した。</p> <p>○ 令和6年度に催行された式年祭の「蓋井島山の神神事」（6年に一度市指定・国選択）の記録作成を実施したほか、赤間神宮御田植祭の現況調査など、指定・未指定の無形民俗文化財の情報収集や現況確認を行った。</p> <p>【補足】</p> <table border="1"> <tr> <td>令和6年度下関市指定文化財保護事業補助金</td> <td>14件</td> <td>522千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度下関市指定文化財保護事業補助金</td> <td>14件</td> <td>1,035千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度下関市指定文化財保護事業補助金</td> <td>12件</td> <td>442千円</td> </tr> </table>	令和6年度下関市指定文化財保護事業補助金	14件	522千円	令和5年度下関市指定文化財保護事業補助金	14件	1,035千円	令和4年度下関市指定文化財保護事業補助金	12件	442千円
令和6年度下関市指定文化財保護事業補助金	14件	522千円								
令和5年度下関市指定文化財保護事業補助金	14件	1,035千円								
令和4年度下関市指定文化財保護事業補助金	12件	442千円								
<p>③埋蔵文化財に対する適切な保護と活用</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 試掘・確認調査7件を実施し、埋蔵文化財の基礎情報を収集した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分布調査等の実施状況 <table border="1"> <tr> <td>令和6年度 事業費</td> <td>31,996千円</td> <td>件数7件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度 事業費</td> <td>4,260千円</td> <td>件数5件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度 事業費</td> <td>5,754千円</td> <td>件数4件</td> </tr> </table> </li> <li>開発事業者等からの埋蔵文化財調査依頼件数に対し、調査を実施した割合を目標指標としていたが、令和6年度の実績は目標値と同じく100%を達成した。 調査依頼件数 令和6年度44件 令和5年度50件</li> <li>発掘調査等については、本発掘調査1件、現地での工事立会38件、立会調査3件、出土遺物保存活用1件を実施した。火の山地区観光施設再編整備事業に伴う火ノ山砲台跡の確認調査では、現地説明会を開催して、調査成果を一般市民に公開した。</li> </ul>	令和6年度 事業費	31,996千円	件数7件	令和5年度 事業費	4,260千円	件数5件	令和4年度 事業費	5,754千円	件数4件
令和6年度 事業費	31,996千円	件数7件								
令和5年度 事業費	4,260千円	件数5件								
令和4年度 事業費	5,754千円	件数4件								

<p>④市域に所在する文化財の悉皆調査</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 自然、歴史、文化遺産を生かしたまちづくり実現のため、平成30年の文化財保護法の改正により新たに制度化された文化財保護のアクションプランである「文化財保存活用地域計画」の策定を念頭に、基礎情報を収集した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保存活用地域計画</li> <li>文化庁が進める各市町村において取り組んでいく目標や取組の具体的な内容を記載した、当該市町村における文化財の保存・活用に関する基本的なアクションプラン（平成30年6月の文化財保護法改正に伴い、歴史文化基本構想を実効的に発展させ、法律に位置付けたもの）</li> </ul>
---	--

主要施策	②文化財の整備活用の推進
主な取組	主な内容
<p>①長州藩下関前田台場跡の整備活用</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 適切な管理・活用を図るため、定期的な除草等環境整備に加え巡検を実施した。</p> <p>○ 訪問者の利便性を図るため、近隣の土地を借り上げ駐車場として利用するための簡易的な整備と定期的な維持管理を実施した。</p> <p>○ 「明治日本の産業革命遺産」の関連資産として位置付けられたことや、日本遺産の構成文化財として認定を受けたことにより、複合的な活用を視野に、柔軟な整備活用の在り方を検討し、実現へ向けて関係機関等との協議・調整を実施した。</p> <p>○ 令和3年に発生した土砂崩れ箇所を国土交通省の協力により復旧。また崩落の危険性を減少させるための対策として遮水シートを設置した。</p> <p>○ 民間任意団体の申し出のもとに開催された屋外コンサートに伴い、史跡の内容や価値について来客者に説明した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長州藩下関前田台場跡 平成22年8月5日 国指定史跡</li> <li>「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録 平成27年7月 構成資産 23件 8県11市 関連資産 4件（下関市、唐津市、飯塚市、田川市）</li> <li>日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」構成文化財 42件 〔下関市分19件、北九州市分26件（うち両市域分3件）〕</li> </ul>
<p>②国指定三史跡の整備検討</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 国指定三史跡について、考古博物館での展示講演活動はもとより、周辺域に県内屈指の密度で分布する周知の埋蔵文化財包蔵地を含め、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施した。</p> <p>○ 仁馬山古墳については、令和3年度から引き続き令和6年度も関係各所と連携し、周辺域に繁茂する竹林を伐採し史跡の景観維持に努めた。</p> <p>○ 史跡整備の機運を高めるため、昨年、全史協中国地区協議会のもと実施したクイズ大会を引き継ぎ、令和6年度はその他の文化財や博物館資料も含めて市民、特に小学校高学年に訴求するためクイズ大会を実施した。</p> <p>・国指定三史跡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡仁馬山古墳（平成3年5月15日指定）</li> <li>史跡綾羅木郷台地遺跡（昭和44年3月11日指定）</li> <li>史跡梶栗浜遺跡（昭和55年3月14日指定）</li> </ul>
<p>③長府藩主毛利家墓所の整備</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 県指定文化財となった長府藩主毛利家墓所について、その立地性により優れた観光資源であることから、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施した。</p> <p>○ 長府藩主毛利家墓所内の、覚苑寺墓所13代藩主元周墓の囲柵が一部倒落したため、補修整備を実施した。その他、功山寺墓所初代藩主秀元墓前の香炉についても補修した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県指定史跡長府藩主毛利家墓所（平成26年12月2日指定）</li> </ul>

<p>④天然記念物等の現状把握</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○名勝、天然記念物について、周辺環境及び気候環境の変化に連動して適切な維持管理に課題を抱えているものが多く、特に令和3年度に指定文化財（天然記念物）樹勢診断にて樹勢不良と診断された樹木類物について、令和4・5年度に引き続き下関市文化財保護審議会の天然記念物担当委員による現地調査を行い、助言を得た。</p> <p>○平成29年から枯損が発生した川棚のクスの森については、令和5年度に引き続き、国、県、有識者の確認の下、樹勢回復のための水圧穿孔を実施したほか、新たな知見を得るため空洞化調査とアースオーガー（機械式穴掘機）による試験的調査も実施した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹勢維持回復措置の実施、市内指定天然記念物</li> <li>・緊急枯損対策、調査指導、国指定天然記念物 川棚のクスの森</li> </ul>
<p>⑤天然記念物等の保存管理計画の策定検討</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○未策定の個別の案件について、保存活用計画の策定に当たり課題の把握や目標の設定を計るための情報を収集し整理した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保存管理計画策定文化財</li> <li>史跡土井ヶ浜遺跡（昭和54年3月策定）</li> <li>史跡長州藩下関前田台場跡（平成27年3月策定）</li> </ul>

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>5 人権教育の推進</b></p>
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①関係機関と連携した多様な人権教育の推進</b></p>
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>
<p>①家庭、地域社会への情報提供の充実</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>○人権に関する各種研修会や行事の案内等を市内各教育支所、公民館等に情報提供</p> <p>○人権に関する標語、ポスター等を市内各教育支所、公民館、小・中学校に配布</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供（市ホームページ及びしもまちアプリへの掲載、ポスター配布を含む。）</li> <li>県人権ふれあいフェスティバル特設サイト / 小学生人権標語ポスター</li> <li>全国一斉「子ども人権110番」強化週間 / 同和問題啓発週間ポスター</li> <li>「女性の人権ホットライン」ポスター / 人権の花運動</li> <li>人権に関する児童生徒作品のポスター送付 / 人権啓発ポスター</li> <li>・各種研修会や行事案内</li> <li>暮らしと人権セミナー / 人権ふれあいセミナー</li> <li>人権ステップアップ講座 / みんなで学ぼう人権講座</li> <li>同和問題啓発週間講座 / 北朝鮮人権侵害問題啓発週間行事</li> </ul>
<p>②学習機会の充実</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>○人権尊重の職場や地域環境づくりについての理解や認識を深めるために、人権学習講座を企業、学校、団体、グループ等で開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権学習講座</li> <li>令和6年度 23会場 参加者数 1,525人</li> <li>令和5年度 15会場 参加者数 1,784人</li> <li>令和4年度 19会場 参加者数 1,862人</li> <li>・人権フェスティバル</li> <li>令和6年度 シーモールホール 参加者数 436人</li> <li>令和5年度 菊川ふれあい会館 参加者数 370人</li> <li>令和4年度 菊川ふれあい会館 参加者数 356人</li> </ul>

<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>②教職員研修の充実</b></p>
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>
<p>①人権課題に応じた研修の計画的な実施</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を実施</p> <p>○「山口県人権推進指針」及び「人権教育推進資料」並びに県教育委員会作成の「学習展開例」を活用し、各学校において人権教育及びその研修が更に推進されるよう指導を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令6年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数 62人</li> <li>・小・中学校等管理職人権教育研究協議会 5月28日教育センターで実施</li> <li>・小・中学校等人権教育担当教員等研究協議会 6月25日教育センターで実施</li> </ul>

# 資料編



# I 学校教育関連資料

## 1 下関市学校教育指導上の努力点

令和7年度  
下関市学校教育指導上の努力点

下関市教育理念

CHANCE CHALLENGE CREATE

(可能性) (挑戦) (創造)

ふるさと下関に誇りと愛情 未来を拓く 一人ひとりの学び

<b>CHANCE</b>	○自分の可能性に気づき、前に向かう意欲を育む学び
<b>CHALLENGE</b>	○失敗を恐れず自分の可能性へ挑戦し続ける意欲を育む学び
<b>CREATE</b>	○挑戦し続けることで「わくわく」を創造し、新たな可能性を見つける意欲に繋がる学び

**学び手を育てるわくわくする授業づくりの推進**

- 児童生徒に目的意識や学習意欲を喚起する授業を仕組み、児童生徒の知的好奇心を育みます。
- 課題解決に向けて、他者と多様な思いや考えを伝え合う授業を通して、児童生徒の表現力を高めていきます。

**きめ細かな教育の推進**

- 幼保こ小・小中の連携を進め、児童生徒の将来を見据えた「個別的教育支援計画」の積極的な活用を図ります。
- 児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、教育課程に基づき個に応じた適切な支援を充実します。

**不登校対策の充実**

- 中学校区の連携を軸とした授業づくり、学校づくりを通して、不登校の未然防止に取り組みます。
- 専門家を活用した児童生徒理解と関係機関との連携による家庭支援を行います。
- 児童生徒の「居場所」「学びの場」の整備により、個々のニーズに応じた学びの環境を提供します。
- 保護者研修会や相談の機会の拡充により、保護者の支援を行います。

**指導上の努力点**

- I 生き抜く力の基礎を培う  
就学前教育・保育の推進
- II 確かな学力の育成
- III 豊かな心の育成
- IV 健やかな体の育成
- V 子供たちの状況に応じた  
きめ細かな教育の推進
- VI 主体的に社会の形成に  
参画する態度の育成
- VII 学校の組織力の向上
- VIII 教職員の指導力の向上
- IX 安心・安全な教育環境の充実

学習意欲の喚起  
学習習慣の確立

未来を拓く一人ひとりの学び

知的自己効力感  
好奇心

読と表現力  
読解力

ふるさと下関に誇りと愛情  
～家庭・地域との連携～

下関市教育委員会

**教育長メッセージ**

「3つのC」を基本理念に掲げ  
未来を拓く人づくりを!

次代を担う子供たちに「生き抜く力」と「豊かな心」を育むとともに、「学び」を通じて自分の良さや可能性を認識し、新しいものを創り出す創造力を身に付けていくことが求められています。

下関教育では、「わくわく」が止まらない「学び」の充実・発展を目指して、成長のサイクルを「3つのC」として基本理念に掲げ、未来を拓く人づくりを進めていきます。

教育長 磯部 芳規

※自己効力感…課題に直面した時に「頑張れば何とかならう」「自分ならできる」という感覚。学習性無力感から抜け出すために必要な感情。

## 2 市立学校一覧

### (1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和6年度		7	114	57	57	17 (22)	4	3
令和7年度		6	94	52	42	17 (21)	4	3
1 小 月	小月宮の町15番20号	1	14	8	6	4 (3)	※1○	配
2 清 末	清末西町一丁目6番1号	2	39	20	19	3 (6)	※1○	配
3 川 中	伊倉本町21番1号	2	29	18	11	8 (10)	○	配
4 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 10020番地1	1	12	6	6	2 (2)	○	

( ) は会計年度任用職員、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和7年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分	
校舎保有面積				面積						
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
4,252	2,311	1,941		15,643	7,436	6,746	1,461			令和6年度
3,325	1,594	1,731		11,469	5,594	4,835	1,040			令和7年度
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142		1	小月
854	620	234		3,058	1,604	1,454			2	清末
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356		3	川中
456		456		2,550	894	1,114	542		4	豊東

## (2) 幼保連携型認定こども園

	所在地	学級数	園児			教員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和6年度		53	911	514	397	87 (69)	10	10
令和7年度		54	889	487	402	87 (68)	10	10
1 中央	幡生新町1番10号	9	170	93	77	13 (14)	※1○	有
2 豊浦	長府亀の甲二丁目2番82号	6	115	75	40	10 (10)	※1○	有
3 堀田	新堀田東町一丁目2番7号	6	107	51	56	10 (8)	※1○	有
4 王喜	王喜本町二丁目15番1号	5	71	40	31	8 (4)	※1○	有
5 菊川	菊川町大字下岡枝字高田1504番地	6	117	64	53	9 (9)	※1○	有
6 西市	豊田町大字矢田字横の田184番地	3	32	22	10	6 (3)	○	有
7 豊田下	豊田町大字手洗字堂本273番地1	3	31	19	12	5 (3)	○	有
8 川棚	豊浦町大字川棚寺田5281番地	8	132	73	59	12 (9)	※1○	有
9 黒井	豊浦町大字黒井字下北岡2159番地1	6	82	35	47	10 (5)	○	有
10 豊北	豊北町大字滝部字上ノ原2992番地1	2	32	15	17	4 (3)	※1○	有

平成27年度の子ども・子育て支援新制度施行に伴い、幼保連携型認定こども園が開設。

認定こども園の各数値は全体数値（旧幼稚園と旧保育園の合算値）

（ ）は会計年度任用職員、外数

○有の意味（配は、給食配膳室のみ）

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和7年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分
校舎保有面積				面積					
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
11,070	9,027	2,033	10	44,130	25,486	11,807	6,837	633	令和6年度
11,070	9,027	2,033	10	44,130	25,486	11,807	6,837	633	令和7年度
1,819	1,819			6,601	3,586	2,020	995		1 中央
1,167	1,025	132	10	3,671	1,781	1,208	682	633	2 豊浦
771	771			2,084	486	800	798		3 垢田
714	703	11		2,644	714	998	932		4 王喜
1,076		1,076		2,801	1,302	745	754		5 菊川
1,124	1,124			4,870	2,953	1,000	917		6 西市
814		814		4,907	906	2,272	1,729		7 豊田下
1,833	1,833			5,870	4,485	1,355	30		8 川棚
768	768			2,331	1,582	749			9 黒井
984	984			8,351	7,691	660			10 豊北

### (3) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭(養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和6年度		407	118	10,898	5,551	5,347	720	43	0	45	1	13	2	6(36)	45	552	537	36
令和7年度		394	126	10,451	5,365	5,086	711	41	0	43	0	13	1	6(36)	42	520	459	107
1 養 治	本町二丁目 6-1	6	2	102	48	54	11	1		1				(1)		8	17	1
2 文 関	上田中町一丁目 14-1	13	5	395	196	199	24	1		1				(1)		18	16	2
3 名 陵	名池町 10-1	10	3	227	119	108	20	1		1				(1)		13	15	1
4 関 西	関西町 12-1	3	2	37	21	16	7	1		1				(1)		5	18	2
5 桜 山	上新地町二丁目 5-10	6	2	133	71	62	12	1		1				(1)		8	14	3
6 向 山	向山町 14-1	9	5	248	125	123	17	1		1				(1)		14	15	20
7 生 野	幡生本町 7-14	12	5	267	140	127	23	1		1				(1)		17	7	1
8 本 村	彦島本村町三丁目 16-1	4	2	38	23	15	8	1		1				(1)		6	17	
9 西 山	彦島迫町五丁目 13-21	8	3	201	113	88	15	1		1				(1)		11	14	1
10 江 浦	彦島江の浦町三丁目 4-1	10	5	233	124	109	20	1		1				(1)		15	13	
11 角 倉	彦島角倉町三丁目 5-5	6	2	153	76	77	12	1		1				(1)		8	15	9
12 向 井	彦島向井町二丁目 20-1	6	2	185	88	97	11	1		1				(1)		8	15	1
13 小 月	小月西の台 6-1	11	3	279	144	135	21	1		1			1	(1)	3	14	13	
14 清 末	清末西町一丁目 6-1	15	3	428	223	205	24	1		1		1		(1)	4	18	6	1
15 王 司	王司神田六丁目 9-1	16	4	451	258	193	26	1		1		1		(1)		20	6	1
16 豊 浦	長府亀の甲二丁目 2-1	26	7	829	424	405	47	2		2		1		1	7	33	19	2
17 勝 山	秋根上町二丁目 2-1	24	5	778	403	375	38	1		1		1		1		29	9	1
18 川 中	伊倉本町 19-1	19	7	584	295	289	32	2		1		1		2		26	10	2
19 安 岡	安岡町三丁目 5-5	25	5	798	424	374	40	1		2		1		(1)	7	30	10	
20 吉 見	吉見里町一丁目 8-1	6	3	140	68	72	14	1		1				(1)		9	11	2
21 蓋 井	大字蓋井島字田町 126-2	1		3	3	0	2			1				(1)	1	1	3	
22 吉 田	大字吉田字高田 1044-2	3	1	27	11	16	6	1		1				(1)		4	8	
23 王 喜	王喜本町二丁目 12-30	6	4	148	87	61	13	1		1				(1)	2	10	5	1
24 内 日	大字内日下字坂本 1031	4	1	30	13	17	6			1				(1)	2	5	6	2
25 山 の 田	山の田中央町 13-1	20	4	572	274	298	32	1		1		1		(1)	6	24	10	1
26 川 中 西	古屋町二丁目 9-1	13	5	375	198	177	24	1		1				(1)		18	13	
27 垢 田	新垢田西町一丁目 1-1	7	3	215	118	97	15	1		1				(1)		10	11	18
28 長 府	長府松小田北町 14-1	13	5	408	219	189	23	1		1				(1)		18	22	1
29 一 の 宮	一の宮住吉一丁目 8-1	14	6	438	200	238	26	1		1		1		1	4	20	7	7
30 熊 野	熊野西町 10-1	20	7	636	322	314	36	1		1		1		1		27	9	6
31 豊 東	菊川町大字上大字字上/原 10020-1	7	2	178	89	89	12	1		1		1		(1)	2	9	10	4
32 岡 枝	菊川町大字古賀字金蔵寺 2494	6	2	112	54	58	11	1		1				(1)	2	8	7	1
33 檜 崎	菊川町大字檜崎字殿屋敷 215	3	1	27	12	15	6	1		1				(1)	2	4	6	2
34 西 市	豊田町大字矢田字今熊 132	6	2	82	43	39	10	1		1		1		(1)		8	9	3
35 豊 田 下	豊田町大字手洗字貴布祿 303	3	1	31	15	16	6	1		1				(1)		4	8	
36 室 津	豊浦町大字室津下字新田 152-1	3		22	9	13	5	1		1				(1)		3	10	2
37 誠 意	豊浦町大字黒井字才舩 2200	6	2	153	70	83	14	1		1		1		(1)		8	16	1
38 川 棚	豊浦町大字川棚字後案 3650-1	12	2	308	147	161	19	1		1		1		(1)		14	9	4
39 小 串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴 617	3	1	18	11	7	6	1		1				(1)		4	9	1
40 字 賀	豊浦町大字字賀字ふけ 4961	3		20	12	8	5	1		1				(1)		3	12	3
41 豊 北	豊北町大字滝部字常安 1200	6	2	142	75	67	12	1		1				(1)		8	9	

( ) は会計年度任用職員、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

I 学校教育関係資料

令和7年5月1日現在

保健室	給食室	水泳プール	校舎等						用地					区分	
			校舎保有面積				屋内運動場保有面積		面積				左の内 借地		
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場			その他
42	42	39	183,102	175,481	6,621	1,000	37,237	7,727	29,510	832,592	343,458	379,639	109,495	30,389	令和6年度
41	41	38	181,186	173,493	6,693	1,000	36,369	7,727	28,642	821,075	338,109	373,471	109,495	30,389	令和7年度
○	配	○	4,593	4,456	137		809		809	10,589	5,131	4,607	851		1 養 治
○	配	○	6,392	6,294	7	91	968		968	18,544	7,752	6,646	4,146		2 文 関
○	配	○	3,818	2,961	857		887		887	15,336	6,945	6,518	1,873		3 名 陵
○	配	○	4,346	4,183	163		965		965	20,947	9,009	7,855	4,083		4 関 西
○	配	○	4,891	4,773	118		785		785	11,647	4,494	4,768	2,385		5 桜 山
○	配	○	7,952	7,807	145		936		936	20,208	9,260	7,438	3,510		6 向 山
○	配	○	4,327	4,277	50		928		928	14,271	5,449	7,184	1,638		7 生 野
○	配	○	4,685	4,370	265	50	806		806	14,537	6,463	5,298	2,776		8 本 村
○	配	○	4,946	4,738	208		879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	9 西 山
○	配	○	4,783	4,638	145		918		918	18,047	10,018	7,825	204		10 江 浦
○	配	○	6,030	5,761	269		1,046	24	1,022	18,385	7,420	8,843	2,122		11 角 倉
○	配	○	4,966	4,760	206		890		890	31,467	12,712	14,583	4,172		12 向 井
○	○	○	3,778	3,659	119		1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		13 小 月
○	○	○	4,481	4,216	92	173	814		814	19,686	9,033	9,315	1,338		14 清 末
○	○	○	4,499	4,258	241		981	981		18,538	7,553	9,731	1,254		15 王 司
○	○	○	8,633	8,476	157		1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			16 豊 浦
○	配	○	5,658	5,574	84		1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		17 勝 山
○	配	○	6,475	5,335	1,140		1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		18 川 中
○	○	○	6,069	5,988	81		1,189		1,189	20,566	8,743	9,890	1,933	9,353	19 安 岡
○	配	○	3,873	3,834	39		980		980	24,594	7,948	12,319	4,327		20 吉 見
○	○	○	298		298		767		767	8,637	1,571	4,902	2,164		21 蓋 井
○	配	○	2,089	1,820	198	71	868		868	15,285	4,653	10,632			22 吉 田
○	○	○	2,847	2,806	41		906	906		17,861	7,386	8,739	1,736		23 王 喜
○	○	○	1,925	1,880	45		881		881	13,323	6,657	6,018	648		24 内 日
○	○	○	5,708	5,633	75		811		811	17,902	6,946	8,798	2,158		25 山 の 田
○	配	○	5,313	5,165	148		788		788	17,018	6,005	9,822	1,191		26 川 中 西
○	配	○	6,410	6,339	71		1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448		27 垢 田
○	配	○	7,270	7,185	85		1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204		28 長 府
○	○	○	5,900	5,900			1,018		1,018	32,143	10,778	12,200	9,165	204	29 一 の 宮
○	○	○	6,223	5,990	233		1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367		30 熊 野
○	○	○	3,351	2,712	620	19	648		648	21,195	10,336	8,863	1,996		31 豊 東
○	○	○	2,799	2,769	30		544		544	17,131	5,916	6,546	4,669		32 岡 枝
○	○	○	2,011	1,686	69	256	525		525	19,664	5,730	8,699	5,235		33 檜 崎
○	配	○	3,076	3,037	3	36	694		694	14,331	7,680	6,008	643		34 西 市
○	配	○	1,696	1,665		31	680	680		15,966	7,153	8,813			35 豊 田 下
○	配	○	2,087	2,037		50	785	785		19,699	8,380	11,319			36 室 津
○	配	○	4,062	3,972	75	15	561		561	16,216	4,685	11,375	156		37 誠 意
○	配	○	4,169	3,945	116	108	911		911	22,290	9,993	12,297			38 川 棚
○	配	○	3,144	3,098	13	33	607	607		14,632	7,809	5,835	988		39 小 串
○	○	○	2,542	2,480		62	779	779		11,772	4,773	6,269	730		40 宇 賀
○	配	○	3,071	3,016	50	5	794	794		25,552	9,025	13,244	3,283		41 豊 北

#### (4) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和6年度		186	59	5,530	2,820	2,710	425	27	0	22	0	6	0	8(13)	7	248	461	13
令和7年度		184	58	5,488	2,778	2,710	420	27	0	22	0	6	0	7(14)	6	243	402	52
1 日 新	上田中町一丁目 15-1	10	2	285	150	135	23	1		1				(1)		12	22	2
2 向 洋	向洋町一丁目 14-1	6	3	149	82	67	15	1		1				1		9	19	1
3 文 洋	上新地町五丁目 6-1	6	2	101	45	56	16	1		1				(1)		8	30	2
4 名 陵	丸山町一丁目 13-3	4	3	113	42	71	12	1		1				1		7	18	3
5 東 部	清木陣屋 5-10	18	3	611	321	290	36	1		1	1			(1)		21	15	4
6 長 府	長府逢坂町 3-1	13	3	418	191	227	28	1		1				1		16	16	
7 勝 山	秋根上町二丁目 5-1	18	3	572	275	297	35	2		1	1			1		21	16	
8 川 中	伊倉新町四丁目 6-1	21	6	697	339	358	42	5		2	2			(1)		27	52	
9 安 岡	安岡町四丁目 2-1	12	3	356	186	170	23	1		1	1			1	4	15	15	4
10 吉 見	永田本町一丁目 3-10	3	1	71	39	32	9	1		1				1		4	10	2
11 彦 島	彦島江の浦町二丁目 25-1	9	4	295	142	153	23	1		1				(1)		13	26	
12 玄 洋	彦島本村押二丁目 8-1	4	2	109	70	39	12	1		1				(1)		6	19	8
13 木屋川	木屋川南町二丁目 660	3	3	94	54	40	11	1		1				(1)		6	10	1
14 内 日	大字内日下字坂本 1031	2	1	13	8	5	7	1								3		1
15 山の田	山の田本町 8-1	12	3	399	212	187	25	1		1				1		15	19	4
16 堀 田	大字堀田字笹原 1127-6	10	3	320	171	149	22	1		1				(1)		13	20	2
17 長 成	長府日の出町 4-1	8	3	234	126	108	16	1		1				(1)		11	15	6
18 菊 川	菊川町大字下岡枝字上室屋 1-2	6	2	190	100	90	14	1		1				(1)	2	8	11	2
19 豊 田	豊田町大字矢田字鎮守 434	3	2	54	26	28	10	1		1				(1)		5	14	
20 豊 洋	豊浦町大字黒井字馬神 10724-1	3	2	82	42	40	10	1		1				(1)		5	14	1
21 夢が丘	豊浦町大字小串字夢が丘 10145	8	2	225	108	117	16	1		1				(1)		10	14	4
22 豊 北	豊北町大字滝部字幸神 1244-36	4	2	98	48	50	11	1		1	1			(1)		6	27	5
23 蓋 井	大字蓋井島字田町 126-2	1	0	2	1	1	4									2		

( ) は会計年度任用職員、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

#### (5) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目 11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎等			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
令和6年度	477	15	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106
令和7年度	467	15	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106

I 学校教育関係資料

令和7年5月1日現在

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等								用地					区 分
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積				面積				左の内 借地	
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
22	22	20	17	124,923	119,189	5,663	71	20,967	9,424	11,543	770,376	237,962	271,013	261,401	20,336	令和6年度	
21	21	19	17	124,775	118,883	5,821	71	20,967	9,424	11,543	770,376	237,962	271,013	261,401	20,336	令和7年度	
○	配	○	○	6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1日新	
○	配	○	○	5,771	5,376	395		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2向洋	
○	配	○	○	7,054	6,529	525		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3文洋	
○	配	○	○	5,038	4,946	92		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4名陵	
○	○	○	○	6,299	6,194	105		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5東部	
○	○	○	○	6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6長府	
○	配	○	○	6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7勝山	
○	配	○	○	12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8川中	
○	○	○	○	6,212	5,555	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9安岡	
○	配	○	○	3,664	3,208	456		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10吉見	
○	配	○	○	7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11彦島	
○	配	○	○	6,233	5,606	627		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12玄洋	
○	配	○	○	3,091	3,002	89		602		602	20,607	7,021	10,435	3,151		13木屋川	
				308	308											14内日	
○	配	○	○	6,530	6,368	162		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15山の田	
○	配	○	○	6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16垢田	
○	配	○	○	5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17長成	
○	○			3,234	2,664	543	27	828		828	26,465	11,341	15,124			18菊川	
○	配	○		2,919	2,813	62	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19豊田	
○	配	○		3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20豊洋	
○	配			5,580	5,580						23,423	5,611	11,500	6,312		21夢が丘	
○	配	○	○	7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	23,628	16,245	79,004		22豊北	
				24		24					190			190	190	23蓋井	

令和7年5月1日現在

校舎等		用地					左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面 積						
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,579	5,579	38,417	9,605	25,917	2,895	0	令和6年度	
5,579	5,579	38,417	9,605	25,917	2,895	0	令和7年度	

### 3 令和7年度 研修計画（中核市研修）

令和7年5月1日現在

番号	研修会名	参加対象				実施回数等	番号	研修会名	参加対象				実施回数等	
		幼 こ 保	小	中	高				幼 こ 保	小	中	高		
1	下関市小・中学校初任者研修（教諭）		○	○		7期	31	授 業 づ く り	中学校 技術家庭科（技術）		○	○	○	未定
2	フォローアップ（2年次）研修（教諭）		○	○		2期	32		中学校 技術家庭科（家庭）		○	○	○	未定
3	フォローアップ（3年次）研修（教諭）		○	○		1期	33		中学校 英語科		○	○	○	未定
4	下関市小・中学校6年次研修（教諭）		○	○		2期	34		中学校 道徳科		○	○	○	未定
5	小・中学校中堅教諭等資質向上研修（教諭）		○	○		4期	35	幼児教育実技研修会	○				1回	
6	校長フォローアップ（1・2・3年次）研修会		校長	校長		3期	36	児童生徒理解を深める生徒指導研修会		○	○		1回	
7	園長研修会	園長				1回	37	危機対応研修会		○	○		1回	
8	校長研修会		校長	校長	校長	1回	38	通常の学級における特別支援教育研修会	○	○	○	○	1回	
9	教頭研修会		教頭	教頭	教頭	1回	39	特別支援教育スキルアップ研修会	○	○	○	○	1回	
10	園務主任等研修会	○				1回	40	道徳教育研修会		○	○	○	1回	
11	学力向上研修会		○	○		1回	41	英語教育研修会		○	○		1回	
12	人材育成研修会		○	○		1回	42	日本語を母語としない児童生徒への日本語指導		○	○		1回	
13	つなぐ生徒指導研修会		○	○		1回	43	研修支援訪問					計画による	
14	教育相談担当研修会		○	○		1回	44	授業力サポート研修		○	○		随時	
15	「なめらかな接続」のための連携教育研修会	○	○			1回	45	イングリッシュ・チャット・ルーム		○	○	○	1回	
16	小中連携・一貫教育研修会		○	○		1回	46	わくわく教師塾 in 下関	任意参加				随時	
17	学校図書館研修会		○	○		1回	47	県外等派遣研修（こ・幼・保）	○				計画による	
18	養護教諭研修会		○	○		1回	48	県外等派遣研修（小・中・高）		○	○	○	計画による	
19	学校事務職員研修会		○	○		1回								
20	ICT活用推進研修会		○	○		1回								
21	食育研修会		○	○		隔年実施								
22	人権教育研修会		○	○		1回								
23	授 業 づ く り 研 修 会	小学校（教科等未定）		○	○		1～2回							
24		中学校 国語科		○	○	○	未定							
25		中学校 社会科		○	○	○	未定							
26		中学校 数学科		○	○	○	未定							
27		中学校 理科		○	○	○	未定							
28		中学校 音楽科		○	○	○	未定							
29		中学校 美術科		○	○	○	未定							
30		中学校 保健体育科		○	○	○	未定							

## 4 令和7年度研究事業一覧

☆印は山口県教育委員会事業 ○印は文部科学省事業

研究領域	学校名	期間
☆小中高連携英語教育推進校	下関市立東部中学校 下関市立王司小学校 下関市立清末小学校 下関市立小月小学校	令和7年度
☆授業力向上実践研究指定校	下関市立安岡中学校	令和7年度
☆「やまぐちっ子の心を育む道德教育」プロジェクト推進校	下関市立勝山小学校 下関市立垢田中学校	令和6年度～令和7年度 令和7年度～令和8年度
☆「子どもが地域の先生プロジェクト」実施校	下関市立養治小学校	令和7年度
○下関市へき地・複式教育研究協議会担当校	下関市立小串小学校	令和7年度
○下関市小中一貫教育研究推進校	下関市立玄洋中学校 下関市立本村小学校 下関市立西山小学校	令和5年度～令和8年度

## 5 外国語指導助手派遣推進事業

A L T人数・配置先	8人：教育研修課 5人、菊川教育支所 1人、豊田教育支所 1人、豊浦教育支所 1人、豊北教育支所 0人
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。</li> <li>・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業（ティーム・ティーチング）を行い、児童・生徒のコミュニケーション能力の素地や基礎を養う。</li> <li>・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。</li> <li>・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。</li> <li>・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。</li> <li>・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。</li> <li>・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。</li> </ul>

## 6 特別支援教育

## (1) 特別支援学級設置状況（令和7年度）

（令和7年5月1日現在）

## (ア) 小学校

（単位：学級、人）

区分	障害別	学級	教員数	児童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
令和6年度	—	118	131	77	104	103	101	104	88	577
令和7年度	—	126	136	77	86	110	110	100	102	585
養治小	知的	1	1	1	0	0	2	0	1	4
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	1	1	1	5

区 分	障害別	学級	教員数	児 童						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
文関小	知的	2	2	2	0	4	0	1	2	9
	自閉・情緒	3	3	0	4	2	9	4	1	20
名陵小	知的	1	1	0	1	0	1	1	1	4
	自閉・情緒	2	2	2	1	0	2	6	1	12
関西小	知的	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	1	2
桜山小	知的	1	1	0	1	0	2	0	0	3
	自閉・情緒	1	2	1	2	2	2	0	1	8
向山小	知的	1	2	0	0	2	3	0	2	7
	肢体不自由	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	3	3	1	4	4	2	1	5	17
生野小	知的	2	2	0	1	1	2	3	2	9
	自閉・情緒	2	2	2	1	2	1	2	1	9
	肢体不自由	1	1	1	0	0	0	0	0	1
本村小	知的	1	1	1	0	1	0	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	0	0	1
西山小	知的	1	1	0	1	0	1	2	2	6
	難聴	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	0	1	0	3
江浦小	知的	1	1	0	1	0	2	0	0	3
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	1	0	1	2
	肢体不自由	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	1	2	1	2	1	3	10
角倉小	知的	1	1	0	0	2	0	1	0	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	0	1	2	5
向井小	知的	1	1	0	0	0	1	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1	0	0	2
小月小	知的	1	1	0	2	2	2	0	0	6
	自閉・情緒	2	2	1	2	1	1	2	4	11
清末小	知的	1	1	0	1	1	1	0	2	5
	自閉・情緒	2	3	1	3	2	5	2	2	15
王司小	知的	1	1	1	2	1	0	0	0	4
	自閉・情緒	3	3	4	3	4	4	4	1	20
豊浦小	知的	2	2	0	4	3	3	3	1	14
	自閉・情緒	5	5	3	5	10	3	6	6	33
勝山小	知的	1	2	0	2	0	3	0	3	8
	難聴	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	3	3	7	1	3	1	6	1	19
川中小	知的	2	2	2	2	5	2	1	2	14
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	難聴	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	3	3	2	3	4	4	1	5	19

区 分	障害別	学級	教員数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
安岡小	知的	1	1	1	0	0	0	1	0	2
	肢体不自由	1	1	1	0	1	0	0	0	2
	自閉・情緒	3	3	2	4	3	2	3	3	17
吉見小	知的	1	1	1	0	0	0	2	1	4
	自閉・情緒	2	3	1	1	3	1	5	3	14
蓋井小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
吉田小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	0	1	1
王喜小	知的	1	1	0	0	0	0	0	2	2
	自閉・情緒	2	2	1	0	3	0	4	2	10
	難聴	1	1	1	0	0	0	0	0	1
内日小	知的	1	1	1	0	0	0	0	0	1
山の田小	知的	1	2	1	1	2	1	2	0	7
	自閉・情緒	2	3	1	0	6	3	3	3	16
	肢体不自由	1	1	1	0	0	0	0	0	1
川中西小	知的	1	1	2	1	1	1	0	1	6
	自閉・情緒	3	3	1	4	2	4	3	4	18
	難聴	1	1	0	0	2	0	0	0	2
堀田小	知的	1	1	0	0	1	1	2	0	4
	自閉・情緒	2	2	0	1	1	3	2	2	9
長府小	知的	1	2	1	1	0	1	1	3	7
	自閉・情緒	4	4	8	5	3	4	5	2	27
一の宮小	知的	1	1	1	1	1	2	0	0	5
	自閉・情緒	3	4	3	3	6	2	4	4	22
	言語	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	弱視	1	1	0	0	0	1	0	0	1
熊野小	知的	2	2	0	2	3	2	2	0	9
	自閉・情緒	3	3	3	3	2	4	0	5	17
	病弱・虚弱	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	難聴	1	1	0	1	0	0	0	0	1
豊東小	知的	1	1	0	0	0	1	1	2	4
	自閉・情緒	1	1	0	2	1	1	1	1	6
岡枝小	知的	1	1	0	0	0	1	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	1	1	2	1	1	0	6
檜崎小	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	0	0	1
西市小	知的	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	0	2
豊田下小	自閉・情緒	1	1	1	0	1	0	0	1	3
室津小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
誠意小	知的	1	1	0	0	1	1	0	2	4
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	2	0	4
川棚小	知的	1	1	1	0	1	0	0	1	3
	自閉・情緒	1	2	3	1	1	2	0	0	7
小串小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1

区 分	障害別	学級	教員数	児 童						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
宇賀小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
豊北小	知的	1	1	1	0	1	1	0	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	1	2	0	5

## (イ) 中学校

(単位：学級、人)

区 分	障害別	学級	教員数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
令和6年度	—	59	60	75	77	61	213
令和7年度	—	58	59	69	77	76	222
日新中	知的	1	1	0	3	0	3
	自閉・情緒	1	1	1	2	1	4
向洋中	知的	1	1	1	2	1	4
	自閉・情緒	1	1	1	1	2	4
	肢体不自由	1	1	1	0	0	1
文洋中	知的	1	1	0	2	1	3
	自閉・情緒	1	1	1	2	0	3
名陵中	知的	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2
	肢体不自由	1	1	0	1	0	1
東部中	知的	1	1	3	3	0	6
	病弱・虚弱	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	2	4	3	1	8
長府中	知的	1	1	0	1	1	2
	難聴	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	2	2	3	7
勝山中	知的	1	1	2	0	2	4
	自閉・情緒	2	2	8	2	5	15
川中中	知的	2	2	2	3	5	10
	肢体不自由	1	1	0	0	2	2
	難聴	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	2	6	2	4	12
安岡中	知的	1	1	1	2	1	4
	自閉・情緒	2	2	1	4	5	10
吉見中	知的	1	1	1	1	0	2
彦島中	知的	2	2	3	2	4	9
	自閉・情緒	2	2	3	3	3	9
玄洋中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	3	1	1	5
木屋川中	知的	1	1	2	3	0	5
	難聴	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	2	0	3
内日中	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1
山の田中	知的	2	2	3	4	3	10
	自閉・情緒	1	1	1	2	4	7

区 分	障害別	学級	教員数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
垢田中	知的	1	1	1	4	2	7
	自閉・情緒	2	2	2	5	5	12
長成中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	2	2	4	5	11
菊川中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	3	1	2	6
豊田中	知的	1	1	1	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
豊洋中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1
夢が丘中	知的	1	1	0	0	2	2
	自閉・情緒	1	1	2	3	2	7
豊北中	知的	1	1	2	0	1	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	1	3
蓋井中	—	—	—	—	—	—	—

## (2) 通級指導教室 活動実態

(名陵小・江浦小・豊浦小・誠意小・小月小・山の田小・安岡小・熊野小・豊北小・川中西小・日新中・彦島中・東部中・川中中)

(令和6年度末 利用者数)

(ア) 幼児

(単位：人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和6年度	234	1	22	78	133

(イ) 児童・生徒

(単位：人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
令和6年度	472	118	94	98	60	61	41	76	26	27	23

## (3) 令和7年度就学支援状況(令和7年4月に転・入学等した者)

(単位：件)

(単位：人)

(単位：人)

教育支援委員会に提出された事例数	教育支援委員会の意見		教育支援委員会の就学支援結果		
知的障害	101	通常の学級対象と判定された者	通常の学級へ転・入学		
自閉症・情緒障害	194		68		
聴覚障害	3	特別支援学級対象と判定された者	知的障害特別支援学級へ転・入学	69	
視覚障害	0		病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学	1	
言語障害	0		肢体不自由特別支援学級へ転・入学	5	
病弱・虚弱	7	総合支援学校対象と判定された者	難聴特別支援学級へ転・入学	1	
肢体不自由	5		弱視特別支援学級へ転・入学	0	
重複障害	7		言語障害特別支援学級へ転・入学	0	
その他	0		自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学	135	
合計	317	37	総合支援学校へ転・入学した者	37	
		合計	317	その他(市外へ転居、私立学校へ進学)	1
			合計	317	

#### (4) 特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援 学 校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制・通信制	私立				
令和5年度	73	7	8	21	30	3	1	3
令和6年度	60	7	6	25	15	6	0	1

#### (5) 下関市特別支援教育支援員配置状況

令和7年度 146名配置 (令和7年5月1日現在)

#### (6) 令和7年度に新設された特別支援学級

小学校 5学級 (知的 1、肢体不自由 2、病弱・虚弱 1、難聴 1)

中学校 3学級 (自閉・情緒 2、肢体不自由 1)

## 7 就学援助

### (1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		
	受給児童	援助額	受給生徒	援助額	
令和5年度	1,788	40,848,152	1,158	61,298,531	
令和6年度	1,630	36,892,865	1,052	61,200,245	
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	1,510	19,316,522	1,040	21,992,919
	修学旅行費	290	6,487,530	340	18,650,189
	校外活動費(宿泊)	258	797,847	5	13,007
	通学費	9	378,490	3	526,780
	新入学児童生徒学用品費等	183	9,912,476	313	20,017,350

### (2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		
	受給児童	援助額	受給生徒	援助額	
令和5年度	540	8,897,320	151	5,049,621	
令和6年度	532	8,497,525	143	4,523,747	
再 掲	学校給食費	316	3,738,857	105	1,272,567
	通学費	254	1,153,672	42	268,178
	職場実習交通費	0	0	0	0
	交流学习交通費	2	640	0	0
	修学旅行費	38	402,224	27	731,703
	校外活動費(日帰り)	251	178,142	7	6,399
	校外活動費(宿泊)	63	113,845	3	9,315
	学用品・通学用品購入費	320	1,836,835	110	1,229,415
	新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	42	1,073,310	33	1,006,170
付添保護者交通費	0	0	0	0	

### (3) 令和6年度就学援助費(給食費)

区 分	実施人員(人)	援助額(円)
小学校	1,503	31,764,371
中学校	1,004	20,986,941
計	2,507	52,751,312

## 8 下関市奨学金制度

月額奨学金	貸付金額 (月額)	①大学生	40,000 円
		②高校生	18,000 円
	貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
入学一時金	貸付金額	①大学生	40,000 円, 80,000 円, 120,000 円, 160,000 円, 200,000 円, 240,000 円のいずれかの額
		②高校生	18,000 円, 36,000 円, 54,000 円, 72,000 円, 90,000 円, 108,000 円のいずれかの額
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間		
返還方法	月賦により返還、毎月の返還額は月額奨学金の 2 分の 1 の額		

注 1 無利子

注 2 入学一時金は大学又は高校に入学した年度に 1 回のみ貸付

(高校に入学した年度と、大学に入学した年度の重ねての貸付は可能)

【令和 6 年度までの運用状況】

(単位：人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
令和元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000
令和 2 年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000
令和 3 年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000
令和 4 年度	10	4,368,000	7	3,720,000	3	648,000
令和 5 年度	14	5,616,000	9	4,320,000	5	1,296,000
令和 6 年度	14	5,598,000	10	5,040,000	4	558,000

## 9 園・学校訪問

研修支援訪問 (小・中学校)	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校からの要請に応じて指導主事等を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園・認定こども園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて教育・保育専門監や指導主事等を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当園・校訪問	各園、小・中学校に教育・保育専門監・担当指導主事等を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各園・学校が抱えている課題の把握と解決、さらには人材育成への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー、スクールソーシャルワーカー等を派遣する。

# 10 学校保健

## (1) 令和6年度 健康診断における疾患・異常

(単位：人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	5	0.09	3	0.06	1	0.04	4	0.15	
	肥満傾向	226	4.07	142	2.66	121	4.50	78	2.92	
	貧血	8	0.14	4	0.07	7	0.26	6	0.22	
	脊 柱	120	2.16	107	2.01	84	3.12	93	3.48	
	胸 郭	2	0.04	1	0.02	0	0.00	0	0.00	
	骨・関節、四肢の状態	33	0.59	9	0.17	23	0.86	22	0.82	
裸眼視力	1.0未満0.7以上 B	417	7.70	465	8.91	273	10.15	321	12.01	
	0.7未満0.3以上 C	591	10.91	636	12.18	469	17.43	417	15.61	
	0.3未満 D	422	7.79	453	8.68	664	24.68	680	25.45	
	聴 力	32	0.58	29	0.54	23	0.86	23	0.86	
眼	感染性眼疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2	0.07	
	その他の眼疾患異常	609	10.98	449	8.41	193	7.17	149	5.58	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	368	6.63	366	6.86	176	6.54	93	3.48	
	鼻・副鼻腔疾患	527	9.50	279	5.23	251	9.33	137	5.13	
	口腔・咽喉頭疾患異常	22	0.40	24	0.45	2	0.07	4	0.15	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	60	1.08	64	1.20	10	0.37	3	0.11	
	その他の皮膚疾患	10	0.18	6	0.11	0	0.00	0	0.00	
	結核精密検査者	2	0.04	2	0.04	1	0.04	1	0.04	
	心臓疾患異常	54	0.97	57	1.07	29	1.08	30	1.12	
	心電図二次検診受検者 ※	23	2.88	19	2.29	16	1.79	9	1.01	
尿	蛋 白	76	1.37	107	2.01	14	0.52	15	0.56	
	糖	4	0.07	3	0.06	3	0.11	7	0.26	
	潜 血	5	0.09	18	0.34	4	0.15	22	0.82	
	その他の疾患異常	82	1.48	99	1.86	16	0.59	13	0.49	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	1,197	21.92	1,028	19.47	504	18.79	556	21.75
		未処置歯のある者	1,027	18.81	895	16.95	354	13.20	397	15.53
	その他の歯疾患異常	779	14.26	770	14.58	426	15.88	349	13.65	
	口腔の疾患異常	12	0.22	15	0.28	0	0.00	0	0.00	

(単位：人)

在籍者総数	5,553	5,346	2,721	2,712
受検者数	5,548	5,336	2,690	2,672
歯・口腔の受検者数	5,461	5,280	2,682	2,556

注1 ※印の受検対象者は、小学校1年生及び中学校1年生

注2 表中「率」欄は総受検者に対する疾患等者の割合

## (2) 令和6年度 負傷・疾病の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾病		学校種別					合計
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨折	137	116	13	1	267	
	捻挫	108	101	13	0	222	
	脱臼	20	10	0	0	30	
	挫傷・打撲	235	148	19	1	403	
	靭帯損傷・断裂	15	24	1	0	40	
	挫創	42	10	0	0	52	
	切創	5	1	1	1	8	
	刺創	4	0	0	0	4	
	割創	2	0	0	0	2	
	裂創	4	4	0	0	8	
	擦過傷	12	4	0	0	16	
	熱傷・火傷	3	2	0	0	5	
	歯牙破折	4	1	0	0	5	
	その他	0	1	0	0	1	
	負傷合計	591	422	47	3	1,063	
疾病	食中毒	0	0	0	0	0	
	食中毒以外の中毒	1	0	0	0	1	
	熱中症	0	2	1	0	3	
	溺水	0	0	0	0	0	
	異物の嚥下・迷入	12	6	0	0	18	
	接触性の皮膚炎	1	0	1	0	2	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	1	1	0	0	2
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	1	3	0	0	4
		骨疾患	1	3	2	0	6
		関節疾患	1	3	1	0	5
		筋腱疾患	1	6	5	0	12
		皮膚疾患	4	0	0	0	4
		精神疾患	0	0	0	0	0
		その他	1	0	0	0	1
	計	24	24	10	0	58	
	負傷に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	0	0	0	0	0
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨疾患	1	1	0	0	2
関節疾患		2	2	0	0	4	
筋腱疾患		3	2	0	0	5	
皮膚疾患		5	4	0	0	9	
精神疾患		0	0	0	0	0	
その他		0	1	0	0	1	
計	11	10	0	0	21		
疾病合計	35	34	10	0	79		
負傷・疾病の合計	626	456	57	3	1,142		

### (3) 令和6年度 児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)	身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)				
	男		女		男		女		
	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	
小学校	6	114.5	115.4	113.5	114.9	21.1	20.9	20.3	20.8
	7	121.8	122.0	121.7	120.9	24.0	23.9	23.8	23.3
	8	128.0	127.7	122.5	127.0	32.0	27.4	26.7	27.0
	9	133.4	133.0	133.9	132.7	31.1	30.7	30.3	29.4
	10	138.8	138.7	140.7	140.3	34.7	34.8	34.5	34.4
	11	145.1	145.5	147.3	146.3	39.5	39.1	39.7	39.8
中学校	12	152.8	153.3	151.2	152.0	44.2	45.8	43.3	44.3
	13	160.0	160.0	153.9	154.4	49.6	49.7	47.4	47.2
	14	165.0	164.8	156.0	155.7	54.9	54.2	49.0	49.9

注1 山口県の数値は令和6年度のもの

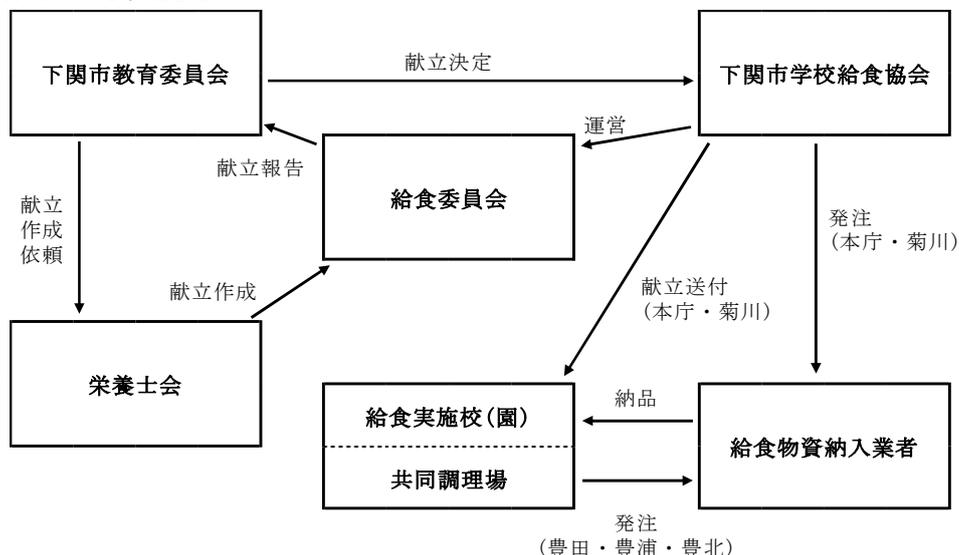
## 1.1 学校給食

### (1) 学校給食実施状況

(令和7年5月1日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	41	10,451	100	15	4,949	0	0	26	5,502
中学校	23	5,488	100	3	1,157	2	15	18	4,316
幼稚園	4	94	100	0	0	3	65	1	29
計	68	16,033	100	18	6,106	5	80	45	9,847

### (2) 献立の作成から実施まで



## (3) 学校給食共同調理場・学校給食センター

(令和7年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (開設年月日)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)			対象 学校名
			学校種別	学級(園)数	児童生徒 園児数(人)	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目9-8) (TEL 257-1578)	鉄骨 平屋建 延 866.66 m <sup>2</sup> (平 2.4.1)	民間 (平 30.4~)	小	1	102	養治
			中	6	1,963	日新、向洋、名陵 堀田、川中、山の田
			幼	1	29	川中
			計	8	2,094	
吉見学校給食共同調理場 (吉見里町一丁目8-1) (TEL 286-2014)	鉄骨 平屋建 延 216.25 m <sup>2</sup> (昭 57.4.1)	民間 (令 4.8~)	小	1	140	吉見
			中	1	71	吉見
			計	2	211	
木屋川学校給食共同調理場 (木屋川南町二丁目658) (TEL 282-0354)	鉄骨 平屋建 延 130.00 m <sup>2</sup> (昭 58.1.1)	民間 (令 4.8~)	小	1	27	吉田
			中	1	94	木屋川
			計	2	121	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田 320-1) (TEL 766-0076)	鉄骨 平屋建 延 486.51 m <sup>2</sup> (昭 38.4) (平 4.3.24 改築)	民間 (平 24.4~)	小	2	113	西市、豊田下
			中	1	54	豊田
			計	3	167	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚 3630-1) (TEL 774-3390)	鉄骨 平屋建 延 620 m <sup>2</sup> (平 5.4.1)	民間 (平 20.4~)	小	2	326	川棚、小串
			中	2	307	豊洋、夢が丘
			計	4	633	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井 2200) (TEL 772-0290)	鉄骨 平屋建 延 176 m <sup>2</sup> (昭 55.9) (平 9.1.1 開設)	民間 (平 23.4~)	小	2	175	誠意、室津
			計	2	175	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部 1244-36) (TEL 782-0066)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延 413.25 m <sup>2</sup> (平 18.4.1)	民間 (平 18.4~)	小	1	142	豊北
			中	1	98	豊北
			計	2	240	
新下関学校給食センター (一の宮住吉三丁目2-1) (TEL 242-4190)	鉄骨 二階建 延 6,093.63 m <sup>2</sup> (令 6.4.1)	民間 (令 6.4~)	小	16	4,477	文閣、名陵、関西 桜山、向山、生野 本村、西山、江浦 角倉、向井、長府 川中、川中西、堀田 勝山
			中	6	1,729	文洋、彦島、玄洋 勝山、長府、長成
			計	22	6,206	

## 12 生徒指導

### 成長促進事業一覧

●下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子供たちのために、相談を受けたり、小集団での指導を行ったりしながら、一人ひとりの社会的自立をめざす。
内容	体験学習やスポーツ活動等とおした「集団適応指導」と、小集団での指導とおし基本的生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。専門指導員による個別面談やグループ面談とおして、集団生活に参加する意欲を高める。
●「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員の訪問支援	
目的	引きこもりの傾向にある児童生徒の社会的自立に向けた不登校の課題に対応するため、下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
●カウンセリングアドバイザー（CA）派遣事業	
目的	不登校、いじめ、問題行動、災害・犯罪被害及び学校事件・事故等（以下「学校事件・事故等」という。）の重大事案が発生した際、公認心理師等をカウンセリングアドバイザーとして下関市立幼稚園、小・中学校及び下関商業高等学校に緊急に派遣し、幼児、児童、生徒及び保護者並びに教職員等に必要な心のケア及び指導助言等を行う。
対象	校長からの要請に基づき、学校事件・事故等により指導助言等が必要な幼児、児童、生徒及び保護者並びに教職員等を対象として、カウンセリングアドバイザーを派遣する。
●下関市スクールソーシャルワーカー（SSW）活用事業	
目的	いじめ、暴力行為、児童虐待や不登校等の生徒指導上の課題の内、学校だけでは解決が困難な事案に対し、社会福祉士・精神保健福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカー等として学校等に派遣し、専門的な知識・技能を用いて、幼児・児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うことにより、生徒指導上の課題等の未然防止、早期対応を図る。
内容	学校・園からの支援要請に基づき、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、幼児・児童・生徒の置かれた生活環境に働きかけ、又は児童相談所、福祉事務所その他の関係機関と連携して、幼児・児童・生徒、保護者、教職員その他の関係者に対する支援を行う。
●ガイダンスアドバイザー（GA）活用事業	
目的	生徒指導上の諸課題や増加している不登校児童生徒に対して、社会復帰・学校復帰・学級復帰を目標に、自立する力を身につけさせる。
内容	生徒指導上の諸課題や不登校児童生徒等に対する個別支援の援助や、中学校区での小中連携の推進等、学校の不登校対応の支援を行う。
●スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	下関市立全小・中学校
●スクールロイヤー（SL）活用事業	
目的	法律の専門家である弁護士が、学校現場で発生する様々な困難な問題に対して、トラブルが発生しそうな初期段階（裁判になる前）から、学校の相談相手として、法的側面から、教育・福祉・子どもの権利等の視点を取り入れ継続的に助言することで、トラブルの未然防止や解決、教員の業務及び精神的な負担の軽減を図る等、学校における相談体制を整備する。
内容	問題発生時に、学校・園からの依頼に基づき、市教委が委託した弁護士に、電話相談または、弁護士事務所等で相談する。

●つなぐ・つながる「学びば！」整備事業	
目的	不登校児童生徒の社会的自立に向け、不登校児童生徒の多種多様な背景・要因に寄り添った支援を行うために「学び場（居場所）」の充実を図る。
内容	市内小中学校への「こころのアシスタント」の配置、市内小中学校の「校内教育支援教室」の運営支援、及び、「学びの多様化学校」の設置に向けた検討と文洋中学校分教室での実証事業等を行う。

## 1.3 教育相談

### (1) 相談体制

●下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をととして、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
時間	月～金 午前9時～午後4時30分
場所・電話	下関市幡生新町1番1号（下関市教育委員会内）231-6995（直通）
●いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 午前9時～午後4時30分
場所・電話	下関市教育委員会「教育相談室」内 223-7830（な・や・み・ゼロ）
●「ふれあい教育相談室」「親カフェ」	
目的	不登校児童生徒をもつ保護者の相談を受け、児童生徒の主体的な自立の支援を図る。
時間	「ふれあい教育相談室」：月・木（午前） 火・金（午後） 「親カフェ」：第3金曜日 午後
場所・電話	下関市教育支援教室 内 227-2551（あさね）・231-3021（かんせい）

### (2) 令和6年度教育相談受理状況

(単位：件)

教育相談	区分	小学生	中学生	高校生	その他	合計
	来所相談	14	14	2	1	31
電話相談	42	41	8	4	95	
訪問相談	0	0	0	0	0	
巡回相談	31	7	0	0	38	
	<b>合計</b>	<b>87</b>	<b>62</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>164</b>
		<b>(-18)</b>	<b>(+15)</b>	<b>(+3)</b>	<b>(-3)</b>	<b>(-3)</b>
件数	①いじめに関する相談	9	2	4	1	16
	②不登校に関する相談	69	42	3	1	115
	③いじめを除く友人関係に関する相談	0	4	0	0	4
	④教職員との関係をめぐる相談	6	11	1	1	19
	⑤学業・進路に関する相談	1	1	1	2	5
	⑥家庭に関する相談	2	2	1	0	5

※（ ）は前年度比

## Ⅱ 生涯学習関連資料

### 1 社会教育委員

委員定数 20名

任 期 2年

職 務 社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿(任期 令和7年6月1日～令和9年5月31日) (令和7年6月1日現在)

役職名	氏 名	団体名等
委員長	朝 原 嘉 彦	山口県教育会下関支部 支部長
副委員長	小 田 耕 一	学識経験者(元 下関市教育委員)
委員	伊 藤 直 弥	下関市PTA連合会 会長
〃	久 永 春 美	下関市連合婦人会 会長
〃	松 永 英 治	一般財団法人下関21世紀協会 副理事長
〃	安 藤 牧 恵	下関市子ども会連合会 副会長
〃	水 野 祐 也	下関市小学校長会(川中小学校長)
〃	打 田 敦 志	下関市中学校長会(夢が丘中学校長)
〃	岩 本 篤 志	菊川町青少年育成町民会議 会長
〃	古 村 栄 子	菊川地区民生児童委員協議会 民生児童委員
〃	山 下 真奈美	菊川放課後子供教室
〃	水 野 捷 子	豊田文化協会 副会長
〃	柴 田 俊 彦	檜原ゆうあい会事務局長 西市小放課後子ども教室コーディネーター
〃	相 原 英 嗣	豊田町青少年健全育成町民連絡協議会 会長 豊田地区子ども会連合会 会長
〃	伊 藤 忠 晴	豊浦地区まちづくり協議会 少子化対策部会 部会長
〃	村 岡 亜由子	下関市立夢が丘中学校 地域学校協働活動推進員
〃	中 野 千枝美	川棚地区社会福祉協議会 理事
〃	田 中 義 道	社会福祉法人 三明会 理事長
〃	秋 枝 一 成	学識経験者(元 中学校長)
〃	板 垣 宏 徳	豊北地区社会福祉協議会連合会 事務局長

### 2 図書館

#### (1) 中央図書館

沿 革：昭和15年7月名池小学校校庭に創設された下関市立下関図書館を源とする。昭和44年10月明治維新100年記念事業として上田中町に新築移転。平成21年11月下関市立中央図書館開館準備のため閉館。

現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に開館した。

位 置：下関市細江町三丁目1番1号

創 設：昭和15年7月（移転新築 平成22年3月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ4,5階、一部1,6階（延面積5,039.79㎡）

蔵書数：中央図書館 図書約429,000冊、視聴覚約3,700点 移動図書館 図書約14,000冊  
しものせき電子図書館 タイトル数約2,700冊

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時～午後7時



4階 児童図書コーナー



5階 一般図書コーナー

## (2) 彦島図書館

沿革：昭和27年に彦島公民館が開設されると、ここを下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所2階に移設された。現施設は、平成2年3月に新築移転されたもので、同年7月から下関市立彦島図書館として開館した。

位 置：下関市彦島江の浦町一丁目4番28号

創 設：昭和27年（新築移転 平成2年3月）

構造等：鉄筋コンクリート一部鉄骨2階建 延面積1,001.77㎡

蔵書数：図書約73,000冊

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



## (3) 長府図書館

沿革：明治42年8月に豊浦郡教育会によって豊浦郡教育会附設豊浦図書館として創設され、大正13年に長府町へ移管された。昭和12年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和42年9月に明治100年記念事業の一環として改築された。

位 置：下関市長府宮の内町1番30号

創 設：明治42年8月（改築 昭和42年9月）

構造等：本館 鉄筋コンクリート2階建 延面積882.7㎡

蔵書数：図書約114,000冊

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



## (4) はまゆう図書館

沿革：令和7年1月に下関市安岡地区複合施設（やすらガーデン）内に開館した。令和4年3月に閉園した下関市園芸センターの蔵書を引継ぎ、植物学・園芸に関する資料の収集に努めている。

位 置：下関市富任町五丁目10番1号

創 設：令和7年1月

施設概要：下関市安岡地区複合施設 1 階（延面積 797.31 m<sup>2</sup>）

蔵書数：図書 約 34,000 冊

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



## (5) 菊川図書館

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は、昭和26年12月に岡枝公民館内に開館した。昭和32年4月に分館が閉館し、菊川町に移管され、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後、昭和48年4月に現在の場所に移転改築した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝193番地8

創設：昭和32年4月（移転改築 昭和48年4月）

構造等：鉄筋コンクリート建 延面積527.93 m<sup>2</sup>

蔵書数：図書 約 33,000 冊

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



## (6) 豊田図書館

沿革：平成7年7月に豊田町文化教育センターとして、現在地に創設された。平成17年2月の下関市豊浦郡4町の合併により、下関市立豊田図書館に改称。館内には、文化財資料室が併設されており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。平成27年4月より、2階部分が西市公民館となり複合施設となった。

位置：下関市豊田町大字矢田153番地1

創設：平成7年7月

施設概要：鉄筋コンクリート2階建のうち1階部分（延面積980.415 m<sup>2</sup>）

蔵書数：図書 約 50,000 冊、視聴覚 約 2,300 点

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



## (7) 豊浦図書館

沿革：昭和52年12月、川棚地区に公民館が開館し、館内に60 m<sup>2</sup>の図書室が設置されたのを源とする。平成2年4月、公民館内図書室より図書館としての機能が独立する。平成12年10月、豊浦町商工会の事務所移転に伴い、旧商工会事務所に移転する。その後、豊浦総合支所の改築に合わせて、総合支所2階の旧議場を中心に図書館へ改装され、平成26年12月に移転開館した。

位置：下関市豊浦町大字川棚6895番地1

創設：平成2年4月（移設 平成26年12月）

施設概要：豊浦総合支所2階（延面積471.06 m<sup>2</sup>）

蔵書数：図書 約 49,000 冊、視聴覚 約 800 点

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後6時30分



## (8) 豊北図書館

沿革：昭和 58 年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、平成 18 年 4 月、滝部地区に開校した豊北中学校内に学校図書館の一般開放として「豊北図書室」が開設された。令和 4 年 7 月、図書室を図書館法に基づく「豊北図書館」として整備した。

位置：下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36（豊北中学校内）

創設：昭和 58 年 4 月（移設 平成 18 年 4 月）

施設概要：豊北中学校 1 階（延面積 350.5 m<sup>2</sup>）

蔵書数：図書 約 23,000 冊

休館日：月曜日（休日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



## 3 公民館活動

### (1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 101 人 女性 58 人 合計 159 人（令和 7 年 6 月 1 日現在）

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：令和 7 年 6 月 1 日～令和 9 年 5 月 31 日（本庁管内）

令和 5 年 8 月 1 日～令和 7 年 7 月 31 日（教育支所管内）

### (2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・2,096.21 m <sup>2</sup> 4 階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,747.00 m <sup>2</sup> 4 階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m <sup>2</sup> 2 階建の 2 階部分 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m <sup>2</sup> 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m <sup>2</sup> 3 階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 119-3)	鉄筋・235.08 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m <sup>2</sup> 2 階建 (昭 53.4)	西市公民館 TEL083-766-3511 (豊田町大字矢田 153-1)	鉄筋・373.50 m <sup>2</sup> 2 階建の 2 階部分 (平 6.10)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉町二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m <sup>2</sup> 4 階建 (平 4.6)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m <sup>2</sup> 2 階建 (昭 40.7)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m <sup>2</sup> 2 階建 (平 6.3)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.04 m <sup>2</sup> 6階建 (平 21.5)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,873.22 m <sup>2</sup> 2 階建 (昭 52.12 / 増 平 12.1)

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町1-6)	鉄筋・2,043.88㎡ 4階建 (昭38.12)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井2351)	鉄筋・1,114.58㎡ 2階建 (昭58.3)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目9-1)	鉄筋・2,018.81㎡ 3階建 (昭45.4 / 増平3.2)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下681-3)	鉄筋鉄骨・448.74㎡ 平屋建 (昭63.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋5-20)	鉄筋・1,144.63㎡ 3階建 (昭47.5)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上2709)	鉄筋・408.00㎡ 2階建 (昭60.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目7-7)	鉄筋・2,166.39㎡ 3階建 (平12.4)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島1413-1)	鉄筋・526.00㎡ 2階建 (昭63.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目15-10)	鉄筋・1,190.04㎡ 3階建 (昭48.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川3752)	鉄筋等・452.00㎡ 平屋建 (平2.3)
吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方2499)	鉄筋・1,121.20㎡ 3階建 (昭51.10)	栗野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字栗野3333-2)	鉄筋・435.00㎡ 平屋建 (平元.2)
内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下1146-5)	鉄筋・1,091.28㎡ 3階建 (昭47.3)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部3397-12)	木造・549.00㎡ 2階建 (平12.8)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目4-33)	鉄筋・3,692.60㎡ 4階建 (平26.2)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕4332)	木造・62.00㎡ 平屋建 (平10.2)
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下1533)	鉄筋・1,675.88㎡ 3階建 (昭52.4)		

### (3) 公民館利用状況 (令和6年度)

(単位：件、人)

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	119	1,266	414	7,063	1,899	17,186	1,055	8,347	3,487	33,862
2 西部公民館	59	2,178	523	6,139	1,240	16,452	793	5,488	2,615	30,257
3 玄洋公民館	11	336	145	979	707	5,994	93	1,005	956	8,314
4 長府東公民館	88	1,979	240	4,633	1,495	15,703	611	5,273	2,434	27,588
5 吉母公民館	4	95	20	258	0	0	2	27	26	380
6 川中公民館	257	7,613	755	11,532	2,479	31,255	1,029	13,068	4,520	63,468
7 川中公民館分館	0	0	3	245	299	4,440	9	137	311	4,822
8 彦島公民館	184	3,540	419	5,749	1,579	21,544	464	5,808	2,646	36,641
9 長府公民館	62	902	287	4,984	1,020	12,102	554	4,350	1,923	22,338
10 王司公民館	52	433	254	4,725	569	4,229	249	3,072	1,124	12,459
11 清末公民館	32	665	202	2,874	546	4,857	218	2,451	998	10,847
12 小月公民館	46	790	307	5,770	810	12,062	454	4,362	1,617	22,984
13 王喜公民館	28	460	136	2,454	428	4,091	20	143	612	7,148
14 吉田公民館	28	585	135	2,124	45	527	58	455	266	3,691
15 内日公民館	40	478	213	2,712	98	842	127	792	478	4,824

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
16 勝山公民館	248	4,810	491	9,621	2,233	27,912	1,310	18,329	4,282	60,672
17 安岡公民館※	77	991	168	2,790	936	10,623	391	2,844	1,572	17,248
18 吉見公民館	27	578	109	2,762	648	7,461	51	725	835	11,526
19 檜崎公民館	4	20	15	343	0	0	1	8	20	371
20 殿居公民館	33	339	7	55	40	245	17	158	97	797
21 豊田中公民館	25	355	34	453	155	824	4	17	218	1,649
22 三豊公民館	26	371	9	127	11	65	5	49	51	612
23 西市公民館	24	302	46	413	0	0	1	2	71	717
24 豊田下公民館	44	497	28	558	119	773	38	532	229	2,360
25 小串公民館	42	614	175	2,696	288	3,568	170	1,437	675	8,315
26 川棚公民館	87	1,569	375	6,209	1,389	12,654	604	3,984	2,455	24,416
27 黒井公民館	35	767	147	1,983	256	1,816	171	1,363	609	5,929
28 室津公民館	25	382	107	1,194	227	1,750	20	211	379	3,537
29 神玉公民館	15	258	45	594	82	478	18	145	160	1,475
30 阿川公民館	14	147	88	1,061	89	486	31	305	222	1,999
31 栗野公民館	19	167	34	386	0	0	26	264	79	817
32 田耕公民館	7	175	68	1,660	117	1,823	65	956	257	4,614
33 角島公民館	17	185	93	1,045	43	582	3	32	156	1,844
34 滝部公民館	23	258	118	2,046	559	5,645	279	1,531	979	9,480
合 計	1,802	34,105	6,210	98,237	20,406	227,989	8,941	87,670	37,359	448,001

※安岡公民館は令和6年12月に廃止

#### 4 下関市生涯学習プラザ

沿 草：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成22年3月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4階、5階は中央図書館)

位 置：下関市細江町三丁目1番1号

建設年月：平成22年2月

構 造：地下1階、地上6階

SRC造(一部RC造/一部S造)

敷地面積：4,852 m<sup>2</sup>

建築面積：4,251 m<sup>2</sup>

延床面積：18,408 m<sup>2</sup>

駐車台数：80台/身障5台含む



大ホール（海のホール）

利用状況（令和6年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室1	和室2	茶室
件数	185	194	396	110	35	153	130	59
人数	52,835	17,196	18,517	2,211	1,299	1,336	1,509	273

学習室1	学習室2	学習室3	学習室4	学習室5	レク室1	レク室2	PC室	視聴覚室
216	177	145	279	205	573	642	20	196
7,449	5,916	2,415	1,817	2,333	4,888	3,316	93	1,882

※PC室は令和7年4月1日以降は視聴覚室1

※視聴覚室は令和7年4月1日以降は視聴覚室2

会議室1	会議室2	大練習室	小練習室	音楽室1	音楽室2	その他	合計
235	182	352	595	317	300	-	5,696
3,225	1,619	5,165	1,313	955	497	-	138,059

## 5 生涯学習センター

### (1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改造工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建

延面積 2,510.65㎡

駐車場：129台収容



利用状況（令和6年度）

（単位：件、人）

室名	講堂	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	103	22	102	170	89	101	111	106	156	960
人数	2,531	636	112	1,653	1,319	428	757	693	972	9,101

### (2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造地上2階地下1階

延面積 3,292.70㎡

駐車場：200台収容



利用状況（令和6年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室(I)	和室(II)	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	66	27	16	17	13	125	7	5	66	4	3	349
人数	3,124	323	216	125	127	674	3,140	96	1,471	51	31	9,378

## 6 菊川ふれあい会館

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝117番地

建設年月：平成10年7月

構造：鉄筋コンクリート造2階建  
屋根 鉄骨トラス

建築面積：3,380.89㎡

延床面積：4,093.81㎡

駐車台数：189台収容



利用状況（令和6年度）

（単位：件、人）

室名	多目的ホール	舞台	楽屋1	楽屋2	楽屋3	リハーサル室	ミュージック ルーム	展示室
件数	50	2	2	2	0	124	83	3
人数	7,585	150	4	9	0	737	226	22

レクチャー1	レクチャー2	女性室	調理室	和室1	和室2	創作室	研修室	和室3
90	154	109	64	115	16	66	60	48
669	1,089	955	933	1,332	148	562	1,530	303

小ホール	中ホール	ロビー・ ホワイエ	合計
11	102	5	1,106
268	5,288	4,580	26,390

## 7 その他社会教育施設

### (1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和63年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設。

位置：下関市豊浦町大字字賀7925番地1

建設年月：昭和63年3月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54㎡



利用状況（令和6年度）（単位：件、人）

件数	28
人数	234

## (2) 宇賀ふれあいセンター

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成18年4月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室を持つ施設。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 4940 番地 1

建設年月：昭和55年3月

構造：鉄筋コンクリート3階建（1階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 m<sup>2</sup>



利用状況（令和6年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市民教室					総数
		第1講座室	第2,4講座室	第5講座室	第7,8講座室	第11講座室	
件数	262	81	49	55	11	25	483
人数	2,583	1,094	133	599	91	189	4,689

## (3) 小野ふれあいセンター

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成17年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けている。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできる。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成18年3月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 m<sup>2</sup>（本館）



利用状況（令和6年度）

（単位：件、人）

室名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総数
件数	49	65	9	12	33	15	183
人数	301	809	121	120	194	689	2,234

# 8 成人教育

## (1) 生涯学習まちづくり出前講座

令和6年度メニュー 76 課所室・団体等 270 講座

出前講座実施状況（令和6年度）

（単位：回、人）

部局・課		講座名	回数	受講者数
総合政策部				
企画課	101	スマートシティについて	1	5

国際課	501	韓国語講座	1	15
	502	韓国文化講座	2	136
	503	中国語講座	1	29
	504	中国文化講座	1	113
	505	多文化共生講座	1	113
	506	姉妹・友好都市講座	1	60
<b>総務部</b>				
防災危機管理課	105	災害に備えて	14	765
	106	災害図上ゲーム（DIG）	2	44
	107	避難所運営体験	17	756
<b>市民部</b>				
生活安全課	111	幼児・小学生等の交通教室	6	182
生活安全課 （消費生活センター）	303	消費者トラブル対策講座	3	756
	304	契約の基礎知識、クリーニングオフについて	1	31
	305	悪質商法撃退講座	1	29
	306	インターネットトラブル対策講座	3	82
人権・男女共同参画課	308	人権学習講座	23	1,525
<b>福祉部</b>				
保険年金課	605	後期高齢者医療制度について	1	13
<b>こども未来部</b>				
こども家庭支援課	608	ヤングケアラー～SOSの出し方、見つけ方～	1	14
<b>保健部</b>				
健康推進課	612	ふくふく健康講座	2	51
	613	ふくふく健康講座（こども編）～生活リズムを整えよう～	2	39
	614	ぶちうま食育講座	3	141
	615	こころん体操	5	67
	618	働き盛り応援講座	2	43
	619	“がん”について正しく知ろう	1	12
	621	こころの健康講座	1	82
	622	骨の健康	4	153
	623	靴の話	3	39
保健医療政策課	625	性感染症について	1	11
	626	感染症の予防について	5	288
	627	上手な医療機関のかかり方	1	15
地域医療課	629	地域医療について	1	5
	630	子供の救急	3	38
	631	知って！救急医療	1	13
動物愛護管理センター	635	いのちの教室	3	347
<b>環境部</b>				
環境政策課	202	環境教室（大気汚染と地球温暖化について）	1	82
クリーン推進課	203	ごみダイエットとリサイクル	7	243

しものせき環境みらい館	204	リサイクル体験講座	1	18
<b>観光スポーツ文化部</b>				
観光政策課	113	下関の観光について楽しく学ぼう！	2	255
スポーツ振興課	636	セキレック教室	8	196
	637	ノルディック・ウォーキング教室	2	30
	638	運動あそび	13	506
	639	モルック教室	12	477
<b>都市整備部</b>				
都市計画課	115	下関市の都市計画	1	45
	117	景観について考えよう！	1	45
<b>消防局</b>				
予防課	121	身近な危険物と消火方法	1	13
警防課	641	心肺蘇生法を学ぼう	2	36
<b>上下水道局</b>				
総務課	205	出張！水道教室	6	255
<b>教育委員会</b>				
文化財保護課	508	聞いてみたい下関文化遺産	1	38
市立美術館	509	所蔵品紹介①狩野芳崖	2	24
	512	所蔵品紹介④桂ゆき	1	26
	514	美術館へようこそ	1	32
	515	探検！美術館	2	51
	516	作品の見方西洋美術史入門	1	59
	518	ワークショップ	8	255
市立図書館	519	下関市立図書館活用講座	1	22
	522	図書館員のおはなし会	2	105
生涯学習課	640	百聞は一体験に如かず 友達づくり1・2・3！	17	822
<b>その他団体</b>				
下関地方气象台	122	気象災害や地震災害にそなえて	1	33
中国電力ネットワーク(株) 山口ネットワークセンター	207	わくわくEスクール	1	94
下関市防災士連絡会	123	自分の命を守る防災教室	16	580
日本赤十字社山口県支部	128	ひなんじょたいけん	1	12
	129	家具安全対策ゲーム	1	8
	130	応急手当等	1	38
山口合同ガス(株)	208	天然ガスおもしろ実験	8	287
	209	燃料電池と天然ガス	1	93
	210	アロマキャンドルを作ろう	7	401
法務局人権擁護員協議会	310	人権教室I-B	8	373
中国財務局山口財務事務所	319	地域金融における事業者支援について	1	19
明治安田生命保険相互会社 山口支社	323	金融・保険事業～「人生100年時代」を生きる子供たちに 伝えたいお金のこと、保険のこと～	1	2

明治安田生命保険相互会社 山口支社	650	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	2	22
	653	わたしと家族の「そうぞく」講座	2	37
	654	今から、取り組もう！防災講座	1	31
(一財)マルチメディア振興センター	324	e-ネットキャラバン e-ネット安心・安全講座	1	32
日本銀行下関支店	328	にちぎん出前講座	4	164
公正取引委員会中国支所	329	消費者セミナー（独占禁止法と景品表示法）	1	14
しものせき水族館海響館	402	身のまわりの生き物「ヒトデは何の仲間？」	2	142
	403	水の中の生き物	3	93
	404	水族館の話	1	18
NPO 法人港湾都市開発機構	410	港のしくみと役割	1	28
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産大学校	413	SDGs 目標 14 海の豊かさを守ろう	3	188
	418	下関市水産物 5 大ブランドを知ろう！「あんこう」	1	32
	427	いまこそ知っておきたいジェンダー平等の基礎知識	1	13
	428	水難事故時の対処法を学ぼう	2	69
	430	国際ルールの作り方	1	20
	431	チョコレートから世界を見る	5	121
	432	ハロウィンて何？	1	7
	437	ポンポン船を動かそう！	2	37
	438	パタパタ船を動かそう！	7	214
	439	下関から流れた海ゴミのゆくえ	1	64
	441	Python を使ったプログラミング	1	8
	445	海図を使って算数を楽しもう！	1	32
	446	ボトルキャップがキーホルダーに！	28	933
	448	イカのヒミツ	5	134
	453	浮力って何だ？	2	55
	455	食中毒に気を付けよう！	3	64
	456	魚食と健康	1	26
	457	アレルギーとからだのしくみ（免疫）	1	90
	458	食べられた物の旅	1	50
	461	川の生き物と水辺環境	3	105
公立大学法人 下関市立大学	533	下関とくじら	6	264
	535	学校における性教育	3	345
	537	戦前の地図が語る下関と門司	1	69
長州科楽維新プロジェクト	523	おもしろ科学教室	29	1,156
下関舞踊協会	525	日本舞踊をおどろう！	2	61
下関市社会福祉協議会地域福祉課	643	ふれあい福祉講座	1	34
サンデン交通(株)	648	使おう！公共交通「バスの乗り方教室」	2	59
(一社) 下関市薬剤師会	655	薬剤師がお話しする「健康のためにできること」	3	79
	657	薬の正しい使い方	2	41
	658	健康食品、薬と食品	2	44
下関市立市民病院	663	(誤嚥性) 肺炎を予防しよう	1	56

下関市立市民病院	667	今から防ごう！認知症予防	1	80
	669	心不全 知っていますか？予防しましょう！	1	19
	671	腰痛予防塾	3	167
	673	健康寿命を延ばすための運動指導教室	1	29
山口県済生会下関総合病院	678	自分や家族の「人生会議」(アドバンス・ケア・プランニング)	1	16
	682	あなたにもできる救急蘇生	4	54
	684	赤ちゃんの入浴	1	10
(独法) 地域医療機能推進機構 下関医療センター	694	チビ・ママ体操 (運動遊び)	1	21
(独法) 国立病院機構 関門医療センター	697	健康応援講座 2	3	65
	700	健康応援講座 5	1	7
計			415	17,106

## (2) 市民文化セミナー

・実施状況(令和6年度)

テ ー マ	講 師	期 間 (回数)	受講者数
観て 聴いて 下関の再発見	豊田ホテルの里ミュージアム 主任 川野 敬介 ほか	7月～10月 全4回	106人
歌の講座 Live ～歌に学び歌を楽しむ～	内園 明希 ほか6名	3月9日	53人

## (3) 関門海峡・温故知新塾

・実施状況(令和6年度)

テ ー マ	講 師	期 間 (回数)	受講者数
未来へつなぐ 関門の宝物	下関市立大学経済学部 教授 岸本 充弘 ほか 全4回	7月～10月 全4回	246人

## (4) 市民学級

・実施状況(令和6年度)

(単位：回・人)

公民館名	学 習 課 題	講 師	回数	参加者数
彦 島	健康体操、「睡眠」と「健康」の知恵袋、童謡を歌いましょう♪、クラフトテープで作る小物入れ	健康運動指導士 白石 厚子 ほか	4	112
長 府	認知症の理解と対応、スマートフォン講座(2)、レコードで聴くなつかしの歌声、水引アート、おひとりさまおふたりさまの終活	長府地域包括支援 センター長 ほか	6	100
王 司	巾着袋作り、健康体操、スマホ教室基礎応用編、漁協さんのお魚料理、水引アート	農協王司支所 JA婦人部 ほか	5	83
清 末	心と身体の健康体操(4)、スローヨガビクス、皆で楽しく歌いましょう♪、中学生が教える！スマホ教室、干支飾りづくり	王司山田園 支援員 ほか	8	105
小 月	健康食品・薬と食品、スマホ教室、足に良いおとなの靴の選び方、萩焼、足に良い子どもの靴の選び方、パン教室	一般財団法人 下関薬剤師会 ほか	6	67
王 喜	防災教室、骨盤体操、新年を迎える干支飾りづくり	王喜自治連合会長 村上 豊実 ほか	3	233
吉 田	マダムのメイクアップ講座、腰痛予防塾、スマホ教室、ハンドマッサージでリフレッシュ、高齢者の料理教室	元美容部員 佐野 えりか ほか	5	42
内 日	健康体操、里山ウォーキング、スマホ教室、おやじ・おふくろの料理教室	健康運動指導士 白石 厚子 ほか	4	50
勝 山	ヤッホー！いきいき体操(2)、スマホ超初心者向け体験講座、健美体操、クラフトテープで作るしめ飾り、み～んな唄人	健康運動指導士 白石 厚子 ほか	6	296

II 生涯学習関係資料

公民館名	学 習 課 題	講 師	回数	参加者数
川 中	知っておきたい相続の基礎と新ルール、さわやか健康体操、楽しい陶芸教室、初めてのオカリナ体験会、クラフトテーブルで作るクリスマスリース・しめ飾り、チョコレートケーキ作り教室	行政書士 西谷 佳記 ほか	7	126
安 岡	骨盤体操、健康体操、オカリナ教室、自力整体教室、和布で作るお雛さま	体操インストラクター 西川 登志美 ほか	5	67
吉 見	スローヨガ体験教室、はがき絵を作ってみよう、フラワーアレンジメント教室	ヨガインストラクター 續 みどり ほか	3	40
吉 母	健康づくり体操教室、「人生100年時代」を生きる子供たちに伝えたいお金のこと、干支飾り教室、茶道体験教室、クラフトテーブル教室	健康運動指導士 西田井 恭子 ほか	5	57
北 部	ゆかいな健康体操、スマホ教室、なつかしの歌をみんなで歌いましょう♪、いつまでも若々しく!	健康運動指導士 白石 厚子 ほか	4	92
西 部	健康教室くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋、スマホ教室(2)、童謡を歌おう、健康体操	明治安田生命 ほか	5	107
玄 洋	自分で出来る!浴衣の着つけ、スマホ教室、来年の干支を墨で書いて飾ろう	公民館職員 ほか	3	31
長 府 東	みんなの健康サロン(4)、笑って脳トレ☆筋トレ、はじめてのスマートフォン講座、初歩の陶芸教室、楽しく健康運動、ガラスアート教室	長府地域包括支援センター長 ほか	9	175
殿 居	ふれあいクッキング、柴山流生け花教室、手作りパン教室、歴史探訪教室、タイルアート教室、つまみ細工アクセサリ教室、迎春生け花教室、そば打ち教室	田中 和夫 ほか	26	249
豊 田 中	パン教室、豊田中央跡発見ウォーク、陶芸教室、歌声サロン、ハンドメイド教室、木工教室、アロマ教室、新春フォーラム、手芸教室、和菓子教室	豊田中央跡発見ウォークの会 ほか	19	214
三 豊	健康教室、料理教室、高齢者学級、手芸教室、ものづくり教室、園芸教室、生け花教室	林 直子 ほか	22	221
西 市	手作り教室、料理教室、歌声サロン、オカリナ演奏会、健康教室、異文化講座	河田 紀美江 ほか	16	136
豊 田 下	ふるさと歴史発見教室、チャレンジ教室、地域ふれあい講座	浦上 敦子 ほか	18	180
小 串	つまみ細工教室、フルーツ大福作り、ミニトランポリン体操教室、(出前講座)土井ヶ浜遺跡の紹介、災害と住宅支え合いマップの見直し、薬膳料理教室、出前講座「韓国文化講座」ヒンメリでモビール作り、パソコンとスマホの簡単教室、蓄音機で聴く昭和20年~40年ヒットパレード	林田 直美 ほか	12	165
川 棚	エビチリ&チャーハン作り、会計報告書作り、はじめての太極拳、折紙 de 薔薇の贈り物教室、いぎの葉もち作り、薬膳料理教室、自慢のぐい呑みづくり、コーヒーと異文化茶話会、パソコン教室、白菜キムチ作り教室、寒もち作り教室(①②)、こんにやく作り教室	胡金坡 ほか	14	202
黒 井	スマホ教室(①、②)、オカリナ体験教室、ふるさと自然再発見「植物観察会②」、男性料理教室、おひとりさま・おふたりさまの就活、整理収納術教室、エンディングノートを書いてみる教室、しめ縄作り教室、大人のパステル絵画教室	植田 真帆未 ほか	10	155
室 津	ごみの出し方、干支の絵を描こう、しめ縄作り教室、凧作り指導教室、つまみ細工教室、レコードで聴く懐かしの昭和歌謡	坂田 明秀 ほか	8	136
神 玉	スローヨガピクス教室、スマホ教室、文学講座	山下 広子 ほか	3	29
角 島	モルック教室、救命救急、健康講座、キムチ作り、フラワーボードアレンジ	溝口 あや ほか	5	106
阿 川	スマホ教室、スローヨガピクス教室、電話詐欺&交通事故対策、しめ飾り教室、和菓子作り教室、絵手紙教室	小串警察署交通課 ほか	6	75
栗 野	タイルアート教室、こころん体操、スマホ教室	浦上 敦子 ほか	3	36
滝 部	キムチ作り、タイルアート教室	溝口 あや ほか	2	24
田 耕	文化学習	人類学ミュージアム	1	38
合 計			253	3,749

社会教育関係施設	学 習 課 題	講 師	回数	参加者数
菊川ふれあい会館	歴史講座、親子料理教室	中原 周一 ほか	2	26
豊田生涯学習センター	健康体操、異文化を知る、初めてのヨガ、豊田の秋を味わう	稲田 生美 ほか	4	37
宇賀ふれあいセンター	スマホ教室、マムシ咬傷・蜂刺傷時の応急処置、認知症予防教室、スローヨガピクス体験、とうがらし飾りを作ろう、本・声を出して読んでみる、整った暮らしが【減災】への近道	山下 広子 ほか	9	102
豊北生涯学習センター	スマホ教室、心肺蘇生法、しめ飾りづくり、陶芸教室(4)、健康体操教室	田村 淳 ほか	8	113

## (5) 社会教育関係団体（令和7年度）

（単位：人、円）

団 体 名	代 表 者	団 体 の 目 的	会 員 数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	山 本 徹	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。（生涯学習課に事務局）	55	—
下関市PTA連合会	伊 藤 直 弥	健全なPTA活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(67 団体) 17,605	690,000
下関市連合婦人会	久 永 春 美	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う。	555	730,000
下関市子ども会連合会	杉 山 靖 彦	各小学校区子ども会連合会相互の連絡調整を行う。子ども会の団体活動を通じて、青少年の健全育成に寄与する。	1,585	760,000
下関スカウト育成協議会	前 田 晋太郎	スカウト加盟団体相互の連絡調整を図り、スカウト活動の健全なる育成発展に寄与する。	(3 団体) 70	285,000
下関海洋少年団	藤 原 義 嗣	海や船に関する知識や技術を学ぶ機会を提供し、心身ともに健康でたくましい青少年の育成をめざす。	26	—

## 9 家庭教育

### (1) 令和6年度地域ふれあい活動（学校外活動）

（単位：回、人）

公民館名	主 な 学 習 内 容	回数	参加者数
彦 島	タイルアート、わくわく宇宙の話(2)、スタンドグラス風フレームを作ろう☆、楽しいパン作り教室、クリスマスケーキを作ろう♪	6	171
長 府	タイルアート、おもしろ科学教室	2	51
王 司	ボトルキャップがキーホルダーに！、パフェ作り、お菓子を作ろう、簡単工作教室、お雛様カップケーキ作り	5	98
清 末	木工教室とシェイクそうめん、おもしろ科学教室、しめ縄作りと餅つき、のり巻きづくり、親子メンテナンス	5	82
小 月	習字(10)、運動あそび、蛍かごづくり、木工教室【三角ラックを作ろう】、おもしろ科学教室	14	191
王 喜	リズムダンス&ママのコンディショニング、モルック教室、SDGs 廃材で作る!!木工教室、親子生花教室	4	93
吉 田	灯籠づくり、モルック教室、韓国語講座、おもしろ科学教室、ワークショップ、浮かって何だ？、リサイクル体験講座	7	170
内 日	クラフトテープ教室、夏休みの工作、伝統工芸輪飾り作り	3	30
勝 山	コロコロ◇タイルアート、キラキラ☆ガラスアート、下フィル楽しいコンサート、楽しい読書とクリスマス会	4	189
川 中	料理教室(8)、生け花・フラワーアレンジメント教室(9)	17	230

公民館名	主 な 学 習 内 容	回数	参加者数
安 岡	こども陶芸教室、トリコロキューブ、貝や砂・シーグラスを使ってアートをしよう♪、多肉植物教室	4	108
吉 見	英語で遊んでみよう！、おもしろ科学教室、ワークショップ教室、パン作り教室	4	49
吉 母	地域マップを作ろう、手話を学ぼう、英語であそぼう、ボトルキャップがキーホルダーに！、お弁当を作ろう	5	43
北 部	こども陶芸教室、おもしろ科学教室、大人と子ども一緒にバラエティーマフィン作り、クリスマスケーキ★デコレーション★	4	67
西 部	防災教室、ヒップホップダンス、クリスマスケーキづくり、天然ガスおもしろ実験	4	183
玄 洋	親子陶芸教室、夏休み書道教室、さつまいも収穫体験	3	69
長府東	陶芸教室、おもしろ科学教室、サンドアート教室、デコレーションケーキ作り教室	4	77
殿 居	ちびっこ教室、おはなしの会、リース・つるかご作り教室、交流しめ縄作り教室	8	118
豊田中	夏の子ども教室、冬の子ども教室、お話の会、ハンドメイド教室、科学教室	8	122
三 豊	子ども教室、おはなしの会	3	37
西 市	夏休み子ども講座、おはなしの会、手作り教室、英会話教室、釣り教室、子ども講座、子ども陶芸教室、子どもトランポリン教室	14	165
豊田下	地域ふれあい講座、小学生の文化教室、チャレンジ教室、夏休み子ども講座	12	164
小 串	アロマ de 虫よけスプレー作り、しめ縄づくり、春のお菓子作り三色クッキーでおひなさまを祝おう！	4	52
川 棚	親子木工教室、練り切り（和菓子）作り教室、しめ縄作り教室、クリスマスソングを歌おう、子ども点字体験教室、親子魚料理教室、バレンタインチョコ作り教室	7	173
黒 井	子供の救命救急、「おにぎりを作ろう」料理教室、パステル画教室、防災に活かせるキャンプ基本講座、竹で水鉄砲を作る手作り教室、お正月遊びコマを作る教室、親子で楽しく運動遊び、親子豚まん作り教室	8	219
室 津	AFPY（アフピー）教室、子供太鼓教室、ホネホネウォッチング、天体観測、魚釣り大会海の教室	14	161
神 玉	グラウンドゴルフ教室、親子ふれあい活動	2	67
角 島	キャンドル教室、地域探究	2	60
阿 川	絵画教室、親子ふれあい活動	2	58
栗 野	地域探究	1	34
滝 部	お菓子作り教室	1	10
田 耕	タイルアート教室、親子ふれあい教室	2	57
<b>合 計</b>		<b>183</b>	<b>3,398</b>

(単位：人、回)

社会教育関係施設	参加者数	回数	主 学 内 容
宇賀ふれあいセンター	貝殻アート、陶芸教室、習字体験教室	4	37

## (2) 家庭教育学級【幼稚園・こども園】(令和6年度)

・実施状況

(単位：人、回)

実施園・校	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
小月幼稚園	① 30 ② 33	2	①水の中の生き物 ②からだを使った体育遊び
清末幼稚園	① 26 ② 44	2	①愛着について ②親子リズム体操、親子ヨガ

実施園・校	参加者数	開設回数	主な学習内容
川中幼稚園	① 77 ② 72	2	①親子リズム体操、親子ヨガ ②図書館員のおはなし会
豊東幼稚園	① 19 ② 17	2	①からだを使った体育遊び ②3B体操
中央こども園	① 55 ② 70	2	①子育てのイライラに振り回されないアンガーマネジメント ②すべては子ども達の笑顔のため～学校ってこんなところ～
豊浦こども園	① 91 ② 60	2	①親子リズム体操、親子ヨガ ②育成すべき資質・能力と親子の対話
垢田こども園	① 53	1	①子育てのイライラに振り回されないアンガーマネジメント
王喜こども園	① 40 ② 28	2	①ぶちうま食育講座 ②3B体操
菊川こども園	① 80 ② 95	2	①親子リズム体操、親子ヨガ ②本・こども・大人～絵本は子育てに役立つの？～
豊田下こども園	① 65 ② 26	2	①いっしょに遊ぼう ②本・こども・大人～絵本は子育てに役立つの？～
西市こども園	① 13 ② 85	2	①からだを使った体育遊び ②本・こども・大人～絵本は子育てに役立つの？～
川棚こども園	① 60 ② 57	2	①親子リズム体操、親子ヨガ ②いっしょに遊ぼう
黒井こども園	① 22 ② 26	2	①からだを使った体育遊び ②からだを使った体育遊び
豊北こども園	① 56 ② 63	2	①絵本の読み聞かせ ②からだを使った体育遊び
合計	1,363	27	

### (3) 家庭教育学級【小学校】（令和6年度）

「家庭教育学級【小学校】」は、平成28年度より実施している「保護者、地域の大人」を対象とし、「気づき、考え、学ぶ」ことを体験してもらうことで、家庭教育力の向上を目的とする。家庭をめぐる問題が困難化する中で、より効果的な家庭教育支援を実施するために、学校等を会場とし、就学時検診・参観日・学校保健委員会・PTA研修会など多くの保護者が集まる機会を活用し、家庭でのさまざまな課題の解決につながる講演会を実施した。

・実施状況

(単位：人)

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
市内小学校 18校	自らの体験をもとに、学習障がいなどの発達障がいへの正しい理解について講演を行い、偏見や差別などさまざまな人権問題を考える機会となった。	映画コメンテーター 和田山企画 代表 大橋 広宣	9月26日 1月16日 1月22日	485
	子どもを取り巻くゲーム、ネット、スマホ環境の現実やその危険性について学び、子どもたちにこれから気を付けるとよいこと、親としてしなければならないことを学ぶ講演会となった。	NPO法人 子どもとメディア 古野 陽一	7月2日 7月12日 11月16日 1月24日	354
	周りの人のよいところを伝えたり、歌を歌ったりする活動を通して、自分の良さを見つけ、自分という存在を認め前向きに生きること、相手に感謝することなどについて考える機会となった。	心理カウンセラー 幸せ体質アドバイザー 阿波 ひろみ	12月3日	44

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
	しつけや学習の土台となる「愛着」の形成により、子どもは安心して学校生活を送れるようになるという子育てに関する講演を行った。また、参加者同士でグループ協議を行った。	家庭教育支援チーム 「ふくふくこころサポート」	10月3日 10月16日 10月17日 10月24日 2月7日	311
	「子どもたちに伝えたい！親として、大人として、地域として」熊丸氏を招き、笑いあり涙ありの子育て講演会を行った。	子育てアドバイザー 幼児教育・家庭教育専門家 熊丸 みつ子	6月20日 11月14日 12月5日 1月24日 1月28日	609

#### (4) 女性団体の育成

○下関市連合婦人会

会 長 久永 春美

会 員 数 555 人（令和7年5月現在）

- 重点目標
- ・安心安全のまちづくり活動を推進し地域の絆を深めよう
  - ・青少年健全育成を進め明るい社会につなげよう
  - ・環境意識を高め防災・減災に取組み日常生活を見直そう
  - ・生涯学習をすすめ健康ではつらつと生きよう
  - ・ルールとマナーを守り交通事故のない社会をつくろう

### 10 青少年教育

#### (1) 青少年健全育成事業

##### ①青少年問題協議会

ア 委員数 15名

（会長は委員の互選による。委員は関係行政機関の職員及び学識経験者のうち市長が委嘱又は任命）

イ 専門委員 必要に応じ任命する。

##### ②青少年健全育成市民会議

○下関市青少年健全育成市民会議 昭和60年11月15日発足

ア 委員等：82名

（会長は市長、副会長7名、顧問3名、参与4名、企画・運営委員15名、広報担当3名、委員49名）

- ・総 会 開催日 令和6年7月4日（木）  
会 場 下関市教育センター  
参加者 72名
- ・青少年健全育成推進大会 開催日 令和6年11月21日（木）  
会 場 菊川ふれあい会館  
参加者 154名
- ・習字募集 最優秀 5点 優秀 10点 佳作 15点
- ・功労者表彰 個人 2名

イ 各地区（校区）育成協議会の活動助成 2団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。  
令和6年度の助成は0団体。

- 菊川町青少年育成町民会議（菊川教育支所管内） 平成2年1月20日発足  
 ア 役員：11名（会長、副会長2名、常任委員6名、監事2名）、代議員：28名  
 イ 主な事業
- ・常任委員会及び代議員会議 開催日 令和6年7月10日(水)  
 会 場 菊川ふれあい会館（アブニール）  
 参加者 30名
  - ・啓発用懸垂幕作成、ふれあいコンサート開催 他
- 豊田町青少年健全育成町民連絡協議会（豊田教育支所管内）  
 11月 市青少年健全育成推進大会参加 1名
- 豊浦町青少年育成町民会議（豊浦教育支所管内）昭和57年9月6日発足  
 ア 役員30名（会長、副会長5名、理事20名、監事2名、事務局3名）  
 イ 地域活動の拡充と推進体制の整備
- ・総 会 開催日 令和6年4月20日（土）  
 会 場 下関市立川棚公民館
  - ・青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 令和6年11月30日（土）  
 会 場 下関市立川棚公民館  
 参加者 84名
- ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進
- (1)「私の主張」発表大会 開催日 令和7年2月8日(土)  
 発表者19名 入賞者19名  
 参加者202名
  - (2)青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援  
 各地区民会議への支援及び夜間パトロール、子ども学習教室など
- 豊北町青少年健全育成連絡協議会（豊北教育支所管内） 昭和57年発足  
 協議会委員24名（会長、副会長1名、監事2名、委員18名、事務局2名）  
 ア 主な活動
- (1)「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動
  - (2)薬物乱用防止ヤングキャンペーン

### ③成人の日記念行事

- 対 象 者：平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人
- ア 開 催 日 令和7年1月12日(日) 午後2時～午後4時
- イ 会 場 J：COMアリーナ下関
- ウ 対 象 者 2,308名
- エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちのメッセージ  
 (2) 実行委員会主催「はたちの交流会」

### ④学校・家庭・地域の連携協力推進事業

- ア 地域学校協働本部事業の実施
- (1)本庁管内 17中学校区
  - (2)菊川教育支所管内 1中学校区
  - (3)豊田教育支所管内 1中学校区
  - (4)豊浦教育支所管内 2中学校区
  - (5)豊北教育支所管内 1中学校区

## イ 放課後子供教室の実施

- (1)本庁管内 11 教室  
 (2)菊川教育支所管内 3 教室  
 (3)豊田教育支所管内 2 教室  
 (4)豊浦教育支所管内 2 教室  
 (5)豊北教育支所管内 1 教室

## ウ 令和 6 年度子供指導者研修会

開催日 令和 7 年 1 月 28 日(火)

会 場 下関市立勝山公民館

参加者 30 名

内 容 「子どもと指導者の資質向上と楽しくつながる活動について」

**(2) 青少年非行防止対策業務****① 青少年補導センター**

ア 所 在 地：下関市幡生新町 1 番 1 号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内

イ 設 置 年 月 日：昭和 39 年 4 月 1 日

ウ 活動地域の青少年人口：12,681 人（14 才～20 才未満） 令和 7 年 3 月 31 日現在

エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所 1、警察署 3、児童相談所 1、小学校 41、中学校 24、  
高等学校 14、中等教育学校 1、特別支援学校 4、短期大学・大学等 5

オ 職 員 配 置：所長 1 名、青少年健全化推進員 2 名、青少年相談員 1 名

**② 青少年補導センター運営協議会**

ア 委 員：12 名（教育委員会委嘱、任期 2 年、会長は教育長）

イ 委員の構成：警察署生活安全課長(3 署)、児童相談所長、中学校長代表、  
高等学校代表、PTA 連合会代表、保護司会代表、民生児童委員代表、婦人会代表、  
防犯対策協議会代表、青少年補導委員代表 計 12 名

ウ 任 期：令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

エ 会 議：年 1 回開催

**③ 青少年補導委員**

ア 青少年補導委員状況(令和 7 年 6 月 1 日現在) (単位：人)

区 分	委 員 数	内 容
一 般	126	16 育成協単位(17 校区)
小 学 校	28	各校教員 1 名
中 学 校	17	〃
高 等 学 校	12	〃
職 域	4	デパート、スーパーマーケット等各 1 名
合 計	187	

イ 任 期：2 年(現在の任期 令和 7 年 6 月 1 日～令和 9 年 5 月 31 日)

ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に 1 名 計 20 名

毎月 1 回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計画の策定、委員会間の連絡にあたる。

### (3) 青少年教育施設

#### 下関市立青年の家

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位 置：下関市椋野町一丁目 17-1（一里山公園内）

TEL 083-223-0521

開 所：昭和 48 年 3 月 21 日

宿 泊 定 員：112 人

施設・設備：本 館 鉄筋コンクリート 3 階建、延 1,913.35 m<sup>2</sup>

1 階 事務室、ロビー、食堂談話室(120 名)、保健室、浴室

2 階 第 1 研修室(112 名)、第 2 研修室(40 名)、第 3 研修室(24 名)、音楽研修室(60 名)、講師控室、展示ホール

3 階 宿泊室(112 名)、講師室(6 畳)、和室(20 畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79 m<sup>2</sup>

バレーコート 2 面、バスケットコート 1 面、バドミントンコート 2 面、卓球台 3 台

運動場 5,000 m<sup>2</sup> 200mトラック、ソフトボール、サッカー等

ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。

イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。

(1) 学 習 活 動…研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道

(2) 体 育・レクリエーション…歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技（バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール）等

ウ 要請により青年の家が協力する事項

(1) 講話（講師のあっせん）

(2) 研修プログラム立案の相談

(3) 団体活動の相談

(4) 生活、体育、レクリエーション等指導

(5) 研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位：団体、人)

区分		年度				
		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
宿 泊	団体数	31	45	31	36	38
	利用者数	761	1,324	744	872	737
日 帰 り	団体数	293	356	333	224	182
	利用者数	2,823	3,730	4,091	3,976	3,111
合計(団体数)		324	401	364	260	220
合計(利用者数)		3,584	5,054	4,835	4,848	3,848

## III 学術文化関係資料

### 1 美術館

#### (1) 沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置  
 昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手  
 昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成  
 昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定  
 昭和 58 年 11 月開館  
 昭和 63 年 10 月駐車場を増設  
 平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備  
 平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置  
 平成 31 年 3 月屋上防水工事



#### (2) 位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)  
 TEL (245) 4131 FAX (245) 6768

#### (3) 建築概要等

敷地面積 15,432.13 m<sup>2</sup>  
 建築面積 2,261.31 m<sup>2</sup>  
 延床面積 4,876.52 m<sup>2</sup> (展示部門 906.01 m<sup>2</sup>、収蔵部門 1,059.38 m<sup>2</sup>、学術研究部門 454.90 m<sup>2</sup>、共用部門他 2,364.65 m<sup>2</sup>、屋外施設 91.58 m<sup>2</sup>)  
 構造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

#### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)  
 休館日 月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)、その他展示替え・施設改修等のための臨時休館  
 観覧料

(所蔵品展) 一般 210 円 (160 円)  
 大学生等 100 円 (80 円)

( )内は 20 人以上の団体料金。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市と北九州市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※身体障害者手帳、精神障害者手帳、療養手帳、戦傷病者手帳 (障害の程度が項症) をお持ちの方は無料

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、マイナンバーカードなど)

(企画展) 観覧料は別に定める。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※身体障害者手帳、精神障害者手帳、療養手帳、戦傷病者手帳 (障害の程度が項症) をお持ちの方は無料

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、マイナンバーカードなど)

施設使用料

(単位：円)

区 分	第4展示室	講 堂	光庭			造形室
			壁面・床面	壁面	床面	
午前9時30分～正午	2,460	1,840	2,000	1,000	1,000	750
午後1時～午後5時	5,070	3,710	3,200	1,600	1,600	1,200
午前9時30分～午後5時	7,550	5,690	5,200	2,600	2,600	1,950

注1 窯場 1回(8日以内) 4,500円(造形室で作成した作品の焼成を目的とした使用に限る)

(5) 入館者の状況

	開館日数(日)	入館者数(人)
令和4年度	221	27,587
令和5年度	245	45,528
令和6年度	259	27,700

(6) 収蔵品

収蔵品種別集計表

(令和7年4月現在)

種 別	点 数
日 本 画	430
洋 画	426
水彩・素描	213
版 画	774
彫 塑	158
工 芸	359
写 真	61
書	3
資 料	222
合 計	2,646

狩野芳崖  
《東帯天神像》  
1842年、紙本着色  
令和6年度寄贈



(7) 企画展開催と観覧者の状況 (令和6年度)

(単位：日、人)

名 称	会 期	観覧者数			
		開館日数	有料	無料	計
菊舎 旅と友を愛したひと ー旅編ー	6月7日～7月15日	34	798	434	1,232
漫画家生活60周年記念 青池保子展 Contrail 航跡のかがやき	8月31日～10月14日	41	4,002	1,404	5,406
グライズデール・アーツと下関 ーライフパーク/人生という芸術の肖像	2月15日～3月23日	33	1,234	1,100	2,334

## 2 歴史博物館

### (1) 沿革

平成 28 年 11 月 18 日、旧下関市立長府博物館（旧館）の活動を継承発展するために開館した博物館。博物館活動の基本となる展示については、「海峡に育まれた下関の歴史と文化-海峡の歴史に未来が見える」をメインテーマとし、下関の古代から近代までの歴史について紹介している。また、市域の歴史についての調査研究、本市ゆかりの資料の収集などを積極的に行うとともに、本市の文化財観光の拠点として交流人口の拡大に取り組んでいる。



### (2) 位置

下関市長府川端二丁目 2 番 27 号（〒752-0979）  
TEL (241) 1080 FAX (245) 3310

### (3) 構造等

敷地面積 10,155 m<sup>2</sup>（新館部 5,484 m<sup>2</sup>、旧館部 4,671 m<sup>2</sup>）

構 造 新館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

旧館（旧長府博物館） 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺ほか

※旧館本館は昭和 8 年建築、戦前の博物館建築の典型として国登録有形文化財。

延床面積 2,105 m<sup>2</sup>（新館部 1,500 m<sup>2</sup>、旧館部 605 m<sup>2</sup>）

### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）

休 館 日 月曜日（休日の場合は翌日以降最初の休日でない日）、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観 覧 料 常設展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円  
北九州市在住 65 歳以上 100 円

企画展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円

※（ ）内は 20 名以上の団体料金

※18 歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※特別展示観覧料は別に定める。

駐 車 場 有料 26 台 身障者用 2 台（開場時間は、午前 9 時から午後 5 時 30 分まで）

駐車料金 最初の 2 時間は 1 時間ごとに 100 円、2 時間を超えた後は 30 分ごとに 100 円。

※減免あり。

### (5) 観覧者の状況

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和 4 年度	306	19,406
令和 5 年度	307	20,810
令和 6 年度	304	22,258

## (6) 展示と観覧者の状況（令和6年度）

開館日数 304日

観覧者数 22,258人（有料17,163人、無料5,095人）

### 展示別観覧者数

名称	会期	開催日数	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
常設展示	4月1日～3月31日	304日	9,596	2,499	12,095
企画展示		179日	4,813	1,406	6,219
清末毛利家-毛利一族を救った知られざる大名-	4月1日～4月14日	12日	408	77	485
幕末群雄伝-下関に集った志士たち-	4月19日～6月2日	39日	1,859	307	2,166
菊舎 旅と友を愛したひと-ふるさと編-	6月7日～7月21日	39日	614	389	1,003
毛利元敏-趣味と郷土を愛した最後の殿様-	12月6日～2月9日	50日	971	341	1,312
神と仏の物語-長府寺社巡り-	2月14日～3月31日	39日	961	292	1,253
特別展示		107日	2,754	1,190	3,944
攘夷と海峡	7月26日～9月29日	56日	1,423	576	1,999
天下人との邂逅-海峡の戦国史 第3章-	10月4日～12月1日	51日	1,331	614	1,945

## (7) 教育・普及活動

### ①特別展・企画展関連講座 27回（878人）

- (1) 群雄たちの志—吉田松陰・平野國臣・久坂玄瑞編 3回（102人）
- (2) 群雄たちの志—西郷隆盛・木戸孝允・中岡慎太郎編 3回（102人）
- (3) 菊舎入門 2回（70人）
- (4) 菊舎が生きた時代 2回（61人）
- (5) 下関戦争の背景-それぞれの思惑- 3回（84人）
- (6) 高杉晋作と下関戦争 3回（105人）
- (7) 毛利氏と天下人 3回（76人）
- (8) 祖先たちの戦国史-長府藩家老家を中心に- 2回（69人）
- (9) 最後の長府藩主毛利元敏-その素顔と郷土への想い- 2回（70人）
- (10) 長門一宮・二宮の祭礼と長府の住民 2回（72人）
- (11) 戦国大名毛利氏と禅宗寺院 2回（67人）

### ②歴史講座 8回（157人）

- (1) 馬関でドカン！シリーズ③-攘夷派勢力拡大編- 4回（80人）
- (2) 馬関でドカン！シリーズ④-攘夷決行編- 4回（77人）

### ③特別展・企画展関連イベント

俳句相撲選手権 美術館場所（16人）、GWクイズ（70人）、夏休みクイズ（268人）

④イベント

夏休み特別イベント「歴史博物館学芸員の一日体験」(32人)

⑤展示解説 25回(411人)

⑥出前講座 18回(1,195人)

⑦年報の作成

⑧協力連携事業、講師派遣

下関市立しものせき水族館、高知県立坂本龍馬記念館、公益社団法人下関法人会、株式会社地域情報新聞しものせき、KRYラジオ、下関海響マラソン実行委員会、山口県立下関中等教育学校、広報戦略課、共創イノベーション課など

⑨公式X(旧Twitter)及びFacebookによる情報発信

所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を行った。

**(8)分館 日清講和記念館**

平成28年4月1日、文化財保護課から所管替えするとともに、歴史博物館の分館とし、「公の施設」に位置づけた。

沿革 明治28年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議、および下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和12年6月に開館。館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。  
なお、建物は国登録有形文化財。

所在地 下関市阿弥陀寺町4番3号

構造等 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺(一部地下)

敷地面積 458㎡ 延床面積 191㎡

開館時間 午前9時～午後5時(年中無休)

観覧料 無料

入館者の状況



	開館日数(日)	入館者数(人)
令和4年度	364	50,292
令和5年度	366	94,568
令和6年度	364	98,518

**3 東行記念館**

**(1)沿革**

平成22年6月1日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。なお、この記念館は、高杉晋作100年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和41年4月14日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。

**(2)位置**

下関市大字吉田1184番地(〒750-1101)

TEL (284) 0212 FAX (284) 0219



### (3) 構造等

構 造 鉄筋コンクリート造2階建  
延床面積 2階：展示室 110.5㎡、収蔵庫 27.6㎡  
学芸員室 27.6㎡、  
ホール 55.3㎡（1階：310.2㎡）

### (4) 開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分）  
休 館 日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～1月4日）、展示替え等のための臨時休館  
観 覧 料 一 般 300円（240円）  
大学生等 200円（160円） ※（ ）内は20名以上の団体料金  
下関市及び北九州市在住65歳以上 150円  
※18歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。  
※特別展示観覧料は別に定める。

### (5) 観覧者の状況

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和4年度	301	4,047
令和5年度	304	4,404
令和6年度	302	5,406

### (6) 展示と観覧者の状況（令和6年度）

開館日数 302日  
観覧者数 5,406人（有料4,693人、無料713人）

展示別観覧者数

名 称	会 期	開催日数 (日)	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
高杉晋作伝	4月1日～6月23日	72	1,444	241	1,685
奇兵隊の歩み	6月25日～9月16日	72	781	234	1,015
晋作と同志たち-伊藤博文・山縣有朋・井上馨-	9月18日～12月15日	77	1,511	111	1,622
晋作と女性たちの縁	12月17日～3月16日	70	810	104	914
小倉口の激闘	3月18日～3月31日	11	147	23	170

### (7) 教育・普及活動

- ①出前講座 4回（136人）
- ②協力連携事業 光市教育委員会

## 4 考古博物館

### (1) 沿革

平成2年10月	遺跡公園等建設推進調査委員会設置
平成5年3月	下関市考古資料館（仮称）建設開始
平成6年6月	名称を下関市立考古博物館と決定
平成6年6月	考古博物館本館工事が完成
平成6年12月	考古博物館の設置等に関する条例を制定
平成7年3月	考古博物館完成
平成7年5月	開館



### (2) 位置

下関市大字綾羅木字岡 454 番地

### (3) 構造等

敷地面積	12,942 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造 2 階（地上 1 階、地下 1 階）
建築面積	1,875 m <sup>2</sup>
延床面積	2,664 m <sup>2</sup> （展示部門 794 m <sup>2</sup> 、収蔵部門 390 m <sup>2</sup> 、教育普及部門 237 m <sup>2</sup> 、調査研究部門 360 m <sup>2</sup> 、その他 883 m <sup>2</sup> ）
屋外施設	竪穴式住居（2 棟）、岩谷古墳、屋外便所
駐車場	87 台（うちバス 5 台）
付属施設	「弥生の里」（平成 28 年 4 月より、子育て支援施設として使用）

### (4) 利用案内

開館時間	午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
休館日	月曜日、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）
観覧料	無料

### (5) 常設展示

綾羅木郷遺跡を中心に、市内の弥生・古墳時代遺跡から出土した代表的な考古資料を展示するとともに、綾羅木郷遺跡の特徴的な遺構である貯蔵用竪穴の大型ジオラマや隣接する遺跡公園で見学することができる若宮一号墳（前方後円墳）や岩谷古墳（円墳）の模型を展示している。加えて、代表的な出土品である弥生時代前期の綾羅木式土器について理解を深めることができる、ユニバーサルデザインを取り入れた「さわる展示」コーナーや、企画展示の合間に平常展示「綾羅木式土器の世界」「郷台地の弥生石器」を開催している。

### (6) 収蔵品の主なもの

綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部

弥生時代・・連弧文銘帯鏡、埴形土製品（土笛）、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器（綾羅木式土器）  
古墳時代・・六鈴鏡、勾玉、鈴付釧、小環付釧、三輪玉形金具

### (7) 入館者の状況

年度	開館日数（日）	入館者数（人）
令和4年度	306	21,923
令和5年度	309	22,808
令和6年度	306	25,385

## (8) 展示会開催と観覧者の状況（令和6年度）

名 称	会 期	開館日数(日)	観覧者数(人)
山口県埋蔵文化財センター巡回展 「発掘された山口」	8月3日～9月1日	26	1,464
発掘速報展 「掘ったほ！下関2024」	9月14日～11月24日	62	2,704
巡回展 「大すき ふるさと下関 歴史マ ップ」	11月27日～12月11日	13	396
合 計		101	4,564

## (9) 教育普及・調査研究

### ア 文化財講座

- ①令和6年5月18日（土）奥野 正人（下関市立考古博物館 学芸員）  
「下関市の石包丁ー石包丁から見えてくる弥生人の生活ー」 聴講者 23人
- ②令和6年9月21日（土）小林 善也（下関市立考古博物館 主任・学芸員）  
「綾羅木郷遺跡と弥生の土笛研究の現在」 聴講者 17人
- ③令和6年10月19日（土）阿南 翔悟（下関市立考古博物館 副主任・学芸員）  
「秋根遺跡とその周辺ー令和5年度の発掘調査を踏まえてー」 聴講者 24人
- ④令和7年1月18日（土）濱崎 真二（下関市立考古博物館 館長）  
「しものせき考古発掘30年！」 聴講者 34人
- ⑤令和7年2月15日（土）濱崎 真二（下関市立考古博物館 館長）  
「郷台地奇譚～しものせきにおける遺跡保存と文化財保護の黎明～」 聴講者 35人

合計 133人

### イ 体験学習教室（当館学芸員担当）

- |                 |     |     |      |
|-----------------|-----|-----|------|
| ①勾玉づくり教室        | 9回  | 参加者 | 116人 |
| ②土笛づくり教室        | 12回 | 参加者 | 137人 |
| ③竪穴住居模型づくり教室    | 5回  | 参加者 | 50人  |
| ④土器文様ペンダントづくり教室 | 3回  | 参加者 | 29人  |

合計 332人

### ウ さわるワークショップ

これまで、学校や福祉施設で実施してきたものを、令和6年度より、一般向けにも展開を始めた企画。視覚（目）に頼らず、触覚（さわる感覚）を使ってモノを調べる体験型の講座。ふだん何気なく使っている「さわる」感覚を意識することで、モノへの理解を深めることができるユニバーサル・ワークショップを目指した。

4回 参加者 33人

合計 33人

### エ 博学連携

- |                 |     |     |        |
|-----------------|-----|-----|--------|
| ①ものづくり体験（勾玉・土笛） | 3回  | 利用者 | 50人    |
| ②市内学校利用         | 37回 | 利用者 | 1,823人 |
| ③出前授業           | 6回  | 利用者 | 550人   |
| ④教員研修           | 5回  | 利用者 | 95人    |

⑤職場体験	4回	利用者	14人
⑥インターンシップ	2回	利用者	4人

合計 2,536 人

オ 資料調査（令和6年度）

派遣日	派遣先	派遣職員
7月4日	山口県埋蔵文化財センター	2人

カ 資料整理

綾羅木郷遺跡ほか館蔵資料の整理

キ 研修

博物館職員の能力向上のため、外部研修会参加や現地視察などを17回（うち12回はオンライン）行った。

ク ユニバーサルミュージアム

博物館資料は視覚情報により物事を理解する要素が強いため、令和2年度から目の不自由な人でも博物館資料から本市の歴史に触れる場を創出することを第一歩と定め、ユニバーサルミュージアムの取り組みを開始している。本年度は視覚に頼らず、さわることで資料を学ぶ、触察体験をはじめ、館内への点字表示、企画展での展示及び視覚障がい者歩行テープの導入などに取り組んだ。

ケ SNS等の活用

下関市立考古博物館公式マスコットぶえ吉 Facebook、下関市立考古博物館公式X(旧 Twitter)、下関市立考古博物館公式 YouTube チャンネルの運用。

コ さわる考古資料の作製および活用

市内遺跡出土品等の収蔵資料の三次元データ化を行い、3Dプリンターでレプリカを出力して、触察体験授業等で活用した。

サ 市内博物館連携（下関市総合博物館）

教育委員会所管博物館が連携し、下関市立川中中学校において「校内まるごとミュージアム」の連携展示を令和4年8月24日から開始。令和6年度も展示を継続した。また、本年度は市内博物館・美術館とともに、幅広い層の先生にまずは来館してもらい、博物館に親しみをもってもらうこと、学習資源を知ってもらおうことをねらいとした「教員のための博物館の日」を実施した。

シ 地域連携

地元まちづくり協議会やNPO 法人と連携し、綾羅木郷遺跡の史跡指定日を周知するとともに、その価値の理解と地域愛護意識の醸成を図るため、夜間イベント「キャンドルナイト in 考古博物館 2025」を開催。当日は夜間臨時開館として、1,066 人の入館者があった。

## 5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

### (1) 沿革

昭和 53 年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成 2 年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成 5 年 3 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成 5 年 5 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館



### (2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

### (3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m <sup>2</sup>
1 階	(倉庫・収蔵庫、機械室など) : 740.52 m <sup>2</sup>
2 階	(玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ) : 1,057.36 m <sup>2</sup>
3 階	(展望所) : 146.02 m <sup>2</sup>
PH	33.75 m <sup>2</sup>
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100 台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」

### (4) 利用案内

開館時間	午前 9 時～午後 5 時
休館日	月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
観覧料	大人 200 円(160 円)、大学生等 100 円(80 円)、下関市と北九州市居住の 65 歳以上の方 100 円 ( ) 内は 20 名以上の団体料金、高校生以下は無料、療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳（項症）の交付を受けている方(身体障害の程度が 1～4 級、戦傷病者の特別項症から第 4 項症までの方は付添人 1 人を含む)は無料

### (5) 常設展示

#### ① 弥生シアター

弥生シアターでは 3D 映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

#### ② 展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたち地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124 号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

**(6) 収蔵品**

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物

土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

**(7) 観覧者の状況**

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和4年度	309	11,124
令和5年度	311	11,660
令和6年度	308	9,173

**(8) 企画展示・講演・教育・普及活動**

## ア 企画展

- ①「ホネ ver. 2024」 令和6年6月4日(火)～9月1日(日)
- ②「出土遺物が語る古代・中世の土井ヶ浜」 令和6年9月10日(火)～12月8日(日)
- ③「発掘調査の成果から「浜出祭」を考える」 令和6年12月17日(火)～令和7年5月18日(日)

## イ 体験学習

- ①体験講座「二枚貝の腕輪づくり」 令和6年8月4日(日) 11名
- ②随時できる体験学習①「人骨模型の発掘体験」471組 1,849名、  
令和6年7月27日(土)から随時開催の体験学習①「マガキガイの指輪づくり」30組、②「花卉  
状貝製品のプレスレットづくり」50組、③「弥生人に大変身!？」149組 491名

## ウ 連携事業

- ①市立豊北小学校とのふるさと学習「赤米の田植え・稲刈り」  
田植え：令和6年6月11日(火)、稲刈り：令和6年10月30日(水)
- ②出前講座「ホネホネウォッチング」出前授業7回 令和6年8月7日(水)小串公民館13人、9月  
11日(水)室津小学校18人、11月6日(水)西市小学校42人、11月10日(日)誠意小学校37人、  
11月23日(土)ふくふくこども館80人、2月13日(木)文関小学校70人、2月20日(木)豊北  
小学校26人
- ③山口県立下関北高等学校地球探究科目の授業での連携  
令和6年5月22日(水)～令和7年2月19日(水)
- ④山口県立下関西高等学校主催の「夏休みディスカバリープロジェクト」による体験学習と講演開催  
令和6年8月6日(火)
- ⑤下関商業高等学校1年生のインターンシップ受け入れ 令和6年12月10日(火)～11日(水)
- ⑥令和6年度下関わくわく科学少年隊(下関市教育委員会生涯学習課主催)「ほねについてまなボーン」  
への協力 令和6年9月14日(土)
- ⑦九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携  
土井ヶ浜遺跡の弥生時代人骨、鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨、南九州の古墳時代人骨の共同研  
究を実施。
- ⑧山口大学埋蔵文化財資料館との研究連携  
下関市蓋井島に所在する筏石遺跡の踏査と出土遺物の共同調査。
- ⑨教員のための博物館の日2024(国立科学博物館・公財日本博物館協会共催)  
令和6年7月29日(月)

## (9) 調査・研究

- ア 豊北町田耕・神玉地区における浜出祭事前調査
- イ バハレーン国マカバ古墳群出土人骨の調査依頼（奈良県立橿原考古学研究所）。
- ウ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第 20 号の作成。

## (10) 付属施設（遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム）

約 80 体の人骨（レプリカ）を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるように展示をおこなっている

## 6 烏山民俗資料館

下関市烏山民俗資料館は、平成 8 年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成 22 年 1 月 17 日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所蔵品展を開催している。

### (1) 沿革

- 平成 8 年 4 月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。
- 平成 8 年 6 月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。
- 平成 17 年 2 月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。
- 平成 20 年 8 月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため 8 月 31 日より休館。
- 平成 22 年 1 月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

### (2) 位置

下関市豊浦町大字川棚 5180 番地  
川棚温泉交流センター内（〒759-6301）  
TEL (774) 3855 FAX (774) 3856

### (3) 構造等（施設全体）

敷地面積 4,498 m<sup>2</sup>  
構造 鉄骨構造 2 階建  
延床面積 1,242.85 m<sup>2</sup>  
うち烏山民俗資料館展示室 251.63 m<sup>2</sup>



### (4) 利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 7 時（入館は午後 6 時 30 分）  
休館日 年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）  
※展示替え等のための臨時休館あり  
観覧料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

### (5) 収蔵品

下関地域を中心とした暮らしと生活文化に関する資料、地域文化資料・観光関連資料、温泉文化関連資料。東アジア及び日本各地の工芸等生活文化に関する資料

**(6) 観覧者の状況**

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和4年度	361	24,709
令和5年度	362	35,866
令和6年度	361	31,703

**(7) 展覧会・教育普及・地域連携等**

## ア 博福連携

高齢化社会に対応した新たな博物館像を目指して「博物館と福祉」連携を目的に活動。高齢者の認知症予防に効果のあるとされる「回想法」を取り入れた展覧会を実施することで地域の高齢者や介護施設等が気軽に訪れることができる場を提供する。

## ①企画展「懐かしき昭和の暮らし 思い出の旅へ」

会期 令和6年7月13日(土)～令和6年11月10日(日)

## イ 地域固有文化再発見

豊浦を中心とした下関地域に埋もれた固有の生活文化を再発見し、新たな地域教育への活用並びに観光産業振興策として活用することを目的として展示及び講演会等を実施する。

## (企画展)

①企画展「アルフレッドコルトーと夢の島」会期 令和6年6月15日(土)～令和6年9月17日(火)

②企画展「しっちゃん?川棚温泉 川棚温泉がわかる10のお話」令和6年9月21日(土)～

令和6年12月8日(日)

③企画展「湯浅倉平と故郷の人びと 受け継がれる想い」令和6年4月20日(土)～

令和6年7月7日(日)

④企画展「米と飯 昔のお米とご飯の知恵」会期 令和6年12月14日(土)～令和7年3月9日(日)

## (講演会等)

①ミニ講演会「さるのぼりを知っていますか?」実施日 令和6年6月5日(水)

②ミニ講演会「湯浅倉平 郷土の誇り」実施日 令和6年6月26日(水)

③講演会「やまぐちのお米とご飯の話」実施日 令和7年2月9日(日)

## ウ 烏山民俗資料館の独自性発揮

他の博物館にない烏山民俗資料館の魅力を発揮する展覧会を開催することで、幅広い年齢層、地域を超えた来館者の増加をはかる。

①企画展「植物ファッション 自然が織りなす装い」 令和6年11月16日(土)～

令和7年2月24日(月)

## エ 地域連携

展覧会等の開催事業を地域の民間団体等と連携することで、地域住民並びに観光客が地域文化に触れ合う機会の充実をはかることを目的として実施する。

①施設屋外展示「さるのぼり」会期 令和6年6月1日(土)～令和6年6月7日(金)

②企画展「薫細工展」(川棚の杜共催展覧会)会期 令和7年2月7日(金)～令和7年2月11日(火)

③企画展「カラスヤマのひなまつり」会期 令和7年2月28日(金)～令和7年4月20日(日)

④ワークショップ「しめ縄づくり講座」 実施日 令和7年2月7日(金)～令和7年2月9日(日)

⑤出張展示(川棚グランドホテル)「川棚を唄う」 令和6年6月2日(日)

⑥出張展示(宇賀ふれあいセンター)「内大臣 湯浅倉平のふるさと宇賀」 令和6年11月10日(日)

## 7 豊北歴史民俗資料館

### (1) 沿革

(県指定文化財旧滝部小学校の歴史)

- 明治 8 年(1875) 8 月 滝部八幡宮境内に開誘（かいゆう）小学校を創設する。  
明治 17 年(1884) 2 月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。  
明治 20 年(1888) 4 月 独立し、開誘尋常小学校となる。  
明治 28 年(1895) 8 月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。  
大正 13 年(1924) 3 月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。  
昭和 22 年(1947) 5 月 新学制により、滝部小学校と改称する。  
昭和 54 年(1979) 3 月 山口県有形文化財（建造物）に指定される。  
昭和 55 年(1980) 11 月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。  
平成 17 年(2005) 2 月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。  
平成 19 年(2007) 5 月 改修工事（保存修理工事）のため休館する。  
平成 23 年(2011) 3 月 改修工事（保存修理工事）が完了する。  
平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財（建造物）に追加指定される。  
平成 23 年(2011) 11 月 リニューアル開館する。

### (2) 位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

### (3) 構造等

- 構造 木造 2 階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺  
敷地面積 1,970.14 m<sup>2</sup>  
延床面積 1,268.05 m<sup>2</sup>  
1 階 812.97 m<sup>2</sup>  
E V 棟（トイレなど）：49.85 m<sup>2</sup>、収蔵庫棟：73.09 m<sup>2</sup>、ポンプ室（別棟）：8.40 m<sup>2</sup>  
既設建物（和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など）681.63 m<sup>2</sup>  
2 階 455.08 m<sup>2</sup>  
E V 棟（倉庫など）：44.90 m<sup>2</sup>  
既存建物（講堂など）：410.18 m<sup>2</sup>



### (4) 利用案内

- 開館時間 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）  
休館日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）  
入館料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）  
貸室 貸室使用料一覧

室名（収容人員）	使用料	
	AM9:00～PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂（120）	530円	9,160円
1階 和室（20）	100円	
1階 教室（20）	100円	
1階 展示室	320円	

(備考)

- ①特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後5時から午後10時までの使用の場合の金額。
- ②営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。
- ③冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

## (5) 常設展示

1階・エントランス

- ・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

## (6) 収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については資料収蔵室（旧豊北第二中学校）にて保管）

## (7) 入館者の状況

	開館日数(日)	入館者数(人)
令和4年度	320	3,301
令和5年度	311	4,023
令和6年度	308	3,542

## (8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- ①「旧滝部小学校本館・東教室竣工100周年記念 学舎が見ていた100年展」  
令和6年4月23日(火)～10月14日(月・祝)
- ②「浜出祭～絵巻でたどる浜出祭」  
令和6年12月17日(火)～令和7年5月18日(日)
- ③「郷土の文人 田上菊舎展」  
令和6年4月2日(火)～12月15日(日)
- ④「小学校3年生社会科授業対応展 明治からの暮らし」  
令和7年1月15日(水)～3月30日(日)

イ 講座・共催事業

- ①菊舎顕彰会、下関市立豊北小学校との博学連携事業「俳句相撲」 令和7年1月16日(木)

## (9) 調査・研究

民俗および歴史調査（田上菊舎関係調査、近代建築物調査、浜出（殿）祭文献調査、北浦のサバー送り調査、阿内八幡宮風鎮祭聞き取り及び記録、豊北町元寇由来地調査、二見浦大敷網調査）の実施。

## 8 豊田ホテルの里ミュージアム（下関市立自然史博物館）

### (1) 沿革

- 平成 9年 豊田町ホテルアカデミックセンター建設調査・研究委員会を設置。  
平成 11年 豊田町ホテルアカデミックセンター建設調査・研究委員会としての報告書を提出（4月）。  
平成 12年 豊田町ホテルアカデミックセンター整備計画書を作成（3月）。  
平成 15年 建築及び展示工事着工(6月21日)。館名称とキャラクター名称の一般公募・決定。  
平成 16年 完成（3月25日）。プレオープン（5月22日・23日）。開館（6月5日）。  
平成 17年 合併により（2月13日）観覧料の一部変更、友の会発足（4月28日）。  
令和 元年 設置条例名が「豊田ホテルの里ミュージアム」から「下関市立自然史博物館」に変更。

### (2) 位置

下関市豊田町大字中村 50-3

### (3) 構造等

- 敷地面積 10,480 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄骨造平屋建  
建設面積 1,455 m<sup>2</sup>  
延床面積 1,377 m<sup>2</sup>



常設展示室 349 m<sup>2</sup>、シアター室 43 m<sup>2</sup>、ネイチャーラボ 24 m<sup>2</sup>、多目的ホール 138 m<sup>2</sup>、エントランスホール 169 m<sup>2</sup>、その他 654 m<sup>2</sup>

### (4) 開館時間等

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

※6月の開館時間は変更になることがある。

休 館 日 祝日以外の月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）

観 覧 料 一 般 200 円（160 円）

大学生等 100 円（80 円）

（ ）内は20人以上の団体料金

※18歳以下・障がい者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市及び北九州市内に在住の65歳以上の方は100円（証明書必要）。

貸 室 多目的ホール使用料一覧

	午前9時から正午まで	正午から午後5時まで	午前9時から午後5時まで
多目的ホール1	520 円	620 円	930 円
多目的ホール2	520 円	620 円	930 円

(備考)

- ①入場料又はこれに類する金銭を入場者から徴収する場合は、この表に掲げる額の3倍以上を増徴する。
- ②主たる使用者が市外居住者の場合は、この表に掲げる額の5割以内を増徴する。
- ③営利、営業、宣伝等を目的として使用する場合には、この表に掲げる額の2倍以内を増徴する。
- ④冷暖房を使用した場合又は特別の設備をした場合においては、それぞれ実情に応じて実費を徴収する。

### (5) 常設展示

下関市の自然史（動物、植物、化石、岩石、菌類など）に関する標本や生体等による展示およびホテルに関する展示。

**(6) 収蔵品**

下関市の自然史を主体とした標本収蔵。昆虫標本約 10 万点をはじめ岩石や化石、植物など多数の標本を収蔵。

**(7) 入館者の状況**

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和 4 年度	304	29, 778
令和 5 年度	307	29, 113
令和 6 年度	304	29, 354

**(8) 企画展示・講演・教育・普及活動**

## ア 企画展

春季企画展	下関の淡水生の付着藻類	4 月 9 日 (火) ~5 月 26 日 (日)
蛍季企画展	昼でも夜でも見れる! 光るホタル	5 月 14 日 (火) ~6 月 23 日 (日)
夏季企画展	ヤゴからトンボへ	5 月 31 日 (金) ~9 月 8 日 (日)
秋季企画展	葉緑体と光合成を知る	9 月 20 日 (金) ~12 月 8 日 (日)
冬季企画展	当館敷地内のクマムシ	12 月 24 日 (火) ~3 月 30 日 (日)

## イ テーマ展

春季テーマ展	身近なマメ科植物と根粒	4 月 23 日 (火) ~5 月 26 日 (日)
夏季テーマ展	収蔵標本展 カミキリムシ	6 月 23 日 (日) ~9 月 1 日 (日)
秋季テーマ展	豊浦層群のアンモナイト	11 月 1 日 (金) ~3 月 30 日 (日)

## ウ 特別企画展

春季特別企画展	世界のカブトムシとクワガタムシ	4 月 23 日 (火) ~6 月 30 日 (日)
夏季特別企画展	世界のカブトムシとクワガタムシ	7 月 6 日 (土) ~9 月 1 日 (日)

**(9) 教育・普及活動**

- ・学校等見学の受入： 18 校/740 人
- ・観察会（春の星空観望会、スマイルの観察会、ダンゴムシの観察会、化石の観察会などすべて異なるプログラム）： 33 回/291 人
- ・夏休みの教室（昆虫の教室、貝類の教室） 6 回/94 人
- ・特別講演会（第 42 回 豊浦層群（中生代ジュラ紀）化石の最新知見/講師：桃崎瑛弘先生（九州大学）、河端康佑先生（山口大学）、第 43 回 いろんなクマムシをいっぱい知ろう/講師：藤本心太先生（山口大学）： 2 回/43 人
- ・出前講座： 43 回/1, 343 人 ※学校等見学時に講座したものを含む。
- ・第 5 回自然史体験の日： 211 人
- ・すみっこまちコラボ化石発掘体験（共創イノベーション課と共催）： 3 回/357 人
- ・研修等： 学芸員養成課程に係る学生の博物館実習（2 大学 3 人 延べ 17 人）、教員研修（2 人 延べ 2 人）、教員の日（5 人 延べ 5 人）
- ・博学連携： 西市小学校ホタル飼育、豊田下小学校化石クラブ（7 回）。
- ・公式 SNS による情報発信 X（旧 Twitter）及び note、YouTube、Peatix により下関市の自然に関するさまざまな内容について情報を発信した。

## (10) 調査・研究

複数の大学等との共同研究をはじめ、毎年研究成果をまとめた「豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書」を刊行している。

## 9 文化財保護

### (1) 下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿 (任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日)

担当分野	氏名	現職等
建築物	三浦正幸	広島大学名誉教授
絵画	菊屋吉生	山口大学名誉教授
彫刻	井形進	九州歴史資料館参事補佐兼学芸研究班長
古文書・歴史資料	山田稔	山口博物館主任
考古資料・史跡	渡辺一雄	元梅光学院大学副学長
民俗文化財	清水満幸	前萩博物館館長
記念物(動物)	山岡郁雄	山口大学名誉教授
記念物(植物・名勝)	高田義弘	元山口県野外植物研究委員会副委員長
記念物(地質鉱物)	金折裕司	元山口大学教授

### (2) 施設

#### ア 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町4-11

構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺  
(建築面積 161.35 m<sup>2</sup>)

附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺  
(建築面積 80.93 m<sup>2</sup>)

敷地面積 597.93 m<sup>2</sup>

令和6年度入館者数 87,690人



この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治39年8月に上棟した。平成11年5月13日、重要文化財に指定。平成20年度から25年度に実施した構造補強及び建築当初への復原を目的とした保存修理工事竣工後、平成26年7月18日より、指定管理者による公開活用を図っている。前年度に続き、年間入館者数は過去最高を更新した。また、英国王立写真協会日本支部の協力のもと、下記の写真展を開催した。

・第21回英国王立写真協会日本支部写真展 <Feel British> & <Feel Japanese>

令和6年11月23日～12月1日 2,020人(会期中延べ入館者数)

#### イ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田153-1

構造等 鉄筋コンクリート造(床面積 255.60 m<sup>2</sup>)

豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成7年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。

※休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

### (3) 調査・保存修理

#### ア 国指定天然記念物「川棚のクスの森」天然記念物再生事業

国指定天然記念物「川棚のクスの森」について、令和5年度に引き続き水圧穿孔を実施した。併せて有識者・文化庁を招聘し、樹勢回復のための指導・助言を求めた。また、有識者による主幹部の空洞化調査を実施した他、従来の水圧穿孔ではノズルを通さない硬化面の存在が指摘されていたため、その対策手段を検討する材料収集として、有識者・文化庁の立会いのもと樹根に影響が及ばない範囲においてアースオーガーの試験的使用も行った。

#### イ 無形民俗文化財の調査

令和6年度に催行された式年祭の「蓋井島山の神神事」(6年に一度 市指定・国選択)の記録作成を実施したほか、赤間神宮御田植祭の現況調査など、指定・未指定の無形民俗文化財の情報収集や現況確認を行った。

#### ウ 指定文化財(有形文化財(考古資料))彦島杉田岩刻画 覆屋補修

下関市彦島江の浦町に所在する市指定有形文化財(考古資料)の「彦島杉田岩刻画」について、岩刻画の保存のために設置されていた覆屋が経年劣化により部材が腐食していた。そのため、市の補助金を適用し所有者により補修され、保存が図られた。

#### エ 指定文化財(天然記念物)館ヶ浴のツバキ 挿し木移植

2020年に倒木した下関市豊田町大字殿敷に所在する下関市指定文化財(天然記念物)館ヶ浴のツバキについて、倒木時に有識者により採取された挿し木が移植可能な状況となったため、下関市立自然史博物館 豊田ホテルの里ミュージアムの一角に植え替えた。



川棚のクスの森 水圧穿孔



蓋井島山の神神事



蓋井島山の神神事



蓋井島山の神神事



彦島杉田岩刻画 覆屋補修



館ヶ浴のツバキ 挿し木移植

#### (4) 市内の文化財（令和7年5月1日現在）

##### ア 国指定文化財

##### ① 国宝（2件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺仏殿	建造物	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和28.11.14
住吉神社本殿	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和28.11.14

##### ② 重要文化財（19件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
住吉神社拝殿	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和29.9.17
旧下関英国領事館	建造物	唐戸町〔下関市〕	平成11.5.13
六連島灯台	建造物	大字六連島〔海上保安庁〕 大字彦島金ノ弦岬（公有水面上）〔下関市〕	令和2.12.23
角島灯台	建造物	豊北町大字角島〔海上保安庁〕 下関市、（公社）燈光会	令和2.12.23
絹本著色十二天曼荼羅図 （寺伝 安鎮曼荼羅）	絵画	南部町〔国分寺〕	昭和25.8.29
木造不動明王立像	彫刻	南部町〔国分寺〕	昭和25.8.29
木造薬師如来立像	彫刻	南部町〔専念寺〕	昭和25.8.29
刀（無銘伝則宗）	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和25.8.29
太刀（銘 備州長船盛光）	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和25.8.29
銅鐘	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和25.8.29
金銅牡丹唐草透唐鞍	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和31.6.28
平家物語（長門本自一至廿）	書跡	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和25.8.29
豊浦宮法楽和歌（尊氏外三人筆）	書跡	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和25.8.29
住吉社法楽百首和歌短冊 （明応四年十二月）	書跡	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和28.11.14
赤間神宮文書	古文書	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和51.6.5
忌宮神社文書（三百七十二通） 忌宮神社境内絵図	古文書	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和53.6.15
長門国鑄銭遺物	考古資料	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和39.1.28
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	山口市春日町（山口県立山口博物館寄託）〔神上寺〕	昭和53.6.15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷〔安養寺〕	昭和4.4.6

##### ③ 重要有形民俗文化財（1件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森	有形民俗文化財	大字蓋井島〔個人〕	昭和35.10.11

## ④ 史跡・名勝・天然記念物（20件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目〔覚苑寺他〕	昭和4.12.17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田〔東行庵〕	昭和9.5.1
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目〔中山神社〕	昭和16.8.1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他〔下関市〕	昭和44.3.11 (昭和56.12.23追加)
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他〔下関市〕	昭和55.3.14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他〔下関市〕	平成3.5.15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目〔下関市〕	平成22.8.5
勝山御殿跡	史跡	大字田倉〔下関市〕	平成31.2.26
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠〔忌宮神社〕	大正15.10.20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠〔忌宮神社〕	大正15.10.20
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻〔総務省他〕	昭和9.1.22
石柱溪	名勝及 天然記念物	豊田町大字今出〔下関市他〕	大正15.10.20
狗留孫山	名勝	豊田町大字李路子〔修禅寺〕	昭和15.8.30
木屋川・音信川ゲンジボタル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域〔国土交通省、山口県〕	昭和32.10.16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚〔下関市〕	大正11.10.12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串〔山口県漁業協同組合〕	昭和3.3.24
小串エヒメアヤメ自生南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串〔下関市〕	昭和5.11.19 (平成3.2.7追加)
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田（壁島）〔文部科学省〕	昭和9.5.1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領〔山口県漁業協同組合〕	昭和30.10.26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和37.6.21

## イ 山口県指定文化財（43件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
山口銀行旧本店	有形文化財 (建造物)	観音崎町〔山口銀行〕	平成17.10.4
観察院五輪塔	有形文化財 (建造物)	富任町八丁目〔観察院〕	平成23.12.3 (平成24.4.3追加)
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 (絵画)	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和41.6.10
板絵着色繫馬図	有形文化財 (絵画)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	平成2.11.6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 (絵画)	長府宮の内町〔忌宮神社〕 一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕 一の宮住吉一丁目(住吉神社寄託)〔菅原神社〕 長府黒門東町(美術館寄託)〔東西山瀬〕	平成6.5.2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔功山寺〕	平成7.12.19

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 41. 6. 10
木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富〔竹生寺〕	昭和 41. 6. 10
手鑑「筆陳」	有形文化財 (書跡)	長府川端二丁目 (歴史博物館)〔下関市〕	平成 23. 2. 8
住吉神社文書	有形文化財 (古文書)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 52. 11. 11
武久家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄託) 〔個人〕	昭和 55. 12. 5
安尾家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目 (歴史博物館)〔下関市〕	昭和 62. 3. 27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡 (考古博物館)〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
心光寺古墳出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡 (考古博物館)〔下関市〕	昭和 55. 4. 11
大内家壁書	有形文化財 (歴史資料)	長府川端二丁目 (歴史博物館)〔下関市〕	平成 8. 12. 13
法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母〔法林寺〕	昭和 41. 6. 10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 41. 6. 10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町〔正円寺〕	昭和 44. 2. 4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島〔個人〕	昭和 57. 11. 5
忌宮神社の数方庭行事	無形民俗文化財	長府宮の内町 〔数方庭保存会〕	昭和 59. 11. 2
赤間硯	無形文化財 (工芸技術)	保持者 堀尾信夫	平成 14. 3. 26
長府藩主毛利家墓所	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕 長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕 長府川端二丁目〔笑山寺〕	平成 26. 12. 2
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 42. 7. 4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 41. 6. 10
鱈口	有形文化財 (工芸品)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄託) 〔美栄神社〕	平成元. 10. 24
明版一切経	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 5. 1. 12
旧殿居郵便局局舎	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居〔個人〕	昭和 52. 3. 29 (平成 5. 1. 12 追加)
絹本極彩色理界曼荼羅 絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄託) 〔神上寺〕	昭和 41. 6. 10
木造薬師如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 55. 12. 5

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字矢田(豊田文化財資料室寄託)〔八鷹八幡宮〕	昭和 55. 12. 5
神上寺銅矛	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 53. 3. 31
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	平成 5. 5. 14
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 4
金銅薬師如来坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 4
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字川棚〔下関市〕	昭和 50. 3. 22 (昭和 61. 10. 24 追加)
黒井一ノ瀬一里塚	史跡	豊浦町大字黒井〔個人〕	平成 15. 4. 4
川棚三恵寺のモッコク	天然記念物	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 44. 4. 25
旧滝部小学校本館	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部(豊北歴史民俗資料館)〔下関市〕	昭和 54. 3. 31 (平成 23. 4. 8 追加)
土井ヶ浜遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)〔下関市〕	昭和 57. 4. 16 (昭和 61. 4. 8 追加)
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部〔個人〕	昭和 52. 11. 11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字滝部〔滝部八幡宮〕	昭和 52. 11. 11
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	天然記念物	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 53. 3. 31
浜出祭	無形民俗文化財	豊北町〔浜出祭文化財保存会〕	昭和 51. 11. 24

## ウ 下関市指定文化財(146件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺山門	有形文化財(建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 45. 3. 4
高林寺山門	有形文化財(建造物)	赤池町〔高林寺〕	昭和 49. 3. 25
笑山寺十三重塔	有形文化財(建造物)	長府川端二丁目〔笑山寺〕	昭和 50. 2. 27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財(建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
菅家長屋門 付練堀	有形文化財(建造物)	長府古江小路町〔個人〕	昭和 51. 3. 16
吉岡家長屋	有形文化財(建造物)	長府宮の内町〔個人〕	昭和 52. 2. 16
功山寺輪蔵	有形文化財(建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
旧野々村家表門	有形文化財(建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 54. 12. 7
妙音寺無縫塔	有形文化財(建造物)	大字永田郷〔妙音寺〕	昭和 55. 2. 5
清末内藤家表門	有形文化財(建造物)	清末西町一丁目〔個人〕	昭和 56. 2. 18
岩元家・岡村家練堀	有形文化財(建造物)	長府惣社町〔個人〕	昭和 56. 3. 9
河村家練堀	有形文化財(建造物)	長府古江小路町〔個人〕	昭和 56. 3. 9
乃木神社練堀	有形文化財(建造物)	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 3. 9
旧梶山家練堀	有形文化財(建造物)	長府宮の内町〔下関市〕	昭和 56. 11. 27
旧今藤家練堀	有形文化財(建造物)	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 11. 27
益本家練堀	有形文化財(建造物)	長府宮の内町〔個人〕	昭和 56. 11. 27
長府藩の場跡練堀	有形文化財(建造物)	長府松原町〔アースコーポレーション(株)〕	昭和 57. 4. 15
旧村井家練堀	有形文化財(建造物)	長府侍町二丁目〔(株)ベストゴルフクラブ〕	昭和 57. 4. 15

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
磯谷家表門及び練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 58. 3. 30
引接寺三門	有形文化財（建造物）	中之町〔引接寺〕	昭和 58. 5. 26
佐藤家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
西尾家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
阿山家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
沖田家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
広江家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔個人〕	昭和 59. 3. 30
覚苑寺本堂	有形文化財（建造物）	長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕	昭和 61. 5. 10
王司山田自然石板碑	有形文化財（建造物）	大字山田〔個人〕	平成 3. 5. 9
旧通信省下関郵便局電話課庁舎	有形文化財（建造物）	田中町（近代先人顕彰館/田中絹代ぶんか館）〔下関市〕	平成 14. 2. 15
旧内務省下関土木出張所 下関機械工場乾船渠	有形文化財（建造物）	阿弥陀寺町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
旧秋田商会ビル	有形文化財（建造物）	南部町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
絹本著色仏涅槃図	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	平成 9. 10. 15
絹本著色虚庵玄寂像	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
板絵著色潮音院住持等像	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
木造十一面観音座像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	彦島本村町五丁目〔西楽寺〕	昭和 60. 12. 20
竹生寺木造十一面千手観音立像	有形文化財（彫刻）	大字有富〔竹生寺〕	昭和 60. 12. 20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺韋駄天立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目・長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	垢田町三丁目〔海蔵寺〕	昭和 63. 6. 15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔法専寺〕	平成元. 11. 1
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財（工芸品）	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 45. 10. 26
萌葱絲威肩白胴丸	有形文化財（工芸品）	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 46. 7. 24
銅鐘	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字阿内〔専念寺〕	昭和 47. 11. 9
打刀 銘 長州住顕国 応永四年二月吉日	有形文化財（工芸品）	長府川端二丁目（歴史博物館）〔下関市〕	昭和 48. 3. 27
金山長福禅寺開山虚菴和尚行録	有形文化財（書跡）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	平成 12. 11. 17
白石家文書	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔個人〕	昭和 44. 10. 1
亀屋伊藤家文書	有形文化財（古文書）	唐戸町〔個人〕	平成 8. 3. 21

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
日頼寺文書	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔日頼寺〕	平成 26. 3. 26
彦島杉田岩刻画	有形文化財（考古資料）	彦島江の浦町五丁目〔三菱重工業㈱〕	平成 3. 5. 9
旧長府毛利家遺品	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館）〔下関市〕	昭和 52. 2. 16
赤間関朝鮮通信使関係資料	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔赤間神宮・個人〕	平成 27. 4. 21
亀山八幡宮「亀山能」	無形文化財	中之町〔亀山能楽会〕	昭和 44. 10. 1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島〔個人〕	昭和 47. 4. 1
能面・狂言面	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕 長府川端二丁目（歴史博物館）〔下関市〕	昭和 47. 5. 11
安養寺宝篋印塔	有形民俗文化財	大字吉見上〔安養寺〕	昭和 50. 2. 27
「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字内日上〔個人〕	昭和 56. 2. 18
能面	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 58. 12. 10
先帝祭	無形民俗文化財	阿弥陀寺町〔赤間神宮奉賛会〕	昭和 45. 3. 4
蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	大字蓋井島〔蓋井島自治会〕	昭和 45. 10. 26
彦島八幡宮「サイ上り」神事	無形民俗文化財	彦島迫町五丁目〔彦島八幡宮〕	昭和 53. 10. 19
「内日五年神」神事	無形民俗文化財	大字内日上〔個人〕	昭和 56. 2. 18
小野一里塚	史跡	大字小野〔個人〕	昭和 48. 3. 27
功山寺旧境内地	史跡	長府川端一丁目〔功山寺・下関市〕	昭和 49. 3. 25
功山寺書院	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
宮山古墳	史跡	幡生宮の下町〔生野神社〕	昭和 54. 8. 7
有富古墳	史跡	大字有富〔専徳寺〕	昭和 54. 8. 7
秋根 1 号墳	史跡	秋根西町一丁目〔秋根八幡宮〕	昭和 54. 8. 7
櫻山招魂場	史跡	上新地二丁目〔櫻山神社〕	平成 27. 4. 21
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字吉母〔西光寺・山口県漁業協同組合〕	昭和 44. 10. 1
彦島西山の化石層	天然記念物	大字彦島〔山口県〕	昭和 46. 7. 24
紙本着色八幡大菩薩縁起	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔吉賀八幡宮〕	平成 12. 6. 12
厳島・浅間神社の梵鐘	有形文化財（工芸品）	菊川町大字轡井〔轡井自治会〕	平成 11. 3. 18
西光寺文書	有形文化財（古文書）	菊川町大字下保木〔西光寺〕	平成 12. 6. 12
上原遺跡出土品	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川ふれあい会館）〔下関市〕	平成 13. 4. 25
ガラス製勾玉鎔范	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川ふれあい会館）〔下関市〕	平成 13. 12. 20
植松古墳群	史跡	菊川町大字吉賀〔下関市・個人〕	平成 16. 3. 12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市〔道市自治会〕	平成 13. 4. 25
快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 13. 4. 25
若宮石造宝塔	有形文化財（建造物）	豊田町大字中村〔下関市〕	昭和 51. 3. 31
吉敷毛利氏の祖 毛利秀包夫人引地の墓	有形文化財（建造物）	豊田町大字江良〔個人〕	昭和 51. 3. 31

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
石造豊田種長供養板碑	有形文化財（建造物）	豊田町大字殿敷〔一の瀬部落〕	昭和 51. 3. 31
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財（絵画）	豊田町大字日野〔日野自治会〕	昭和 54. 5. 1
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 52. 10. 5
木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字鷹子〔鷹子自治会〕	昭和 54. 5. 1
木造薬師如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字字内〔字内薬師堂〕	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔光明寺〕	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔舜青寺〕	昭和 56. 5. 11
木造不動明王立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和 57. 4. 8
木造聖観音立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和 57. 4. 8
木造愛染明王坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 59. 4. 10
木造神像及び本地仏像 8 軀	有形文化財（彫刻）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 61. 7. 10
懸仏残欠 2 軀 〔 銅造阿弥陀如来坐像 1 軀 銅造如意輪観音半跏像 1 軀 〕	有形文化財（工芸品）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 56. 5. 11
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊田町大字字内〔字内薬師堂〕	昭和 60. 4. 22
日幡神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 60. 4. 22
巖島神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 62. 9. 25
浮石の赤崎神社楽踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石〔亀尾山神社〕	昭和 55. 5. 10
佐野の岩戸神楽舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野〔日幡神社〕	昭和 55. 5. 10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山〔高山自治会〕	昭和 59. 4. 10
台の変花崗岩	天然記念物	豊田町大字今出〔個人〕	昭和 58. 4. 18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷〔個人〕	昭和 58. 4. 18
狗留孫山修禅寺の一本スギ	天然記念物	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	平成元. 1. 12
館ヶ浴のツバキ	天然記念物	豊田町大字殿敷〔個人〕	平成 3. 11. 1
日幡神社のナギノキ	天然記念物	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	平成 5. 2. 26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田〔西八幡宮〕	平成 5. 3. 2
華山のアセビ群生林	天然記念物	豊田町大字庭田〔下関市〕	平成 13. 12. 26
吉永八幡宮本殿	有形文化財（建造物）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	平成 13. 3. 30
木造大日如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
木造隨身倚像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 62. 3. 26
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	昭和 54. 12. 1
杜屋神社文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 54. 12. 1
永富家文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字川棚〔個人〕	平成 4. 2. 17
古谷道庵日乗	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	平成 4. 2. 17
青井古墳群及び大迫古墳群 出土遺物	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	昭和 62. 3. 26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
鑄鉄製鋤先	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
大門古墳	史跡	豊浦町大字黒井〔個人〕	昭和 51. 7. 9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株) ダイナムビジネスサポート〕	昭和 51. 7. 9
泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
泊ヶ鼻祭祀場跡	史跡	豊浦町大字室津下〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株) ダイナムビジネスサポート〕	昭和 62. 3. 26
妙青寺庭園	名勝	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	平成 13. 3. 30
川棚神社のチシャノキ	天然記念物	豊浦町大字川棚〔川棚神社〕	昭和 62. 3. 26
操り人形面一対	有形文化財（彫刻）	豊北町大字滝部（豊北歴史民俗資料館）〔下関市〕	平成 15. 3. 14
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字神田〔住吉神社〕	昭和 55. 2. 20
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字阿川上市〔海翁寺〕	昭和 56. 4. 22
江田家文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 55. 2. 20
徳蓮寺文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字滝部（豊北歴史民俗資料館）〔下関市〕	平成 17. 1. 26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部〔滝部神田口腰輪踊保存会〕	昭和 53. 6. 16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔東山寺〕	昭和 55. 2. 20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内〔阿川河内カンコサ保存会〕	昭和 56. 4. 22
神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 57. 4. 21
和久古墳	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 56. 4. 22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田〔個人〕	昭和 60. 2. 18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔七神社〕	昭和 53. 12. 1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 53. 12. 1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎〔下関市〕	昭和 53. 12. 1
寺畑のコジイ	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑〔個人〕	昭和 56. 4. 22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田〔個人〕	昭和 60. 2. 18
平畑のスタジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑〔個人〕	昭和 61. 4. 24

エ 登録有形文化財（建造物）・登録有形民俗文化財（建造物 35 件、民俗 1 件）

名称	種別	所在の場所等	登録年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日貯水池事務所	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場着水井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池付設調節井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16

名称	種別	所在の場所等	登録年月日
下関市水道局高尾浄水場配水池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池 溢水隧道入口	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局水道資料室(旧日和山浄水場事務所)	建造物(生活関連)	長崎中央町	平成 10. 1. 16
下関市立長府博物館本館(旧長門尊攘堂)	建造物(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11. 6. 7
下関南部町郵便局庁舎(旧赤間関郵便電信局)	建造物(官公庁舎)	南部町	平成 13. 8. 28
護國寺本堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 15. 3. 18
護國寺清正公堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺納骨堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺門柱	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
日本基督教団下関丸山教会 (旧日本メソヂスト下関教会) 会堂	建造物(宗教)	丸山町四丁目	平成 16. 2. 17
功山寺総門	建造物(宗教)	長府川端一丁目	平成 16. 7. 23
歌野清流庵	建造物(住宅)	菊川町上岡枝 郷ヶ原	平成 17. 7. 12
藤原義江記念館(旧リンガー邸)	建造物(住宅)	阿弥陀寺町	平成 18. 11. 9
中野家住宅主屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅納屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅土蔵	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅塀	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
中野家住宅石垣	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 11. 29
めぐみ幼稚園第一園舎(旧下関バプテスト教会)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
めぐみ幼稚園第二園舎(旧宣教師住宅)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
大乘寺山門	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
大乘寺鐘楼	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
日清講和記念館	建造物(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23. 1. 26
蜂谷ビル(旧東洋捕鯨株式会社下関支店)	建造物(産業3次)	岬之町	平成 25. 3. 29
玉椿旅館	建造物(産業3次)	豊浦町大字川棚	平成 25. 3. 29
旧宮崎商館	建造物(産業3次)	田中町	平成 25. 12. 24
住吉神社楼門	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
住吉神社唐門及び透塀	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
赤間神宮水天門及び回廊	建造物(宗教)	阿弥陀寺町	平成 30. 11. 2
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24. 3. 8

#### オ 重要美術品(3件)

名称	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
紙本墨書靈元天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
手鑑「筆陳」	長府川端二丁目(歴史博物館)〔下関市〕	昭和 18. 10. 1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの（2件）

名称	所在の場所等	選択年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34. 3. 28
北浦地方のサバー送り	下関市及び長門市	令和 5. 3. 22

キ 下関市に所在する指定文化財等一覧（管内別）

文化財	有形文化財													無形文化財			民俗文化財			記念物					計					
	重要文化財													重要無形文化財			重要民俗文化財			記念物										
	国宝				重要文化財									県/市無形文化財			県/市民俗文化財			記念物										
	種別	建造物	絵画	工芸品	書跡	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	計	芸能	工芸	計	有形	無形	計	特別天然記念物	史跡	名勝		天然記念物	名勝及天然記念物	計		
国	下関	2				3	1	2	4	3		2	1		18			0	1		1				8		3		11	30
	豊浦							1							1			0			0					3		3	4	
	豊田						1								1			0			0			1	1	1	3	4		
	豊北					1									1			0			0		1		2		3	4		
	菊川														0			0			0						0	0		
	計	2	0	0	0	4	2	3	4	3	0	2	1	0	21	0	0	0	1	0	1	0	9	1	9	1	20	42		
県	下関	-	-	-	-	2	4	2		1		3	2	1	15		1	1		1	1	-	1		4		5	22		
	豊浦	-	-	-	-		1	1	1						3			0			0	-	2		1		3	6		
	豊田	-	-	-	-	1	1	1	1				1		5			0			0	-					0	5		
	豊北	-	-	-	-	1							1		2			0		1	1	-			3		3	6		
	菊川	-	-	-	-	1		1	1		1				4			0			0	-					0	4		
	計	0	0	0	0	5	6	5	3	1	1	3	4	1	29	0	1	1	0	2	2	0	3	0	8	0	11	43		
市	下関	-	-	-	-	30	3	8	7	1		3	1	2	55	1		1	5	4	9	-	7		2		9	74		
	豊浦	-	-	-	-	1		2	4			3	3		13			0			0	-	5	1	1		7	20		
	豊田	-	-	-	-	3	1	9	2					2	17			0		2	2	-	1		7		8	27		
	豊北	-	-	-	-			1	2			2			5			0		4	4	-	2		6		8	17		
	菊川	-	-	-	-		1	0	1			1	2		5			0			0	-	1		2		3	8		
	計	0	0	0	0	34	5	20	16	1	0	9	6	4	95	1	0	1	5	10	15	0	16	1	18	0	35	146		
合計	2	0	0	0	43	13	28	23	5	1	14	11	5	145	1	1	2	6	12	18	0	28	2	35	1	66	231			

# 10 埋蔵文化財調査

## (1) 令和6年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計		
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数
分布調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
試掘調査	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
確認調査	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	6
本発掘調査	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
工事立会	30	4	3	0	0	0	1	0	0	0	34	4	38
立会調査	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	3
資料整理	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
報告書作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2
総件数	37	9	3	0	0	0	1	1	0	1	41	11	52

### 凡例（調査の区分）

**分布調査**：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。

**確認調査**：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。

**工事立会**：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。

**立会調査**：土木工事の施工に合わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。

**資料整理**：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。

**その他**：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

**試掘調査**：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。

**本発掘調査**：記録・保存を目的とした発掘調査。

**報告書作成**：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。

## (2) 周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）件数

令和7年5月1日現在

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	650	333	45	33	124	115

## (3) 令和6年度実施の愛護・普及活動

活動名	日時	参加者	内容
発掘速報展示 「掘ったほ！下関2024」	9月14日～11月24日	2,704名	令和5年度に実施した下関市内遺跡の発掘調査成果などについて、下関市立考古博物館特別企画展示室にて出土した遺物を展示し、併せてパネルなどで遺跡の説明を行なった。
火ノ山砲台跡発掘調査現地説明会	8月10日	60名	火の山地区観光施設再編整備事業に伴い、令和6年度に実施した火ノ山砲台跡第1砲台跡の確認調査の成果を一般市民に公開し、現地で発掘された砲台遺構の解説を行った。

## (4) 令和6年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間 (現地調査期間)	調査原因	調査の概要
長門国府跡 確認調査	長府宮の内町	4月22日～6月19日	AP建設 工事	対象地は長門国府跡の中央部付近、長門国分寺跡の南側近接地に位置する。また、令和4・5年度調査地点の北側隣接地に位置する。対象地内に試掘溝2か所を設定し調査を実施した結果、標高13.1m～13.7m付近の基盤土上面で、柱穴や溝状遺構、土坑など中世から近世前期頃にかけての濃密な遺構分布を確認した。

遺跡名	調査対象地	調査期間 (現地調査期間)	調査原因	調査の概要
綾羅木台地遺跡 (宝前地区) 確認調査	大字綾羅木	5月23日～6月6日	個人住宅 新築工事	対象地は綾羅木郷台地遺跡の南部に位置する。対象地内に試掘坑2ヶ所を設定して調査した結果、貯蔵用堅穴3基、弥生土器、石器、焼土塊など弥生時代の遺構および遺物を確認した。また、特筆すべき遺物として朝鮮半島由来の「粘土帯土器」を模倣した土器の破片が出土した。
綾羅木台地遺跡 (宝前地区) 確認調査	大字綾羅木	5月29日～6月18日	個人住宅 新築工事	対象地は綾羅木郷台地遺跡の南部、平成28年度調査地点の南側隣接地に位置する。対象地内に試掘溝2ヶ所を設定して調査した結果、近世以降の造成層痕跡と試掘溝2において中世の土坑を確認した。当初想定した弥生時代前期から中期の遺構および古墳時代中期の遺構分布は確認できなかった。
綾羅木郷台地遺跡 (宝前地区) 発掘調査	大字綾羅木	6月25日～7月3日	個人住宅 新築工事	確認調査の調査成果を元に、個人住宅新築工事に伴い、地下遺構が損壊する範囲について、記録保存のための本発掘調査を実施した。調査の結果、対象地西側は基盤土層上面に貯蔵用堅穴が複数分布し、確認調査と概ね同様の状況がみられたが、対象地東側は基盤土層が沈みこみ、その上に自然堆積層が堆積する状況を確認した。対象地一帯の弥生時代の集落域と旧地形の復元に寄与する成果が得られた。
火山城跡 (火ノ山砲台跡) 確認調査	大字藤ヶ谷 (火の山公園)	6月10日～8月28日 1月14日～3月24日	火の山地区 観光施設再 整備事業	火の山地区観光施設再整備事業に伴い、明治24(1891)年に日本陸軍によって建設された火ノ山砲台跡について、事業によって工事が行われる箇所の遺構の分布状況等を確認するための調査を行った。第1砲台ではコンクリートの砲座面から3基の榴弾砲の砲床と煉瓦積みの砲側庫、第3砲台では1基のカノン砲の砲床、第4砲台北端部では第二次大戦時に堡塁で囲んだ高射砲の電波標定機(レーダー)が建設され、その下層からは明治期の2基のカノン砲の砲床が確認された。
(未周知) 末光遺跡・ 田畑遺跡近接地 試掘調査	清末西町二丁目	7月12日～8月13日	宅地造成 工事	対象地は周知の埋蔵文化財包蔵地「末光遺跡」および「田畑遺跡」に近接し、また、清末藩家老職をつとめた内藤家の敷地内に位置する。なお、内藤家の表門は下関市指定有形文化財(建造物)「清末内藤家表門」に指定されている。対象地内に6ヶ所の試掘溝を設定して調査した結果、旧来の内藤家の屋敷地内と想定される試掘溝2においては石列や土坑、溝状遺構など近世後期の遺構分布を確認した。その他の地点に設定した試掘溝については、基盤土上面でピット状遺構や土坑状遺構などの分布が認められたが、近世以降の地形改変が著しく、当初想定した中世以前の遺構や遺物の分布は希薄であった。
史跡 長州藩下関 前田台場跡 史跡内調査	前田一丁目	8月5日～3月14日	災害復旧 工事	令和3年2月及び8月に発生した史跡内及び隣接する国道用地斜面崩落に起因する令和6年度実施の復旧工事に先行して、地下遺構の分布状態を改めて確認し、復旧工事計画に係る埋蔵文化財の取り扱いを判断するための調査を実施した。対象地内に試掘坑4ヶ所を設定して調査した結果、高台場の地山削り出しの土塁と砲座面、近代以降に土塁及び砲座面を大きく削り込んだ痕跡を確認した。
綾羅木郷台地遺跡 (宝前地区) 確認調査	大字綾羅木	1月7日～2月6日	個人住宅 建替工事	調査対象地は綾羅木郷台地遺跡の南部、下関市立考古博物館の南西約100mに位置し、珪砂採掘に端を発した昭和40年代の緊急発掘調査地点の東側隣接地となる。調査対象地内の2ヶ所に設定した試掘坑では、貯蔵用堅穴と溝状遺構、性格不明遺構を確認した。この内、性格不明遺構はこれまでの発掘調査で確認された溝(環濠)の連続部の可能性がある。

遺跡名	調査対象地	調査期間 (現地調査期間)	調査原因	調査の概要
赤頭遺跡 工事立会	大字田倉	12月25日～1月31日	宅地造成 工事	対象地は赤頭遺跡の西北部に位置する。宅地造成 工事に伴い、工事立会を実施した。調査の結果、 掘立柱建物跡1棟、土坑、柱穴などの中世を中心 とする時期の遺構分布を確認した。確認された遺 構には、瓦器碗を大量に一括廃棄した土坑があり、 希少な出土事例として特筆される。

## (5) 史跡等管理・保存活用（令和6年度）

活動名	日時	内 容
令和6年度 長門鑄銭所跡 出土遺物保存活用	令和6年4月1日～ 令和7年3月28日	平成22年度に「長門鑄銭所跡」において出土した鑄銭関連遺物について、適切な保存と価値付けを目的として、平成27年度から平成30年度にかけて木簡・削り屑を対象に計195点について専門機関への委託により、保存処理等を実施した。令和元年度より報告書作成に向けての整理作業を実施中。令和6年度は鑄銭関係遺物の整理作業のほか、報告書編集案の作成と報告書掲載予定の遺物写真撮影等に着手した。
歴史文化普及啓発イベント	令和7年1月18日	小学校5・6年生を対象に下関市内の歴史文化への興味を喚起するため、芸人や著名な有識者をゲストとした、下関市内の歴史文化や各博物館施設・美術館にまつわるクイズ大会を実施した。 クイズ大会終了後、クイズ大会に出題した問題も含め100問のクイズ問題集を作成、あわせてイベントの様子を記録した動画を編集した。なお、これら成果は市のホームページにて公開予定。
史跡仁馬山古墳環境整備 (竹林伐採ほか)	令和7年1月6日～ 令和7年3月14日	令和4・5年度に引き続き、やまぐち森林づくり県民税を活用し農林整備部局主管による繁茂竹林整備事業として県費補助により実施。指定地内で古墳の周りに繁茂した竹林や樹木を再伐採し景観向上による修景を行った。
六連島の雲母玄武岩 説明板改修	令和7年3月21日	指定地に設置されていた説明板が劣化していたため改修した。改修に際し、これまでなかった顕微鏡写真を掲載し、来訪者がより理解できるよう工夫した。
国史跡綾羅木郷遺跡 史跡 指定記念日のイベント	令和7年3月8日	開発による遺跡破壊から緊急指定により保存が図られた史跡綾羅木郷遺跡について、指定記念日（3月11日）に近接する土曜日に、川中地区まちづくり協議会と共同で併設する下関市立考古博物館にてキャンドルを灯し、史跡の保存と愛護について広く市民に普及した。
毛利家墓所保存修理 (功山寺墓所香炉修繕、 覚苑寺墓所囲柵修繕)	令和7年2月20日～ 令和7年3月28日	山口県指定史跡 長府藩主毛利家墓所のうち、功山寺に所在する初代藩主毛利秀元墓に付随する香炉と覚苑寺に所在する長府藩13代藩主毛利元周墓所の石柵の一部が倒壊したため、史跡の文化財的価値を損なうことなく保存修理を行い、原状復旧した。なお、覚苑寺墓所の保存修理は令和6年度山口県指定文化財保存活用事業費補助を受けて実施した。
史跡長州藩下関前田台場跡 災害復旧	令和6年11月22日～ 令和7年3月31日	令和3年に史跡内及び隣接する国道用地の斜面で発生した土砂崩れについて、国道用地を管轄する国交省により災害対策工事が実施。工事では、水抜き用のパイプを打設し、表面に植生シートを敷布することで雨水の浸み出しと更なる崩落を防ぐ対策を施した。



長門国府跡確認調査



綾羅木郷台地遺跡（宝前地区）確認調査



綾羅木郷台地遺跡（宝前地区）確認調査



綾羅木郷台地遺跡（宝前地区）発掘調査



火山城跡（火ノ山砲台跡）確認調査



火山城跡（火ノ山砲台跡）確認調査



（未周知）末光遺跡・田畑遺跡近接地試掘調査



史跡長州藩下関前田台場跡史跡内調査



綾羅木郷台地遺跡（宝前地区）確認調査



赤頭遺跡工事立会



火ノ山砲台跡発掘調査現地説明会



歴史文化普及啓発イベント



六連島の雲母玄武岩説明板改修



国史跡綾羅木郷遺跡史跡指定記念日のイベント



毛利家墓所保存修理（寛苑寺墓所囲柵修繕）



毛利家墓所保存修理（功山寺墓所香炉修繕）



史跡長州藩下関前田台場跡災害復旧



史跡仁馬山古墳環境整備（竹林伐採ほか）

## 1 1 文化財総合調査（日本遺産）

### ●関門海峡日本遺産協議会の活動

下関市と北九州市の産官学民で構成される関門海峡日本遺産協議会を両市負担金で運営し、文化財を活用した教育普及や地域活性化に取り組んでいる。令和4年度末に文化庁に提出した「日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書」及び「新たな地域活性化計画」は、日本遺産審査・評価委員会から現地視察を含む審査を受け、令和5年7月14日に文化庁から「認定継続」と発表された。令和6年度は、令和5年度7月に文化庁から継続認定を受けた新たな「地域活性化計画」の2年目となり、文化庁通知「日本遺産認定地域の今後の審査について」で示された指標及び基準と取組指標の7項目に沿った事業を順調に実施した。

また、日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」が、「日本遺産ソムリエが選ぶ魅力的な日本遺産アワード」にて「実際に訪れてみて魅力的だと感じた日本遺産」第3位を受賞した。

### ●令和6年度の主な取組

<b>1. 組織整備・戦略立案</b>	
(1) 関門海峡日本遺産協議会総会の開催	7月30日：第1回、3月24日：第2回 会場：下関市地方卸売市場 唐戸市場 2階大会議室
(2) 関門海峡地域日本遺産関係WEBアンケート調査	関門地域（北九州市・下関市）の住民における日本遺産に関する意識調査を実施。
<b>2. 情報発信</b>	
(1) WEB・SNSを活用した情報発信	公式ホームページ活用のほか、SNS (Facebook、Instagram) で情報発信を行っている。
(2) 関門“ノスタルジック”海峡HP改修委託	関門ノスタルジック海峡公式HPの修正・更新作業を行った。
<b>3. 普及啓発</b>	
(1) 全国イベント出展	
・日本遺産フェスティバル in 極上の会津 ・日本遺産マルシェ in 京都	福島県会津若松市で開催された全国イベントに出展 10月26日、27日 京都市内で開催された日本遺産マルシェ・シンポジウムに出展・参加 2月15日、16日
(2) 各種連携事業	
・大好きふるさと下関歴史マップ（教育研修課）	歴史マップ受賞作品と日本遺産紹介パネル展示 10月10日～15日：下関市立豊北図書館 10月17日～22日：豊田ホテルミュージアム 10月23日～29日：ゆめシティ新下関 10月31日～11月6日：菊川ふれあい会館（下関市菊川町） 11月7日～13日：川棚公民館（下関市豊浦町） 11月14日～26日：下関市立歴史博物館 11月27日～12月11日：下関市立考古博物館

・夏休みクイズラリー-日本遺産関門“ノスタルジック”海峡	子供向け普及啓発イベントとして、大好きふるさと下関歴史マップと連動し、夏休み中に構成文化財ツアー及び歴史マップ制作を実施。 7月25日、26日
・栄町銀天街(北九州市門司区)	商店街イベントの中で日本遺産をPRした 5月25日、26日：門司みなと祭 7月27日：栄町夜市
・「六連の日」(六連島自治会)	離島振興の一環で六連島にて六連島灯台を中心とした文化財をPRする缶バッジ作成ワークショップを実施 6月9日
・赤間ヶ関レトロ賑わい倶楽部 (唐戸地区構成文化財5施設と亀山八幡宮)	夏休み企画と連携したスタンプラリー実施 7月20日～8月25日 山口フォトウォーク@赤間ヶ関2024 会場：旧下関英国領事館 2回開催(9月29日、10月19日) 山口フォトウォーク@赤間ヶ関2024 パネル展 テーマ：関門“ノスタルジック”海峡と唐戸の街 会場：旧下関英国領事館、田中絹代ぶんか館 12月25日～1月13日、1月30日～2月11日
・関門海峡キャンドルナイト2024 (関門海峡キャンドルナイト実行委員会)	構成文化財を活用したイベントでスタンプラリーを実施 11月16日、17日
・コンサート等	構成文化財等を活用し、関門地域の歴史と音楽を融合させたコンサートでPR。計5回
<b>4. 人材育成</b>	
・北九州市民カレッジ (北九州市生涯学習センター)	日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」をテーマに連続5回の講座を実施
・下関観光ガイドの会研修	ガイドの会の継続的な学習を目的に研修を実施 6月24日、9月30日
<b>5. 観光事業化</b>	
・旅行商品開発、観光ルート研究	渡船を活用した日本遺産体験ツアー-実施。日本遺産フェスティバル in 関門で実施したエクスカージョンツアーの一部を活用。 5月18日、26日
<b>6. 整備</b>	
・関門海峡日本遺産看板シート張替業務	J P 門司港ビルの名称変更に伴う、説明板、総合案内板を更新。



関門海峡キャンドルナイト2024



日本遺産アワード授賞式の様子(日本遺産マルシェ in 京都)

# IV その他資料

## 1 教育委員会

### (1) 機構及び事務分掌

(令和7年4月1日現在)



## (2) 職員配置

(単位：人)

	令和 6 年度	令和 7 年度	内 訳					
			事務	技術	校務 技士	調理 員	指導 主事	教員
事務部局の職員	247	244	95	10	16	49	20	54
事務局	91	93	62	9	1	1	20	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	4	6	5	1			
	教育政策課	8	9	8	1			
	学校教育課	16	16	5				11
	教育研修課	9	9	2				7
	学校支援課	13	12	5	6	1		
	学校保健給食課	11	11	9	1		1	
	生涯学習課	11	11	9				2
	文化財保護課	8	8	8				
	菊川教育支所	3	3	3				
	豊田教育支所	3	3	3				
	豊浦教育支所	3	3	3				
豊北教育支所	2	2	2					
学校	125	122	5	0	15	48	0	54
内 訳	幼稚園	16	16					16
	小学校	50	49			7	42	
	中学校	15	13			7	6	
	高等学校	44	44	5		1		38
学校以外の教育機関	31	29	28	1	0	0	0	0
内 訳	中央図書館	5	4	4				
	長府図書館	0	0					
	彦島図書館	0	0					
	菊川図書館	0	0					
	豊田図書館	0	0					
	豊浦図書館	0	0					
	豊北図書館	0	0					
	公民館	0	0					
	歴史博物館	7	7	7				
	考古博物館	5	5	5				
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1				
	美術館	5	5	5				
	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	5	5	5				
	中部調理場	1	1	1				
	吉見調理場	0	0					
	木屋川調理場	0	0					
	豊田調理場	0	0					
	豊浦調理場	1	1		1			
	黒井調理場	0	0					
	滝部調理場	1	0	0				
新下関学校給食センター	0	1	1					

各年度4月1日現在。再任用短時間職員を除く。

### (3) 教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	令和7年度			令和6年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			14,095,914	100.0	108.0	13,045,775	100.0
		教育総務費	1,184,371	8.4	105.7	1,121,015	8.6
		教育委員会費	21,254	0.2	99.7	21,319	0.2
		事務局費	1,163,117	8.3	105.8	1,099,696	8.4
		小学校費	2,238,814	15.9	140.5	1,593,155	12.2
		学校管理費	898,387	6.4	100.7	891,749	6.8
		教育振興費	298,027	2.1	67.7	440,504	3.4
		学校建設費	1,042,400	7.4	399.5	260,902	2.0
		中学校費	2,442,915	17.3	178.1	1,371,642	10.5
		学校管理費	367,591	2.6	92.9	395,593	3.0
		教育振興費	289,624	2.1	135.2	214,251	1.6
		学校建設費	1,785,700	12.7	234.4	761,798	5.8
		高等学校費	563,863	4.0	88.1	640,017	4.9
		高等学校総務費	450,385	3.2	98.9	455,229	3.5
		高等学校管理費	76,891	0.5	48.9	157,327	1.2
		教育振興費	36,587	0.3	133.2	27,461	0.2
		幼稚園費	0			0	0.0
		幼稚園費	0			0	0.0
		社会教育費	2,539,569	18.0	108.2	2,347,167	18.0
		社会教育総務費	786,853	5.6	102.8	765,053	5.9
		青少年対策費	53,462	0.4	105.4	50,706	0.4
		文化財保護費	110,044	0.8	75.2	146,344	1.1
		公民館費	410,961	2.9	155.5	264,263	2.0
		図書館費	503,265	3.6	114.4	440,075	3.4
		博物館費	256,339	1.8	91.3	280,794	2.2
		美術館費	152,383	1.1	118.4	128,689	1.0
		生涯学習施設費	236,262	1.7	87.1	271,243	2.1
		保健体育費	3,626,487	25.7	109.4	3,314,924	25.4
		保健体育総務費	1,072,224	7.6	119.7	895,976	6.9
		体育振興費	121,336	0.9	130.2	93,201	0.7
		体育施設費	759,484	5.4	104.6	726,379	5.6
		学校給食共同調理場費	1,673,443	11.9	104.6	1,599,368	12.3
		大学費	1,499,895	10.6	56.4	2,657,855	20.4
一般会計			135,020,000	100.0	102.9	131,200,000	100.0
教育費			14,095,914	10.4	108.0	13,045,775	9.9

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

## 2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	26	1951	12	岡枝公民館内に山口県立山口図書館豊浦分館（現菊川図書館）開館
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	32	1957	4	山口県立山口図書館豊浦分館閉館、菊川町に移管され菊川町立菊川図書館開館

昭和	33年	1958年	7月	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催
	33	1958	12	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
			10	日独交歓陸上競技大会開催 自動車文庫「みちづれ」運行開始
	35	1960	4	市宮庭球場設置
			10	小月公民館開館
	36	1961	5	下関商業高等学校と鹿児島商業高等学校が姉妹校となる
			6	市民学級講座開講
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立下関第一高等学校（現県立下関中等教育学校）開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高等学校優勝
			8	第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高等学校準優勝
			9	下関市体育館開設
			10	第18回山口国体秋季大会開催
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
			7	弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）
			10	安岡公民館開館
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
			8	第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
	44	1969	3	綾羅木郷遺跡緊急史跡指定
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
			12	自動車文庫「みちづれ」に代わり、個人貸出可能な移動図書館「ともしび号」運行開始
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
			8	第1回関釜親善陸上競技大会開催
			11	下関市と豊浦郡4町による下関地区広域行政事務組合が発足し移動図書館「くさぶえ号」の運行開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
			6	下関市武道館設置
	48	1973	3	市立青年の家完成
			4	川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館
				菊川町立菊川図書館が現在地に移転
	49	1974	1	彦島中学校火災
			3	全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）
			4	桜山・第五幼稚園開園
			7	長府運動場完成、北部公民館開館
			10	桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館

昭和	50年	1975年	12月	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位		
			51	1976	3	小月武道館完成
					7	市民プール完成
	52	1977	10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結		
			11	吉田公民館開館		
			1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位		
			3	吉見武道館設置		
			4	彦島運動場設置		
	53	1978	5	下関市民会館完成		
			7	吉見公民館移転改築		
	54	1979	3	長府武道館設置		
4			川中幼稚園開園、吉母公民館開館 教育委員会が庁舎第一別館（旧逓信省下関郵便局電話課庁舎）に移転			
4			長府小学校開校、西部公民館開館			
55	1980	8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝			
		10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結			
		4	玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）			
57	1982	10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）			
		12	川中武道館開館			
		4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設			
58	1983	9	蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）			
		4	下関市長府体育館開館			
59	1984	6	玄洋公民館開館			
		11	下関市立美術館開館			
		4	下関商業高等学校校舎全面改築完了			
		6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）			
		10	下関商業高等学校創立100周年記念			
60	1985	11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結			
		4	垢田中学校開校			
		5	北運動公園に下関第二球場開設			
		10	中国青島市教育考察団来関			
61	1986	11	下関市青少年健全育成市民会議発足			
		4	一の宮小学校開校			
		8	全国高校総体開催（バトミントン・ウエイトリフティング・弓道）			
62	1987	10	下関商業高等学校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校調印			
		8	下関相撲場開設			
63	1988	3	豊浦幼稚園舎全面改築完了			
		7	北運動公園に新下関球場開設			
		11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）			
平成	元	1989	3	下関地区広域行政事務組合廃止		
		4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン、移動図書館が下関図書館に編入し「ともしび号」のみで運行開始			
		8	下関市彦島庭球場開設			
		12	“あるかぼ〜と下関”起工			
2	1990	1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印			

平成	2年	1990年	4月	熊野小学校開校 長成中学校開校 下関市立大学学術センター完成 中部学校給食共同調理場完成 川棚公民館内の図書室が独立し、豊浦町立図書館開館
			7	彦島図書館開館
	3	1991	3	教育委員会が庁舎第一別館から教育委員会棟（旧水道局庁舎）に移転
			4	下関アーチェリー場開設 下関市垢田体育館開設
			5	仁馬山古墳が国指定史跡となる
			7	第1回下関市中学校海外派遣研修（韓国）
			9	台風17、19号により学校諸施設に多数の被災を受ける
			10	下関図書館コンピュータ化に着手
	4	1992	3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 豊田町学校給食共同調理場改築 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
			6	川中公民館移転改築
			9	学校週5日制スタート
	5	1993	4	不登校対策事業「サークル・一里山」を市立青年の家に開設 豊浦町学校給食共同調理場完成
			8	第41回日本海洋少年団全国大会開催 （常陸宮殿下、同妃殿下来関）
			10	吉見体育館開設
	6	1994	3	下関商業高等学校図書館改築
			4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始 北運動公園庭球場設置
	7	1995	1	生涯学習推進本部設置
			5	下関市立考古博物館開館 （三笠宮殿下・同妃殿下来関）
			7	豊田町立図書館開館
	8	1996	10	一の宮児童クラブ（別棟教室）開設
	9	1997	1	黒井学校給食共同調理場開設
			4	下関市体育館リニューアルオープン
			5	長府東公民館開館
			8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
			10	熊野児童クラブ（別棟教室）開設
	10	1998	4	下関市民会館リニューアルオープン 財団法人下関市文化振興財団発足 適応指導教室「さくらやま」を休園中の市立桜山幼稚園舎内に開設し、不登校対策事業「サークル・一里山」を移転
			10	下関陸上競技場リニューアルオープン
	11	1999	5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
	12	2000	3	勝山児童クラブ（別棟教室）改築
			5	小月公民館リニューアルオープン
			10	旧豊浦町商工会事務所に豊浦図書館移転
			12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
	13	2001	4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管 火の山ユースホステルが産業経済部観光施設課に移管

平成	13年	2001年	4月	下関市立しものせき水族館「海響館」オープン 「唐戸市場」リニューアルオープン
			10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始
	14	2002	4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止
				第54回国際捕鯨委員会（IWC）年次会合開催
	15	2003	4	北九州市との図書館広域利用開始
			10	第18回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデーin下関開催
			11	下関市フットサル場完成
	16	2004	6	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める
	17	2005	2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する
				菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校
			10	図書館のコンピュータシステム統合
	18	2006	4	小野ふれあいセンター開館
				豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校
				豊北中学校内に豊北図書室を開設
				滝部学校給食共同調理場完成
			9	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始
	19	2007	10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口（下関）大会開催
	20	2008	3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定
			4	教育委員会機構改革
				総務課を教育政策課と学校支援課へ分割
				学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割
				指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置
				社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合
				教育支所の課を廃止
	21	2009	4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン
			11	下関図書館閉館
	22	2010	1	鳥山民俗資料館が下関市川棚温泉交流センター内に移転、開館
				下関図書館を廃止し、図書館政策課を設置
			3	生涯学習プラザ開館
				中央図書館開館
			4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転
			6	東行記念館開館
			8	長州藩下関前田台場跡（前田砲台）が国指定史跡となる
	23	2011	2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎（旧下関図書館）に移転
			4	教育委員会機構改革
				教育部を設置
				体育課の事務（学校体育を除く）を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止
				長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管
				鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管
				学校安全課内に生徒指導推進室を設置
				適応指導教室「さくらやま」を教育支援教室「さくらやま」に改称

平成	23年	2011年	11月	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン
	24	2012	4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校
	25	2013	4	下関商業高等学校の新講堂が竣工
	26	2014	2	勝山公民館リニューアルオープン
			3	神田公民館廃止
			4	第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃園
				教育支援教室「さくらやま」の分室を、川棚地区及び小月地区に開設
			8	全国コミュニティ・スクール研究大会 in 下関開催
			12	豊浦図書館が豊浦総合支所2階にリニューアルオープン
	27	2015	3	「下関市子どもの読書活動推進計画（第二次）」策定
				三豊、二見、田耕小学校を閉校
			4	西市公民館開設
				中学生の不登校対策「文洋中学校分教室」を旧桜山幼稚園舎に開設
			5	第1回下関市総合教育会議開催
				「下関市教育振興基本計画（下関市教育大綱）」策定
			7	第23回世界スカウトジャンボリー下関市地域プログラム開催
	28	2016	3	下関市教育センターオープン
				教育委員会が上田中町庁舎から下関市教育センターに移転
				殿居小学校を閉校
			4	教育委員会機構改革
				教育研修室を廃止し、教育研修課を設置
				生徒指導推進室を学校安全課内から学校教育課内に移管
				歴史博物館を設置、学校安全課を組織改正し、学校保健給食課の設置
				教育支援教室「さくらやま」及び「文洋中学校分教室」を市立関西小学校に移転し、教育支援教室「さくらやま」を教育支援教室「かんせい」に改称
			5	下関市立図書館のコンピュータシステム更新
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞
			11	下関市立歴史博物館開館
	29	2017	3	神田小学校（西神田町）を閉校
			4	関門海峡が「関門”ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」として日本遺産に認定
				教育支援教室「かんせい」の分室を、長府地区に開設
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞（2年連続）
				「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記録」に登録
	30	2018	3	「下関市立図書館基本計画」策定
			4	旧菊川体育館を菊川中学校体育館として学校支援課に移管
	31	2019	2	勝山御殿跡が国指定史跡となる
			3	神玉、神田小学校（豊北町）を閉校
令和	元	2019	10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞
	2	2020	3	角島、阿川、栗野、滝部小学校を閉校
			4	豊北小学校を開校
				教育支援教室「かんせい」の分室を、山の田地区に開設
				図書館政策課を廃止し、中央図書館と統合
			5	新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、3月3日から臨時休業をしていた市内の小・中学校を5月14日に再開した
			6	「下関市子どもの読書活動推進計画（第三次）」策定
			12	角島灯台、六連島灯台が国の重要文化財となる
令和	3	2021	3	豊田中小学校を閉校

令和	4	2022	4	下関市立図書館のコンピュータシステム更新
			7	教育支援教室「あきね」を、旧勝山老人憩の家に開設
			3	移動図書館車「ブックル」を更新し、新しい車両で運行開始
				王江、名池小学校を閉校 名陵中学校を閉校 下関商業高等学校 定時制課程閉課程
令和	5	2023	4	名陵小学校が開校し、名陵小学校と名陵中学校による小中一貫教育校である名陵学園が開校
			7	下関市立図書館の設置等に関する条例を改正し、豊北図書室を図書館法に基づく「豊北図書館」として整備し開館
			10	日本遺産フェスティバル in 関門の開催
令和	6	2024	11	「第2次下関市立図書館基本計画」策定
			4	蓋井中学校が開校し、蓋井小学校と蓋井中学校による小中一貫教育校である蓋井小中学校が開校
			10	電子図書館サービス「しものせき電子図書館」開始
令和	7	2025	3	南部学校給食共同調理場閉鎖
			4	内日中学校が内日小学校の敷地に移転し、内日小学校と内日中学校による小中一貫教育校であるうつい小中学校が開校
				新下関学校給食センター完成
			8	中・高校生等駅周辺学習スペース（エキスタ）オープン
			11	「第4次下関市子どもの読書活動推進計画」策定
	12	安岡公民館廃止		
	1		下関市安岡地区複合施設（やすらガーデン）内に「はまゆう図書館」が開館	
	3		吉母、吉見小学校を閉校	
	4		吉見小学校と吉見中学校による小中一貫教育校であるよしみ小中学校が開校	



# 教 育 要 覧

令和 7 年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会

〒751-0830

山口県下関市幡生新町 1-1 下関市教育センター

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課

T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0